

目 次

I. 基本理念・沿革	1
1 基本理念	1
2 沿革	1
3 役割	1
II. 事業概要	2
1 歴史探求	3
1-1 基本展示の運営	3
1-2 企画展示	8
1-3 資料調査及び研究	25
1-4 資料収集	28
2 地域学習	29
2-1 学習支援事業	29
2-2 教育普及事業	33
3 観光交流	41
III. 広報活動	47
1 広報制作物	47
2 広報記録	50
IV. 管理運営	51
1 利用状況	51
2 利用者推移	52
3 過去の企画展一覧	53
4 運営協議会	53
5 組織図	54
6 施設・建築概要	55
7 館内概要	57
8 利用案内	58
9 条例・施行規則	59

I. 基本理念・沿革

1 基本理念

歴史文化から静岡の未来をつくる

静岡の過去を学び、今を知る。そして、未来を考える。

静岡市歴史博物館は、私たちの先人が築いた歴史の積み重ねにより、現在のまちの姿があることを踏まえ、静岡市ならではの大切な歴史的・文化的資源の価値と魅力を発信するとともに、都市イメージ「大御所家康公と駿府」の確立を目指します。

そして、静岡市を訪れる人々に、静岡市への憧れの喚起を図り、歴史的な名所の核となるとともに、市民の皆さんが郷土への愛着と誇りを深めることで、活躍の場や生活の拠点とするなど人口減少対策に寄与する役割を担います。

また、歴史文化のまちづくりの拠点として、「世界に輝く静岡」の実現に寄与し、静岡市の新たな未来を市民とともにつくっていきます。

静岡市歴史博物館シンボルマーク / ログマーク



施設の主人公である徳川家康と今川氏を象徴する素材として、徳川家康の「花押（かおう）」をデフォルメしてデザイン。シンボルマークの中の円『○』は、施設の役割である「歴史探求」「地域学習」「観光交流」の3つを表現している。

2 沿革

- 平成 22 (2010) 年
(仮称) 静岡市歴史文化施設基本構想策定
- 平成 23 (2015) 年
(仮称) 静岡市歴史文化施設基本計画策定
- 平成 25 (2017) 年
展示基本設計プロポーザル審査結果「株式会社乃村工芸社」に決定
基本設計公募型プロポーザル審査「有限会社 SANAA 事務所」に決定
建設敷地において「戦国末期の武家屋敷と道の石垣の遺構」発見
- 令和 3 (2021) 年
(仮称) 静岡市歴史文化施設建築工事 着工
(仮称) 静岡市歴史文化施設条例 制定 (のちに静岡市歴史博物館条例)

正式名称「静岡市歴史博物館」に決定

初代館長が中村羊一郎氏に決定

静岡市文化財資料館閉館

令和 4 (2022) 年

静岡市が(公財)静岡市文化振興財団を指定管理者に指定

静岡市歴史博物館公式ロゴマーク決定

静岡市歴史博物館 1階プレオープン

令和 5 (2023) 年

静岡市歴史博物館グランドオープン

静岡市歴史博物館来館 10万人達成

静岡市歴史博物館 博物館相当施設指定

令和 6 (2024) 年

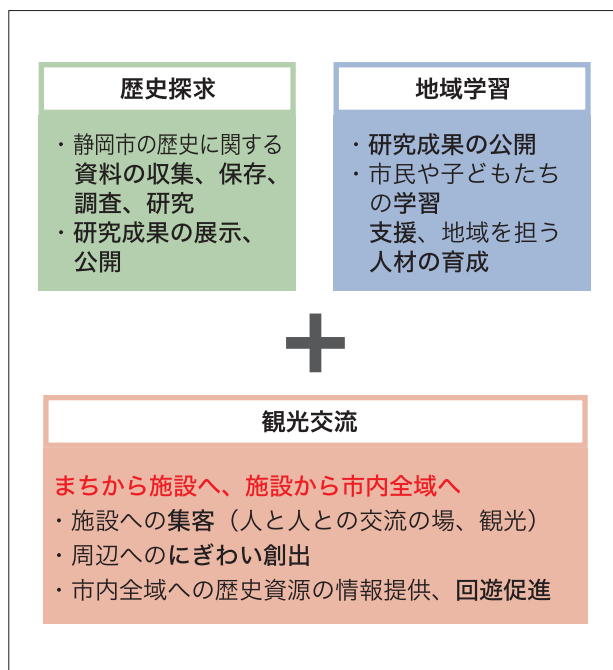
2代館長に大石学氏が就任

静岡市歴史博物館来館 50万人達成



6月23日
来館者50万人達成

3 役割



Ⅱ. 事業概要

1 歴史探求

1-1 基本展示の運営

- (1) 基本展示事業

1-2 企画展示

- (1) 企画展示「今川義元～偉大なる駿河の太守～」
- (2) 地域学習展示「走れ！しずてつ」
- (3) 企画展示「QuizKnockと巡る江戸東京博物館展」
- (4) 特集展示「しずおか別荘ものがたり」

1-3 資料調査及び研究

- (1) 家康公研究室の活用と研究成果の発表
- (2) 資料調査活動
- (3) 外部研究者との共同研究

1-4 資料収集

- (1) 収蔵資料の保存管理と発信

2 地域学習

2-1 学習支援事業

- (1) 市民団体との連携事業
 - ア 地域団体活動支援事業
- (2) ボランティアの育成
 - ア ボランティア育成事業
- (3) 高校・大学との連携
 - ア 学校団体活動支援事業
- (4) 出前講座
 - ア 歴史出前講座
- (5) 静岡市文化振興財団 30 周年記念
笑顔 デカケル プロジェクト
財団連携事業 出前講座

2-2 教育普及事業

- (1) 教育普及事業
 - ア 展示等に係る関連イベント
 - イ 静岡市文化振興財団 30 周年記念
笑顔 デカケル プロジェクト
QuizKnock と巡る江戸東京博物館展関連
講演会
 - ウ 静岡市文化振興財団 30 周年記念
笑顔 デカケル プロジェクト
QuizKnock と巡る江戸東京博物館展
関連イベント
 - エ 静岡市文化振興財団 30 周年記念
笑顔 デカケル プロジェクト
QuizKnock と巡る江戸東京博物館展
関連講座 着物着付けワークショップ
 - オ 静岡市文化振興財団 30 周年記念事業
笑顔 デカケル プロジェクト
QuizKnock と巡る江戸東京博物館展
関連講座 江戸時代のお菓子作り

- カ 基本展示紹介ミニトーク
- キ 解説、講座等のコンテンツ配信
- ク 学芸員マニアックトーク
- ケ わかりやすい歴史、地域のおはなし
- コ 古文書講座
- サ 駿府城施設連携事業
- シ バックヤードツアー
- ス 体験ワークショップ
- セ こども博物館
- (2) 自由体験コーナーの活用
 - ア 自由体験コーナー
- (3) 小中学校連携事業
 - ア 学校教育への支援事業

3 観光交流

- (1) 観光交流事業
 - ア 歴史観光情報発信事業
 - イ 観光ガイド団体への支援事業
 - ウ しずれきガイドツアー
 - エ 学芸員による歴史ガイドツアー
 - オ 地域連携による歴史観光活性化事業
- (2) にぎわい創出事業
 - ア わかりやすい歴史、地域のおはなし（再掲）
 - イ 学芸員マニアックトーク（再掲）
 - ウ 体験ワークショップ（再掲）
 - エ 博物館にぎわい広場
 - オ ナイトミュージアム

1 歴史探求

1-1 基本展示の運営

(1) 基本展示事業

静岡市の歴史の価値と魅力をわかりやすく紹介する展示を行う。また、調査研究の成果や時節に合わせた展示を行い、市民や市外からの来館者に静岡市の魅力を伝える。

1) 基本展示

1階から3階の展示スペースのうち、当館の主要な展示品（復元模造、デジタル機器、模型を含む）について、来場者の興味関心と、展示資料の理解度増進を目的に6枚の基本展示解説シートを作成した。基本展示図録の増刷を行い、ミュージアムショップ及びインターネットでの販売を行った。

●展示解説シート

【1階ギャラリー】

・静岡電気鉄道沿線案内／ギャラリー展示（舞楽面陵王複製・久能寺経 随喜功德品 田中親美模本 複製・建徳寺木造如来形坐像 説法印（伝阿弥陀如来坐像）複製）

【基本展示室1】

・「首都」駿府と世界「大御所外交メディアテーブル」
・家康の一生「徳川家康の鎧」
・家康の一生／家康を育んだ地 駿府「徳川家康・今川氏の古文書」

【基本展示室2】

・家康の威光と駿府「東海道図屏風」
・静岡藩と新生静岡「ジオラマ まちの風景～昭和30年代の静岡」



●図録

企画展への理解を深めてもらうため企画展図録を作成した。遠方で来館が難しい方にも企画展に触れる機会を設けるため、館内ミュージアムショップだけでなく通信販売も行った。また、初めての試みとして開催中の企画展の図録を静岡市中央商店街で実施する夏まつり「夜店市」（8月

10日～12日）や駿府城公園で行われた「駿府城夏まつり」（8月17日～18日）のブースでも販売を実施し、博物館の展示に興味を持ってもらうきっかけとした。

①企画展「今川義元」図録

規格：A4サイズ 72ページ

販売方法：ミュージアムショップ、通信販売

販売数：705冊（4月27日～3月31日）

②企画展「走れ！しずてつ」図録

規格：A4サイズ 29ページ

販売方法：ミュージアムショップ、通信販売、夜店市、駿府城夏まつり

販売数：811冊（7月6日～3月31日）

2) 展示替え

継続的な来場者にとっても常に新鮮な展示内容となるよう年間を通して6回の展示替えを実施した。

①展示入替＜公開日：7月30日（火）＞

入替箇所：基本展示2階・3階各コーナー

展示品：約60点の実物展示品

※展示撤去＜期間：9月18日（水）～12月27日（金）＞

企画展開催のため3階基本展示室の資料を撤去

②展示入替＜公開日：11月19日（火）＞

入替箇所：基本展示2階「家康の一生」「家康を育んだ駿府」コーナー

展示品：錦絵 太平記大合戦 桶狭間（初公開）

③展示入替＜公開日：12月27日（金）＞

入替箇所：基本展示3階（企画展示からの復旧）

展示品：約70点の実物展示品

④展示入替＜公開日：1月7日（火）＞

入替箇所：基本展示2階「神となった家康」コーナー

展示品：家康所用の刀「越前康継」（初公開）

⑤展示入替＜公開日：2月4日（火）＞

入替箇所：基本展示2階「神となった家康」コーナー

展示品：徳川家康像、東照宮什器

⑥展示入替＜公開日：3月25日（火）＞

入替箇所：基本展示2階・3階各コーナー

展示品：約70点の実物展示品



展示替えの様子

■展示入替一覧（公開日：7月30日）

展示エリア	種別	展示資料	資料種別	所蔵
0. 歴史体感展示（1F）		市指定史跡 清水天王山遺跡出土 鉢形土器	複製	静岡市埋蔵文化財センター、県指定文化財
0. 歴史体感展示（1F）		国特別史跡 登呂遺跡出土 壺形土器	複製	静岡市立登呂博物館、重要文化財
0. 歴史体感展示（1F）		県指定史跡 三池平古墳出土 変形方格規矩四神鏡	複製	静岡市埋蔵文化財センター、県指定文化財
0. 歴史体感展示（1F）		国指定史跡 賤機山古墳出土品	復元	金銅製蕨葉形舎蓋：静岡市銀象嵌円頭大刀柄頭：静岡浅間神社
0. 歴史体感展示（1F）		国指定史跡 片山庵寺跡出土 鬼瓦	複製	静岡市埋蔵文化財センター
0. 歴史体感展示（1F）		舞楽面鏡王	複製	鉄舟禪寺、県指定文化財
0. 歴史体感展示（1F）		久能寺経	複製	鉄舟禪寺、国宝
0. 歴史体感展示（1F）		木造如來形坐像 説法印（伝阿彌陀如來坐像）	複製	建徳町内会、市指定文化財
I 首都駿府と世界		徳川家康朱印状	複製	静岡市
I 首都駿府と世界		家康像	造形	静岡市
I 首都駿府と世界		慶長十二年通信使三使詩稿懸板	複製	清見寺
I 首都駿府と世界		洋時計	複製	久能山東照宮博物館
I 首都駿府と世界		望遠鏡	複製	静岡市
II 家康の一生		「厭離穢土欣求浄土」旗印	造形	静岡市
II 家康の一生		紅糸威腹巻	複製	静岡浅間神社 県指定文化財
II 家康の一生		威糸	複製	静岡浅間神社
II 家康の一生		小札	複製	静岡浅間神社
II 家康の一生		飾り金具	複製	静岡浅間神社
II 家康の一生		伊予札黒糸威胴丸具足	複製	久能山東照宮 重要文化財
II 家康の一生		伊予札黒糸威胴丸具足 歯染前立	複製	久能山東照宮
II 家康の一生		威糸	複製	久能山東照宮
II 家康の一生		伊予札	複製	久能山東照宮
II 家康の一生		飾り金具	複製	久能山東照宮
II 家康の一生		金扇馬標	造形	久能山東照宮
II 家康の一生		武田家朱印状	複製	個人蔵（8/25まで展示）
II 家康の一生		徳川家康禁制	複製	清見寺 市指定文化財
II 家康の一生	入替	徳川家康書状	複製	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家七か条定書	複製	静岡市
II 家康の一生	入替	征夷大将軍官旨	複製	日光東照宮
II 家康の一生	入替	徳川家康黒印状	複製	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康伝馬朱印状	複製	静岡市 市指定文化財
II 家康の一生	入替	伊奈忠次・彦坂元正・大久保長安連署状	複製	静岡市 市指定文化財
II 家康の一生	入替	木造阿彌陀如來立像（白木尊）	複製	静岡銀行本店（原蔵・宝台院）
II 家康の一生	入替	群書治要（駿河版）	複製	静岡市
II 家康の一生	入替	駿河版御活字	複製	印刷博物館 重要文化財
II 家康の一生	入替	徳川家康白筆能番組	複製	清見寺
II 家康の一生	入替	東照宮箱額	複製	東雲神社所蔵、静岡市文化財資料館寄託
II 家康の一生	入替	東照宮什器	複製	東雲神社所蔵、静岡市文化財資料館寄託
III 家康を育んだ地 駿府		徳川二十将図	複製	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		粒金	複製	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		詞花和歌集	複製	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		歴代字略版木	複製	清見寺 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		今川範国書下	複製	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		今川義忠木像	複製	正林寺
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏親木像	複製	増善寺
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏親判物	複製	鉄舟禪寺（8/25まで展示）
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏親判物	複製	明治大学博物館
III 家康を育んだ地 駿府		寿桂尼朱印状	複製	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		寿桂尼画像	複製	正林寺 静岡市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏親判物	複製	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏親判物	複製	静岡県立中央図書館
III 家康を育んだ地 駿府		今川義元木像	複製	臨濟寺
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏親判物	複製	明治大学博物館
III 家康を育んだ地 駿府		今川義元判物	複製	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		今川義元判物	複製	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		山田景隆等連署木判起請文	複製	観泉寺
III 家康を育んだ地 駿府		太原雪齋頂相	複製	清見寺
III 家康を育んだ地 駿府	入替	桶狭間合戦頼川氏元朝臣陣没図	複製	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府	入替	関口氏純書状	複製	京都大学総合博物館
III 家康を育んだ地 駿府	入替	今川氏貞妻像	複製	個人
III 家康を育んだ地 駿府	入替	今川氏貞朱印状	複製	静岡県立中央図書館
III 家康を育んだ地 駿府	入替	北条氏政書状	複製	静岡県立中央図書館
III 家康を育んだ地 駿府	入替	今川状	複製	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府	入替	女今川初音書（女今川操花園）	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	東海道図屏風（A本）	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	土佐光成筆「駿府島殿図」	複製	駿府博物館（公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団）、市指定文化財
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府絵図	複製	犬山城白帝電車
IV 家康の威光と駿府	新規	駿府独案内	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	府中御城之図	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	府中御城之図（パネル）	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	刀 銘 備州長船祐定	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	近例書技控	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府年代記	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府加番日記	複製	静岡市

展示エリア	種別	展示資料	資料種別	所蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	大絵馬「駒」	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府	入替	地震損御普請御修復二付取調置	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	呉服町五丁目絵図	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	年行事諸色買物帳	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	雷社修葺料月並電九銭集帳	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	銭差	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	両替屋看板	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	扇子屋肖像	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	菓子拵方秘伝	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	蒸菓子之銘	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	扇子屋店鋪絵図	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	のれんの下絵	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	扇子屋の印（角型）	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	御菓子所扇子屋商標	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	切手書舗板	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	饅頭切手の版木	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	饅頭切手	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	菓子木型「月と松」	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	千両箱	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	徳川家重朱印状	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府	複製	寛文十年社中絵図	複製	静岡浅間神社、重要文化財附指定
IV 家康の威光と駿府	複製	初中祭図	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府	複製	浅間惣社樓門平拾分一割絵図	複製	静岡浅間神社、重要文化財附指定
IV 家康の威光と駿府	複製	力神像	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府	複製	獅子像	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府	複製	御定法	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	複製	恙上申御請証文之事	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	複製	茶間屋竹笠巻の看板	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	複製	茶露師一覽	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	複製	午忍以書付奉願上候（茶一件）	複製	静岡市
IV 家康の威光と駿府	複製	午忍以書付奉願上候（御救物拝借につき）	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	東征大総督藩陣図	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	清水湊役場から町役人への通達	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	静岡藩町帳	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	駿府御役人附	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	山岡鉄舟筆 扇面「漢竹」	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	商法会所日記	複製	浜沢史料館
IV 静岡藩と新生静岡	複製	駿府病院開院布告	複製	富士山かくや姫ミュージアム
IV 静岡藩と新生静岡	複製	静岡藩御役人附 下	複製	沼津市明治史料館
IV 静岡藩と新生静岡	複製	徳川家兵学校授書	複製	沼津市明治史料館
IV 静岡藩と新生静岡	複製	多田元吉 東照宮護符	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	徳川慶喜和歌短冊	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	静岡育英会規則	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	小山栄達筆・徳川家達賛「徳川家康御影」	複製	個人蔵
IV 静岡藩と新生静岡	複製	徳川家達下賜の益	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	徳川慶喜通達につき悔み状	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	プレモカメラ	複製	久能山東照宮博物館
IV 静岡藩と新生静岡	複製	市制準備委員義二御届	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	静岡市参事会の兵營設置願	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	静岡市及び四隣精図	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	岡崎雪聲作 井上鑿眼像	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	益田孝（鈍翁）短冊	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	徳川家達 書「楽」	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	清水港地震以前之全図	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	横浜支店出店の広告	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	清水港回漕店組合設立御願	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	茶箱	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	茶のかおり	複製	静岡市
IV 静岡藩と新生静岡	複製	北原白秋自筆 歌詞原稿「ちやっさりぶし」	複製	静岡鉄道株式会社
IV 静岡藩と新生静岡	複製	蘭字ラベル	複製	静岡市
世界にはばたく静岡	複製	吉田三郎画「牧之原茶園及び静岡市を中心とする静岡県島殿図」	複製	静岡市
世界にはばたく静岡	複製	中村正直訳「西国立志編」	複製	静岡市
世界にはばたく静岡	複製	静岡新聞	複製	静岡市
世界にはばたく静岡	複製	唱歌 徳川家康公	複製	静岡市
世界にはばたく静岡	複製	徳川家達筆 扇額「彰往考来」	複製	静岡市

■展示入替一覧（公開日：11月19日）

展示エリア	種別	展示資料	資料種別	所蔵
I 首都駿府と世界		徳川家康朱印状	複製	静岡市
II 家康の一生	入替	武田信玄書状	実物	静岡市所蔵
II 家康の一生	入替	徳川家康朱印状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康書状（緒川・常滑あて）	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康書状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康朱印状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康朱印状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康朱印状（三浦あて）	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家七か条定書（駒越）	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家七か条定書	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	中村一氏書状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	豊臣秀次朱印状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	葵紋付綱代軍配団扇	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	軍配団扇	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康書状（秀次あて）	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康朱印状（前田あて）	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	本多正純・大久保長安・成瀬正成・安藤直次進署状	実物	静岡市
II 家康の一生		徳川家康朱印状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	群書治要（駿河版）	実物	静岡市
II 家康の一生	入替①	群書治要（駿河版）巻二	実物	静岡市
II 家康の一生	入替①	梨子地塗高時絵天目茶碗	実物	増善寺所蔵、静岡市文化財資料館寄託
II 家康の一生	入替	東照大権現像	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	東照大権現像	実物	静岡市
II 家康の一生	入替③	三十六歌仙懸額	実物	静岡市 県指定文化財
II 家康の一生	入替④	三十六歌仙函額	実物	静岡市 県指定文化財
II 家康の一生	入替	東照大権現像	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府	入替①	今川氏親朱印状	実物	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府	入替②	今川氏親判物	実物	鉄舟禅寺
III 家康を育んだ地 駿府	新規	太平記大合戦 桶狭間国周	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府	入替	松平元康判物	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府	入替	今川氏親判物（泰林院）	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府	入替	今川氏親感状	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府	新規	松平元康判物	実物	静岡市（1月28日まで展示）
	新規	徳川家康朱印状	実物	静岡市（1月28日まで展示）

■展示入替一覧（公開日：12月27日）

展示エリア	種別	展示資料	資料種別	所蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	東海道因屏風（A本）	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府		土佐光成筆「駿府鳥瞰図」	画像	駿府博物館（公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団）、市指定文化財
IV 家康の威光と駿府		駿府絵図	画像	大山城白帝文庫
IV 家康の威光と駿府	新規	駿府独案内	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	府中御城之図	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	府中御城之図（パネル）	画像	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	刀 銘 備州長船祐定	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	近例書抜拵	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府年代記	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府加番日記	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府		大総馬「駒」	実物	静岡市 静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	地震指御普請御修復二付取調書	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	呉服町五丁目絵図	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	年行事諸色買物帳	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	雷社修葺料月並籠九銭集帳	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	銭差	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	両替屋看板	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	扇子屋肖像	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	菓子拵方秘伝	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	蒸菓子之銘	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府		扇子屋店舗絵図	画像	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	のれんの下絵	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	扇子屋の印（角型）	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	御菓子所扇子屋商標	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	切手書舗板	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	饅頭切手の版木	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	饅頭切手	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	菓子木型「月と松」	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	千両箱	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	徳川家康朱印状	実物	静岡市 静岡市
IV 家康の威光と駿府		寛文十年社中絵図	複製	静岡市 静岡市
IV 家康の威光と駿府		初中祭図	複製	静岡市 静岡市
IV 家康の威光と駿府		浅間惣社樓門平拾分一割絵図	写真	静岡市 静岡市
IV 家康の威光と駿府		力神像	複製	静岡市 静岡市
IV 家康の威光と駿府		獅子像	複製	静岡市 静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	御定法	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	差上申請証文之事	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府		茶間屋竹茗堂の看板	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	茶銘柄一覽	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	乍恐以書付奉願上候（茶一件）	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		東征大総督藩陣駿府	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		清水湊役場から町役人への通達	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	静岡藩町駄	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	駿府御役人附	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	洪沢寛太郎書状	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	安倍川架橋記念	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		商法会所日記	複製	静岡市 静岡市
V 静岡藩と新生静岡		駿府病院開院布告	複製	静岡市 静岡市
V 静岡藩と新生静岡		静岡藩御役人附 下	複製	静岡市 静岡市
V 静岡藩と新生静岡		徳川家兵学校校書	複製	静岡市 静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	食籠（関口隆吉が徳川慶喜から拝領）	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		多田元吉 東照宮護符	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	静陵葬会収支一覽・年度報告	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		小山栄達筆・徳川家達賞「徳川家康御影」	複製	個人蔵
V 静岡藩と新生静岡	新規	故徳川慶喜公葬儀議写絵巻書	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	新規	徳川慶光書簡	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		プレモカメラ	複製	静岡市 静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	静岡市長就任裁可通達	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	新規	東海道安倍川駅之真景	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	陸軍省御用川につ引渡書	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	改正静岡市全図	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		岡崎雪聲作 井上馨銅像	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	新規	井上馨和歌	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	新規	桂太郎書	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	清水町縮図	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	清水より横浜への航海運賃につき約定書	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	静岡清水名所案内	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	茶箱	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		茶のかわり	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		北原白秋筆 歌詞原稿「ちやっさりぶし」	複製	静岡市 静岡市
V 静岡藩と新生静岡	新規	茶箱絵	実物	静岡市
世界にはばたく静岡		吉田初三郎画「牧之原茶園及び静岡市を中心とする静岡県鳥瞰図」	実物	静岡市
世界にはばたく静岡	入替	中村正直訳「西国立志編」	実物	静岡市
世界にはばたく静岡	入替	新選女子国史	実物	静岡市
世界にはばたく静岡	入替	絵巻書 静岡自然の美	実物	静岡市
世界にはばたく静岡		徳川家達筆 扁額「彰往考来」	実物	静岡市

■展示入替一覧（公開日：3月25日）

大項目展示エリア	種別	展示資料	資料種別	所蔵
0. 歴史体感展示（1F）		市指定史跡 清水天王山遺跡出土 鉢形土器	複製	静岡市埋蔵文化財センター、県指定文化財
0. 歴史体感展示（1F）		国特別史跡 登呂遺跡出土 埴形土器	複製	静岡市立登呂博物館、重要文化財
0. 歴史体感展示（1F）		県指定史跡 三池平古墳出土 変形方格規矩四神鏡	複製	静岡市埋蔵文化財センター、県指定文化財 金銅製練葉形香案：静岡市
0. 歴史体感展示（1F）		国指定史跡 賤機山古墳出土品	復元	銀象嵌円頭大刀柄頭：静岡浅間神社
0. 歴史体感展示（1F）		国指定史跡 片山廃寺跡出土 瓦片	複製	静岡市埋蔵文化財センター
0. 歴史体感展示（1F）		舞楽面鏡	複製	鉄舟禪寺、県指定文化財
0. 歴史体感展示（1F）		久能寺経	複製	鉄舟禪寺、国宝
0. 歴史体感展示（1F）		木造如来形坐像 説法印（伝阿弥陀如来坐像）	複製	建徳町内会、市指定文化財
I 首都駿府と世界		徳川家康朱印状	複製	静岡市
I 首都駿府と世界		家康像	造形	静岡市
I 首都駿府と世界		慶長十二年通信使三使詩稿懸板	複製	清見寺
I 首都駿府と世界		洋時計	複製	久能山東照宮博物館
I 首都駿府と世界		望遠鏡	複製	静岡市
II 家康の一生		「厭離穢土欣求浄土」旗印	造形	静岡市
II 家康の一生		紅糸威巻巻	複製	静岡浅間神社 県指定文化財
II 家康の一生		威糸	複製	静岡浅間神社
II 家康の一生		小札	複製	静岡浅間神社
II 家康の一生		飾り金具	複製	静岡浅間神社
II 家康の一生		伊予札黒糸威胴丸具足	複製	久能山東照宮 重要文化財
II 家康の一生		伊予札黒糸威胴丸具足 兩架前立	複製	久能山東照宮
II 家康の一生		威糸	複製	久能山東照宮
II 家康の一生		伊予札	複製	久能山東照宮
II 家康の一生		飾り金具	複製	久能山東照宮
II 家康の一生		金扇馬標	造形	久能山東照宮
II 家康の一生	新規	武田勝頼判物	実物	鉄舟寺
II 家康の一生		徳川家康禁制	複製	清見寺 市指定文化財
II 家康の一生	入替	徳川家康朱印状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家康書状	実物	静岡市
II 家康の一生	入替	徳川家七か条定書	実物	静岡市
II 家康の一生	新規	中村一氏添状	実物	鉄舟寺
II 家康の一生	入替	徳川家康書状	実物	静岡市
II 家康の一生		征夷大將軍官旨	複製	日光東照宮
II 家康の一生	入替	徳川家康黒印状	実物	静岡市
II 家康の一生		徳川家康伝馬朱印状	複製	静岡市 市指定文化財
II 家康の一生		伊奈忠次・彦坂元正・久保長安連署状	複製	静岡市 市指定文化財
II 家康の一生		本多正純・久保長安・成瀬正成・安藤直次連署状	複製	静岡市
II 家康の一生		木造阿弥陀如来坐像（白本尊）	複製	静岡銀行本店（原蔵・宝台院）
II 家康の一生	入替	群書治要（駿河版）	実物	静岡市
II 家康の一生		駿河版御活字	複製	印刷博物館 重要文化財
II 家康の一生		徳川家康自筆能番組	複製	清見寺
II 家康の一生		東照宮扁額	実物	東雲神社所蔵、静岡市文化財資料館寄託
II 家康の一生		東照宮什器	実物	東雲神社所蔵、静岡市文化財資料館寄託
II 家康の一生	入替	東照大権現像	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		粒金	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		詞花和歌集	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		現代序略版木	複製	清見寺 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府	新規	今川範国書下	実物	鉄舟寺
III 家康を育んだ地 駿府		今川義忠木像	複製	正林寺
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏親木像	複製	増善寺
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏親書状	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		今川仮名目録	複製	明治大学博物館
III 家康を育んだ地 駿府	入替	寿桂尼朱印状	複製	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		寿桂尼画像	複製	正林寺 菊川市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏禪判物	複製	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏禪判物	複製	静岡県立中央図書館
III 家康を育んだ地 駿府		今川義元木像	複製	臨濟寺
III 家康を育んだ地 駿府		今川仮名目録追加	複製	明治大学博物館
III 家康を育んだ地 駿府		今川義元判物	複製	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		今川義元判物	複製	静岡市 市指定文化財
III 家康を育んだ地 駿府		山田景隆等連署血判起請文	複製	観泉寺
III 家康を育んだ地 駿府		太原斎斎頂相	複製	清見寺
III 家康を育んだ地 駿府	入替	桶狭間今川義元血戦	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		関口氏純書状	複製	京都大学総合博物館
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏真夫妻像	複製	個人
III 家康を育んだ地 駿府		今川氏真朱印状	複製	静岡県立中央図書館
III 家康を育んだ地 駿府		北条氏政書状	複製	静岡県立中央図書館
III 家康を育んだ地 駿府		今川状	実物	静岡市
III 家康を育んだ地 駿府		女今川初音節（女今川操花園）	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府城下行列図屏風	複製	千葉市美術館
IV 家康の威光と駿府		土佐光成筆「駿府島瞰図」	画像	駿府博物館（公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団）、市指定文化財
IV 家康の威光と駿府		駿府絵図	画像	大山城白帝文庫
IV 家康の威光と駿府	新規	駿府城下之図	画像	静岡市
IV 家康の威光と駿府		釣灯笼	実物	東雲神社
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府城下町図（パネル）	画像	静岡市

展示エリア	種別	展示資料	資料種別	所蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	刀 銘 備州長船祐定	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府加番手控	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	駿府加番日記	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	大給馬「駒」	実物	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府	新規	地震損御普請御修復二付取調書	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	御台所町絵図・覚書	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	新規	年行事建徳寺定掛り勅方	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	家体一體動定打眠	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	釈祐徳居士肖像	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	記録 一	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	廿日会御神事饗頭切手壳高記	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	扇子屋店舖絵図	画像	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	扇子屋の印（壺型）	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	饒頭切手の版木	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	饒頭切手	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	菓子木型「扇子と葵」	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	入替	菓子木型「大鯛」	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府		徳川吉宗朱印状	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府		寛文十年社中絵図	複製	静岡浅間神社、重要文化財附指定
IV 家康の威光と駿府		初中祭図	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府		浅間惣社樓門平捨分一割絵図	写真	静岡浅間神社、重要文化財附指定
IV 家康の威光と駿府		力神像	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府		獅子像	複製	静岡浅間神社
IV 家康の威光と駿府	新規	乍忍以書付奉願上候	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府	新規	御尋二付中上候書上	実物	個人蔵
IV 家康の威光と駿府		茶間屋竹若さの看板	複製	個人蔵
IV 家康の威光と駿府		一札之事	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府		規定書之事	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	天保十二丑歳駿府上ヶ諸荷物牛車積置り高弁二駄取調書	実物	静岡市
IV 家康の威光と駿府	入替	天保十二丑歳駿府上ヶ諸荷物上土舟廻り高弁二駄取調書	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	吉見家諸記	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		駿府町年寄触	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	静岡藩町触	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	駿府御役人附	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	安倍川架橋記念	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		商法会所日記	複製	淡沢史料館
V 静岡藩と新生静岡		駿府病院開院布告	複製	富士山かくや姫ミュージアム
V 静岡藩と新生静岡		静岡藩御役人附 下	複製	沼津市明治史料館
V 静岡藩と新生静岡		徳川家兵学校校書	複製	沼津市明治史料館
V 静岡藩と新生静岡	入替	食籠（関口隆吉が徳川慶喜から拝領）	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	静岡県誌	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		静岡県立英文庫一覽	複製	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		小山栄達筆・徳川家達賛「徳川家康御影」	複製	個人蔵
V 静岡藩と新生静岡		賀表（慶喜の昇殿につき）	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	新規	徳川慶喜家扶書	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		ブレモカメラ	複製	久能山東照宮博物館
V 静岡藩と新生静岡	入替	静岡市長就任裁可伝達書	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	陸軍省御用地につき引渡書	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	静岡県管内全図	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		岡崎雪聲作 井上馨銅像	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	徳永柳洲筆「興津山銅像」	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	徳永柳洲筆「井上馨自賛像」	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	入替	清水町縮図	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	新規	番木細工（笹笥）	実物	個人蔵
V 静岡藩と新生静岡		茶のかおり	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡	新規	茶箱	実物	静岡市
V 静岡藩と新生静岡		北原白秋自筆 歌詞原稿「ちやっさりぶし」	複製	静岡鉄道株式会社
V 静岡藩と新生静岡	新規	茶箱絵	実物	静岡市
世界にはばたく静岡		吉田初三郎画「牧之原茶園及び静岡市を中心とする静岡県島嶼図」	実物	静岡市
世界にはばたく静岡	入替	中村正直訳「西国立志編」	実物	静岡市
世界にはばたく静岡	入替	改訂 新しい社会科 五年上	実物	静岡市
世界にはばたく静岡		絵葉書 静岡自然の美	実物	静岡市
世界にはばたく静岡		徳川家達筆 扁額「彰往考来」	実物	静岡市

3) トピック展示

調査研究の成果や時節に合わせたテーマ展示を年間に6回実施した。

①駿府の殿様 徳川頼宣・徳川忠長

徳川一門の駿府城主だった徳川頼宣・忠長について、館蔵資料をもとに紹介した。

会期：3月26日(火)～5月6日(月休)

展示内容：徳川忠長書状 ほか4点

②徳川慶喜と静岡

新たに収集した、慶喜に関する資料や旧幕臣との交流を伝える資料を紹介した。

会期：6月11日(火)～7月15日(月祝)

展示内容：徳川慶喜筆 油彩画 ほか6点

③江戸の旅と錦絵

庶民の旅が盛んになった江戸時代の旅の楽しみ、ガイドブックや旅を描いた錦絵を紹介した。

会期：8月27日(火)～9月16日(月祝)

展示内容：五十三駅東海道富士見双六 ほか7点

④なつかしい写真が語る静岡

市民から寄贈された昭和20～50年代の写真を展示し、戦後の静岡市の町並みの移り変わりを紹介した。

会期：1月4日(土)～2月9日(日)

展示内容：静岡駅前(昭和28年) ほか14点

⑤将軍徳川吉宗ゆかりの田安德川家

当館に寄託された、御三卿のひとつである田安德川家に伝わる資料の一部を公開し、田安德川家について紹介した。

会期：2月11日(火祝)～3月9日(日)

展示内容：惇宗院(田安德川齐匡)画像 ほか5点

⑥今川家臣 三浦氏の古文書

静岡市が一括で購入した、今川氏の重臣三浦氏の家伝文書の一部を紹介した。

会期：3月11日(火)～4月20日(日)

展示内容：今川氏真感状 ほか6点



●制作物

基本展示を紹介するデザインを制作した。

ポスターデザイン



タペストリーデザイン



1-2 企画展示

(1) 企画展示「今川義元～偉大なる駿河の太守～」

会期

令和6年4月27日(土)～6月9日(日) (39日間)

※4月30日(火)は臨時開館

概要

戦国大名今川義元を、その戦略と戦い、今川館、領国支配、家臣団を通して紹介する企画展を実施した。

徳川家康と共に静岡市歴史博物館がメインテーマとして設定している今川氏、その中でも特に今川氏の全盛期を築いた今川義元は、地元静岡を代表する歴史上の人物であり、今回初めて企画展示として本格的に紹介した。章立てを「天・地・人」の3つに分け、それぞれの章ごとに桶狭間合戦に至るまでの義元の領土拡大、今川館を中心に確かな経済基盤を確立した支配体制、義元を支えた家臣団という観点で今川義元の実像に迫った。

静岡市内の資料を中心に、義元が発給した古文書や駿府城から出土した今川時代のものと思われる遺物、家臣たちにまつわる逸品など全55点を展示した。特に、今川義元のルーツの手がかりとなる「神原系譜」や、今川時代と思われる発掘遺物、静岡市指定文化財である家臣朝比奈信置が使用した薙刀(写)など各章を彩る様々な史料をもって、今川義元にまつわる歴史が静岡市内に残っていることを伝えることができた。

観覧料

一般 1,000円

高大生・静岡市内 70歳以上 700円

小中学生 250円

入場者数

7,067人

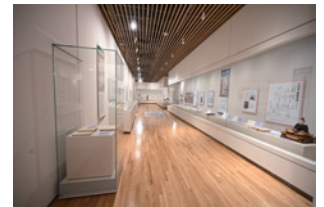
出品点数

55点

制作物

1) チラシ

A4サイズ 観音折り



2) ポスター

B2サイズ A3サイズ



3) タペストリー



2024 4.27(土)・6.9(日)
静岡市歴史博物館 3階企画展示室

開館時間/休館日 10時～18時(要予約) 入館料無料(中学生以下無料)
休館日/休館日 祝祭日(祝日を除く) 年中無休(年末年始を除く)
観覧料 一般 1,000円、高校生・大学生・短期大学生以上 700円、小中学生 250円
※要予約(予約料500円) 団体予約は要予約、団体予約料別途。団体予約は要予約(中学生以下無料)
※1階・2階展示室は要予約(中学生以下無料)。要予約料別途(中学生以下無料)。

静岡市歴史博物館
Shizuoka City Museum of History

日時：5月5日(日祝) 10:45～11:15

「義元と信長、家康」

日時：5月5日(日祝) 11:30～12:00

「今川館と都市駿府」

日時：5月6日(月休) 13:30～15:00

講師：河合修さん(静岡県文化財課)

「今川義元の尾張侵攻」

日時：5月18日(土) 13:30～15:00

講師：大石泰史さん(静岡市文化財保護審議会委員)

「今川氏輝の治政」

日時：5月19日(日) 11:00～11:45

「今川家臣の再就職」

日時：6月9日(日) 13:30～14:30

4) 図録

A4サイズ 72ページ

写真70点、図版・表4点

総論 宮崎泰宏「今川義元 戦国乱世を生きた武将」

論考 廣田浩治「駿河の「太守」今川義元の時代」



講演会

歴史トークショー「今川氏と静岡」

日時：5月3日(金祝) 13:00～16:00

講師：小和田哲男さん(当館名誉顧問・静岡大学名誉教授)

春風亭昇太さん(当館名誉顧問・静岡市観光親善大使)

会場：静岡市民文化会館 中ホール

参加者数：777人

学芸員ガイドツアー

「今川館を探る！今川ガイドツアー」

日時：①5月12日(日) 10:00～11:00

②5月25日(土) 10:00～11:00

会場：駿府城公園エリア

参加者数：①33人、②30人

トークイベント

「今川義元の時代」

日時：4月27日(土) 13:30～14:30

「戦国大名 今川氏の礎 氏親」

日時：4月29日(月祝) 13:30～15:00

「今川義元ってどんな人？」

主要広報記録

1) 新聞

- ・「企画展今川義元、新館長インタビュー」『静岡新聞』4月18日(全面広告)
- ・「今川義元の生涯 つぶさに」『静岡新聞』5月3日
- ・「今川義元の魅力語る」『静岡新聞』5月5日
- ・「「東海道一の弓取り」今川義元の実像探る」『毎日新聞』5月20日
- ・「義元3章構成で紹介」『読売新聞』5月23日
- ・「企画展紹介」『岳南朝日新聞』5月24日

2) テレビ・ラジオ

- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングバル』4月17日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングバル』5月1日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi!『ひるラジ!静岡情報館』5月10日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングバル』5月14日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングバル』6月5日放送

3) 雑誌等

- ・「企画展紹介」『歴史人』6月号

4) ウェブサイト等(媒体名のみ)

- 「城びと」「アートアジェンダ」「アットエス」「しずおか文化財めぐり」

5) その他

- ・静岡駅北口地下道大型看板設置

展示資料一覧

はじめに 戦国大名今川義元				
1	今川義元木像	Wooden statue of Imagawa Yoshimoto	江戸時代	新定院
2	神原系譜	The Kambara family genealogy		当館所蔵
3	今川氏親禁制	Decree by Imagawa Ujichika forbidding violent acts	永正11 (1514) 年	清水寺 (静岡市指定文化財)
4	今川氏輝判物	Official document by Imagawa Ujiteru	大永8 (1528) 年	清水寺 (静岡市指定文化財)
5	寿桂尼朱印状	Official document by Jukei-ni	享禄3 (1530) 年	清水寺 (静岡市指定文化財)
天の章 義元の戦略、運命の桶狭間血戦				
6	岡部家文書 今川義元感状	Official letter of commendation by Imagawa Yoshimoto	天文5 (1536) 年	藤枝市郷土博物館・文学館 (藤枝市指定文化財)
7	浅間大宮司富士家文書 今川義元判物	Official document by Imagawa Yoshimoto	天文6 (1537) 年	静岡県立中央図書館
8	『駿国雑志』巻二十九下 櫛馬験の図	Topography of Suruga Province, Volume 29, Second—Comb commander's sign	江戸時代	静岡県立中央図書館
9	今川義元書状写	Scribal of officail letter by Imagawa Yoshimoto	天文8 (1539) 年	臨濟寺
10	今川義元感状	Official letter of commendation by Imagawa Yoshimoto	天文16 (1547) 年	当館所蔵
11	今川義元朱印状	Official document by Imagawa Yoshimoto	天文19 (1550) 年	個人蔵
12	三河大樹寺古文書 太原崇孚・朝比奈泰能連署状写	Scribal of official document by Taigen Sofu and Asahina Yasuyoshi	天文19 (1550) 年 ごろ	静岡県立中央図書館
13	松平元康判物	Official document by Matsudaira Motoyasu	永禄元 (1558) 年	当館所蔵
14	浅間宮三月会装束目録	Documents regarding the donation of costumes for the Shizuoka Sengen Shrine puja	永禄3 (1560) 年	静岡浅間神社
15	桶狭間役今川織田両軍戦闘経過 要図	Map of the Imagawa and Oda Forces at the Battle of Okehazama	近代	臨濟寺
16	天沢寺殿乗炬	Imagawa Yosimoto feneral record	永禄3 (1560) 年	臨濟寺
17	駿国雑志 卷四十七 五 今川義元の墓碑	Topography of Suruga province, Volume 47, 5 —Imagawa Yoshimoto's tombstone	江戸時代	静岡県立中央図書館
地の章 太守様はここに！今川館と強国駿河国				
18	駿府城内遺跡 第4工区遺物 かわらけ	Tableware found in the ruins of Sumpu Castle		静岡市埋蔵文化財センター
19	城内中学校遺跡 金箔かわらけ (部分)	Pieces of tableware with a gold leaf found in the ruins of Jonai Junior High School		静岡市埋蔵文化財センター
20	駿府城内遺跡 第4工区遺物 白磁内湾大皿 (部分)	Pieces of the big white porcelain found in the ruins of Sumpu Castle		静岡市埋蔵文化財センター
21	駿府城内遺跡 第4工区遺物 染付 水柱 (部分)	Pieces of the dyeing water column found in the ruins of Sumpu Castle		静岡市埋蔵文化財センター
22	駿府城内遺跡 第4工区遺物 天目茶碗 (部分)	Pieces of a teacup found in the ruins of Sumpu Castle		静岡市埋蔵文化財センター
23	駿府城内遺跡 第4工区遺物 石硯	A stone inkstone found in the ruins of Sumpu Castle		静岡市埋蔵文化財センター
24	駿府城跡天守台遺跡 青磁 盤 (部分)	Pieces of a celadon tray found in the ruins of the Sumpu Castle Tower Base		静岡市
25	駿府城跡天守台遺跡 白堆線文皿 (部分)	A piece of white line plate found in the ruins of the Sumpu Castle Tower Base		静岡市
26	駿府城跡天守台遺跡 茶臼 (部分)	Parts of the tea-grinding handmill found in the ruins of Sumpu Castle tower base		静岡市
27	駿府城跡天守台遺跡 瓦質風炉 (部分)	A piece of the fire pot made of tiles found in the ruins of the Sumpu Castle Tower Base		静岡市
28	駿府城跡天守台遺跡 常滑産 甕 (部分)	Pieces of a jug found in the ruins of the Sumpu Castle Tower Base		静岡市
29	駿府城跡天守台遺跡 被熱した遺物 (部分)	Pieces of burnt relics found in the ruins of the Sumpu Castle Tower Base		静岡市

30	駿国雑志 卷十五下 浅間社流鏑馬図	Topography of Suruga Province, Volume 15 second—The picture of horseback archery in the Shizuoka Sengen Shrine	江戸時代	静岡県立中央図書館
31	策彦周良寄進 香炉卓	A censer table donated by the monk Sakugen Syuryo		臨濟寺
32	後奈良天皇和歌詠草	A waka recited by Gonara Tennou	戦国時代	清見寺
33	今川義元寄進 誕生仏	A buddha donated by Imagawa Yoshimoto	戦国時代	清見寺
34	歴代序略 版木	A woodblock of Chinese history outline	天文23 (1554) 年	清見寺 (静岡市指定文化財)
35	駿河志料 友野与左衛門所蔵文書 今川義元判物写	Historical records of Suruga Province— Official document by Imagawa Yoshimoto	天文22 (1553) 年	静岡県立中央図書館
36	駿府皮革職人文書 今川義元朱印状	Official document by Imagawa Yoshimoto	天文18 (1549) 年	当館所蔵 (静岡市指定文化財)
37	今川家小判金	A gold coin said that it was created Imagawa Family		当館所蔵
38	寺尾家文書 今川義元判物	Official document by Imagawa Yoshimoto	永禄3 (1560) 年	当館所蔵 (静岡市指定文化財)
39	今川義元判物写	Scribal of official document by Imagawa Yoshimoto	天文12 (1543) 年	臨濟寺
40	今川義元判物	Official document by Imagawa Yoshimoto	永禄元 (1558) 年	増善寺 当館寄託
人の章 精鋭気鋭、今川家臣団				
41	龍泉院殿画像	Portrait of Ryusenindono	天明5 (1785) 年	龍泉院
42	関口氏純替地証文	Certificate by Sekiguti Ujizumi	永禄6 (1563) 年	臨濟寺
43	神原源氏系譜 今川氏真感状写	The Kanbara Family genealogy, Scribal of official letter of commendation by Imagawa Ujizane		当館所蔵
44	薙刀	A halberd	延宝3 (1675) 年	一乗寺 (静岡市指定文化財)
45	浅間大宮司富士家文書 今川義元判物	Official document by Imagawa Yoshimoto	天文22 (1553) 年	静岡県立中央図書館
46	雪斎所用 鐙	Stirrups used by Sessai		臨濟寺
47	雪斎所用 袈裟 (絡子)	Monk's cloth used by Sessai		臨濟寺
48	護国禪師雪斎遠諱香語写	Commendation Record of Sessai, Gokokuzenji		清見寺
49	今川義元判物	Official document by Imagawa Yoshimoto	天文21 (1552) 年	個人蔵
50	北浅間神社 罌口	A metal drum from the Kitasengen Jinja Shrine	天文3 (1534) 年	北浅間神社 (静岡県指定文化財)
51	蜂ヶ谷若宮八幡宮 棟札	The ridge tag of the Hachigaya Wakamiya Hachimangu Shrine	天文6 (1537) 年	蜂ヶ谷若宮八幡宮 (静岡市指定文化財)
52	蜂ヶ谷若宮八幡宮 棟札	The ridge tag of the Hachigaya Wakamiya Hachimangu Shrine	天文21 (1552) 年	蜂ヶ谷若宮八幡宮 (静岡市指定文化財)
おわりに 巨星墜つ、氏真の奮闘				
53	今川氏真朱印状	Official document by Imagawa Ujizane	永禄2 (1559) 年	臨濟寺
54	今川氏真判物	Official document by Imagawa Ujizane	永禄3 (1560) 年	当館所蔵
55	今川氏真感状	Official letter of commendation by Imagawa Ujizane	永禄6 (1563) 年	当館所蔵

(2) 地域学習展示「走れ! しずてつ」

会期

令和6年7月6日(土)～9月1日(日) (51日間)
 ※8月13日(火)は臨時閉館

概要

静岡市の地域交通を担ってきた静岡鉄道。明治時代に始まった静岡鉄道が近代化とともに役割を変えていく様子をおとして、高度経済成長期の静岡について読み解いていくことを目的に実施した。静岡鉄道株式会社が所有する鉄道関係資料と、当館が所蔵する写真資料を軸に、特に高度経済成長期にあたる、1950年代から1970年代を中心に取り上げた。また、初めての試みとして、実際の運転台を使用して鉄道模型を走らせることのできる体験展示を行った。

観覧料

一般 750円
 高大生・静岡市内70歳以上 520円
 小中学生 180円

入場者数

6,684人

出品点数

70点

制作物

- 1) チラシ
 A4サイズ 2つ折り



2) ポスター
 B2サイズ A3サイズ



3) タペストリー



4) 図録

A4 サイズ 32 ページ

写真 90 点、図版・表 4 点

解説 森昌俊「近現代静岡の発展と静岡鉄道」



講演会

「近代都市静岡としずてつ」

日時：8月17日(土) 13:30～15:00

講師：沼尻晃伸さん(立教大学文学部教授)

会場：葵生涯学習センター(アイセル21) 1階ホール

参加者数：124人

体験展示

「鉄道模型で電車を走らせよう」

鉄道模型ジオラマを、静岡鉄道で実際の車両に使われている運転台で動かす体験を行った。

体験期間：7月6日(土)～9月1日(日)

参加者数：5,224人



学芸員ガイドツアー

「学芸員と行く しずてつ車庫見学と1000形車両徹底解剖！」

日時：①8月25日(日) 10:00～11:00

②8月25日(日) 11:00～12:00

会場：静岡鉄道 長沼営業所

参加者数：①23人、②24人

トークイベント

「狐ヶ崎遊園からヤングランドへ～鉄道経営と沿線開発～」

日時：7月6日(土) 13:30～15:00

「清水からはじまった、お茶の鉄道「静岡鉄道」

日時：7月28日(日) 13:30～14:30

「しずてつの駅をたどってみよう！」

日時：8月3日(土) 10:45～11:15

「意外と知らない静岡鉄道の生い立ちと沿線開発」

日時：8月10日(土) 13:30～14:30

講師：扇英樹さん(元静岡鉄道株式会社 百年史編纂担当)

「くまモンと一緒に走れ! しずてつ」

日時：8月18日(日) 13:30～15:00

「百貨店(デパート)の誕生」

日時：9月1日(日) 13:30～14:30

工作イベント

「ペーパークラフトでんしゃ」

日時：①8月3日(土) 13:30～15:30 受付

②8月4日(日) 13:30～15:30 受付

参加者数：①70人、②57人

主要広報記録

1) 新聞

- ・「「しずてつ」で探る街の歴史」『朝日新聞』6月27日
- ・「静岡鉄道の歴史伝える 路線図や記念切符並ぶ」『静岡新聞』7月6日
- ・「七夕豪雨50年 静岡鉄道が貴重な史料」『中日新聞』7月7日
- ・「懐かしの静岡鉄道 資料で」『静岡新聞』7月9日
- ・「企画展紹介」『毎日新聞 中部版』7月13日(広告)

2) テレビ・ラジオ

- ・「企画展紹介」FM-Hi! 『Cha! Cha! サタデー ドライブインフォメーション』6月29日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングパル』7月3日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi! 『ゆうラジ! Quest』7月4日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi! 『ひるラジ!』7月5日放送
- ・「企画展CM」エフエムしみず
- ・「企画展CM」FM-Hi!

3) 雑誌等

- ・「企画展紹介」『シミズ毎日』7月28日

4) ウェブサイト等(媒体名のみ)

- 「アットエス」「アートアジェンダ」「鉄道ファン」「鉄道チャンネル」

5) その他

- ・静岡鉄道電車内中吊広告掲示
- ・静岡鉄道駅構内ポスター掲示
- ・新静岡セノバ地下通路サインージ放映

展示資料一覧

	資料名	年代	所蔵者	寸法
はじめに				
1	古レール	明治時代	静岡鉄道株式会社所蔵	9.0×83.0×9.0
I 静岡鉄道の明治・大正・昭和				
2	茶箱	明治時代	静岡市歴史博物館所蔵	32.0×45.0×34.0
3	静岡電気鉄道沿線案内	1927（昭和2）年	静岡市歴史博物館所蔵	18.5×99.0
4	静岡市を中心とする名所図絵	1930（昭和5）年	平野雅彦氏所蔵	17.5×119.0
5	清水静岡名所案内	1928（昭和3）年	静岡市歴史博物館所蔵	19.0×96.0
6	静岡清水遊覧案内	1932（昭和7）年	扇英樹氏所蔵	18.5×75.0
7	発車時刻及運賃表（桜橋停留場）	1933（昭和8）年以降	静岡鉄道株式会社所蔵	60.0×93.5
8	発車時刻及び運賃表（桜橋停留場）（複製）		静岡鉄道株式会社所蔵	63.0×93.5
II 戦後の静岡と静岡鉄道				
9	行先表示板（新静岡⇄新清水）		静岡鉄道株式会社所蔵	40.0×30.0
10	静岡鉄道路線図	1955（昭和30）年頃	村多正氏所蔵	38.0×54.0
11	駅長室看板		静岡鉄道株式会社所蔵	24.0×30.0
12	通票（タブレット）		静岡鉄道株式会社所蔵	径5.0
13	タブレットキャリア		静岡鉄道株式会社所蔵	40.0×20.0
14	ブレーキ弁ハンドル		静岡鉄道株式会社所蔵	長35.0
15	制帽		静岡鉄道株式会社所蔵	23.0×8.0
16	車掌かばん		静岡鉄道株式会社所蔵	15.0×25.0
17	車内乗車券		静岡鉄道株式会社所蔵	5.5×10.5
18	切符用日付機		静岡鉄道株式会社所蔵	16.0×10.0×6.0
19	小型合図灯		静岡鉄道株式会社所蔵	19.0×8.0×10.0
20	狐ヶ崎遊園パンフレット		静岡鉄道株式会社所蔵	18.2×25.7
21	P T A教室 昭和24年5月号 広告	1949（昭和24）年	平野雅彦氏所蔵	21.0×15.0
22	狐ヶ崎ヤングランド入園割引券		静岡鉄道株式会社所蔵	8.0×18.0
23	電車・ヤングランド特別割引セット券		静岡鉄道株式会社所蔵	6.0×12.5
24	北原白秋自筆 歌詞原稿（ちゃっさりぶし）	1927（昭和2）年	静岡鉄道株式会社所蔵	21.3×34.8
III 七夕豪雨と清水市内線の廃線				
25	駅名標（横砂）		静岡鉄道株式会社所蔵	63.5×100.0
26	行先表示板（港橋⇄横砂）		静岡鉄道株式会社所蔵	40.0×30.0
27	行先表示板（港橋⇄西久保）		静岡鉄道株式会社所蔵	40.0×30.0
28	浅間山リフトのチケット兼展望台観覧券		平野雅彦氏所蔵	14.5×6.0
29	清水市内線さよなら記念乗車券		池上茂之氏所蔵	15.5×6.5
IV しずてつを支えた1000形車両				
30	100形（クモハ100）		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
31	1000形（クハ1500+クモハ1000）		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
32	1000形（クハ1500+クモハ1000）		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
33	1000形（クハ1500+クモハ1000）		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
34	1000形、1500形 車体関係完成図		静岡鉄道株式会社所蔵	30.5×43.5
35	1000形、1500形 内外艤装		静岡鉄道株式会社所蔵	31.5×43.5
36	静岡鉄道 車両銘板		静岡鉄道株式会社所蔵	11.0×16.0
37	東京 東急車両 車両製造銘板		静岡鉄道株式会社所蔵	11.0×16.0
38	型番標（クモハ1000）		静岡鉄道株式会社所蔵	20.0×17.0
39	型番標（クハ1500）		静岡鉄道株式会社所蔵	20.0×17.0
40	型番標（鉄道車両工場）		静岡鉄道株式会社所蔵	20.0×17.0
41	ワンマン表示板（車内用）		静岡鉄道株式会社所蔵	12.0×22.0×1.0
42	1000形電車運転記念乗車券	1973（昭和48）年	池上茂之氏所蔵	6.5×15.5
43	第1回オレンジ賞受賞記念乗車券	1979（昭和54）年	池上茂之氏所蔵	6.0×16.0
44	1000形電車運転記念メダル	1973（昭和48）年	静岡鉄道株式会社所蔵	径6.0

	資料名	年代	所蔵者	寸法
V A 3000形車両の登場				
45	A 3000形 (グレー)		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
46	A 3000形 (エレガントブルー)		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
47	A 3000形 (クリアブルー)		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
48	A 3000形 (ナチュラルグリーン)		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
49	A 3000形 (フレッシュグリーン)		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
50	A 3000形 (プリリアントオレンジイエロー)		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
51	A 3000形 (プリティピンク)		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
52	A 3000形 (パッションレッド)		静岡鉄道株式会社所蔵	25.0×1.5×2.0
53	恐竜列車特別乗車券		えちぜん鉄道株式会社提供	5.5×18.5
54	恐竜列車特別券		えちぜん鉄道株式会社提供	10.0×7.5
55	恐竜列車乗車記念品		えちぜん鉄道株式会社提供	8.5×6.2
56	1012編成運行開始記念入場券	2024 (令和6) 年	熊本電気鉄道株式会社提供	6.0×15.0
57	鉄道の日記念乗車券	2023 (令和5) 年	熊本電気鉄道株式会社提供	9.7×14.7
58	クリアファイル	2022 (令和4) 年	熊本電気鉄道株式会社提供	22.0×31.0
VI 記念乗車券にみる静岡の歴史				
59	初詣 三社参り乗車券	1967 (昭和42) 年～ 1984 (昭和59) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	8.0×18.0
60	静岡草薙野球場ナイター開始記念乗車券	1973 (昭和48) 年	池上茂之氏所蔵	6.5×15.5
61	ちゃっきりぶし誕生50周年記念乗車券	1977 (昭和52) 年	池上茂之氏所蔵	16.5×6.5
62	第19回全国菓子大博覧会記念乗車券	1977 (昭和52) 年	平野雅彦氏所蔵	22.0×36.0
63	しずてつ電車教室参加記念乗車券	1983 (昭和58) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	17.0×6.0
64	新静岡・新清水駅名誕生30周年記念乗車券	1984 (昭和59) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	13.0×13.0 (箱寸)
65	県立美術館前駅開業記念乗車券	1986 (昭和61) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	7.0×17.0
66	静岡鉄道創立70周年記念乗車券	1989 (平成元) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	18.0×7.5
67	静岡鉄道創立70周年株主優待乗車券	1989 (平成元) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	8.0×19.5
68	柚木駅竣工記念乗車券	1989 (平成元) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	8.0×19.5
69	県下初、自動改札スタート記念一日フリー乗車券	1992 (平成4) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	8.5×5.7
70	皇太子殿下ご成婚記念乗車券	1993 (平成5) 年	静岡鉄道株式会社所蔵	7.5×19.5

(3) 企画展示「QuizKnock と巡る江戸東京博物館展」

会期

令和6年10月5日(土)～12月15日(日) (68日間)
 ※10月7日(月)、15日(火)、11月5日(火)、25日(月)、
 12月2日(月)、9日(月)は臨時開館
 前期:10月5日(土)～11月10日(日) / 後期:11月
 12日(火)～12月15日(日)

概要

江戸東京博物館の豊富な資料により江戸時代から明治時代に至るまでの江戸・東京の歴史の流れ、そしてそこに暮らす人びとの豊かな文化を紹介するとともに、当館独自に駿府・静岡の状況を示す歴史的資料を展示紹介し、より具体的な駿府・静岡の有様を紹介した。また、若い世代に人気のある東大発の知識集団 QuizKnock による展示案内や、江戸東京博物館の体験型模型の設置により小中学生や若年層の学習・理解の補助とし、同時に幅広い層が歴史への興味関心を深めた。

主催

静岡市歴史博物館 (指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団)
 静岡新聞社・静岡放送

監修

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館

企画

東映株式会社

観覧料

一般 1,300円
 高大生・静岡市内 70歳以上 910円
 小中学生 320円

入場者数

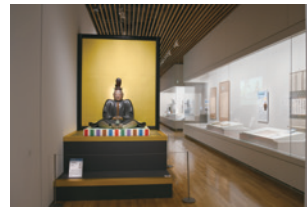
14,282人

出品点数

83点

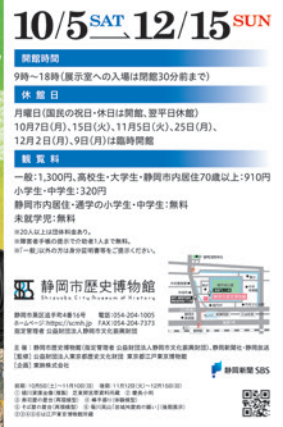
制作物

1) チラシ
 A4サイズ 観音折り



2) ポスター

B2サイズ A3サイズ



3) タペストリー



4) 図録

A4サイズ 172ページ

執筆 朴美姫・杉山哲司（東京都江戸東京博物館学芸員）

QuizKnock / 株式会社 baton

編集・発行 東映株式会社

発行年 2024年7月



5) 特別展パンフレット

A4サイズ横 8ページ



6) SBS ラジオ公開イベントチラシ

A4サイズ



講演会

「家康のまち駿府・江戸～“都市”の暮らしと文化～」

日時：10月14日（月祝）13：30～16：30

講師：大石学（当館館長）

青木祐一（当館学芸員）

会場：静岡市民文化会館 中ホール

参加者数：242人

SBS ラジオ公開録音イベント

「QuizKnock 伊沢拓司とまなぶ江戸の歴史」

日時：11月17日（日）15：00～16：30

講師：伊沢拓司さん（QuizKnock）

鉄崎幹人さん（SBS ラジオパーソナリティ）

大石学（当館館長）

会場：静岡市民文化会館 中ホール

参加費：大人1,200円、高大生800円、中学生以下300円

参加者数：530人

学芸員ガイドツアー

「駿府の中の“江戸”を見つける旅」

日時：①10月20日（日）10：00～11：30

②10月20日（日）13：30～15：00

会場：静岡市街地

参加者数：①23人、②16人

トークイベント

「大都市 江戸×家康のまち 駿府」

日時：10月5日（土）13：30～14：30

「意外！駿府のお米事情」

日時：10月27日（日）13：30～15：00

講師：柴雅房さん（静岡県立中央図書館）

「『名奉行』は誰だ？ 駿府町奉行列伝」

日時：11月4日（月休）13：30～14：30

「江戸の楽しみ 食と見世物」

日時：12月1日（日）13：30～15：00

講師：沓沢博行さん（江戸東京博物館学芸員）

「江戸時代の商売」

日時：12月8日（日）13：30～14：30

「絵にみる朝鮮通信使」

日時：12月14日（土）13：30～15：00
講師：朴美姫さん（江戸東京博物館学芸員）

工作イベント

「伝統文様でポストカード」

日時：①10月13日（日）13：30～15：00 受付
②10月14日（月祝）13：30～15：00 受付
参加者数：①63人、②70人

関連イベント

「浮世絵にも使われた？石の絵具と実験で作る青色を塗ってみよう！」

日時：11月2日（土）13：30～15：30
連携団体：静岡科学館る・く・る
参加者数：68人

「江戸のあそび、江戸のまなび」

日時：11月2日（土）～3日（日祝）
内容：①浮世絵風重ね捺しスタンプ、②和算、③智恵板、
④おもちゃ、⑤判じ絵
参加者数：370人

「静岡市歴史博物館×静岡市立御幸町図書館 博物館でよみきかせ！」

日時：11月4日（月休）11：00～11：30
参加者数：31人

特別イベント

着物着付けワークショップ「小粋に巡る駿府城」

日時：①11月9日（土）
②11月10日（日）
③11月30日（土）
④12月1日（日）
各日10：00～11：30、13：00～14：00 受付
会場：静岡市歴史博物館、駿府城公園エリア
参加費：大人1,000円、中学生以下500円
参加者数：①16人、②7人、③16人、④22人

江戸時代のお菓子作り「駿府の和菓子をつくってみよう」

日時：①11月23日（土祝）9：30～12：30
②11月23日（土祝）14：00～17：00
会場：静岡市女性会館（アイセル21） 食工房
参加費：①親子1組1,500円、②1人1,000円
参加者数：①16人、②20人

来館者1万人達成

11月27日（火）



特設ショップ

企画展関連商品や江戸東京博物館オリジナルグッズ、QuizKnock 発の雑貨ブランドとのコラボグッズ等を取り扱う特設ショップを1階遺構エリアに設置した。
期間：10月5日（土）～12月15日（日）

主要広報記録

1) 新聞

- ・「企画展紹介」『静岡新聞』9月13日（記事）
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』9月27日（記事）
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』10月1日（広告）
- ・「江戸の暮らし追体験」『静岡新聞』10月1日
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』10月4日（広告）
- ・「模型で体験 江戸の暮らし」『静岡新聞』10月5日
- ・「「江戸東京博物館展」開幕」『静岡新聞』10月6日
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』10月12日（広告）
- ・「「家康のまち」駿府・江戸 文化紹介」『静岡新聞』10月16日
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』10月29日（広告）
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』11月8日（広告）
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』11月19日（広告）
- ・「現代に通じる 江戸の魅力紹介」『静岡新聞』11月18日
- ・「「江戸東京博物館展」来場1万人」『静岡新聞』11月28日
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』11月30日（広告）
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』12月6日（広告）
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』12月11日（広告）
- ・「企画展紹介」『静岡新聞』12月12日（広告）

2) テレビ・ラジオ

- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングバル』9月4日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi！『ゆうラジ！Quest』9月5日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングバル』9月18日放送
- ・「企画展CM」静岡放送 9月23日～10月4日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi！『Cha！Cha！サタデー』9月28日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングバル』10月2日放送

- ・「企画展紹介」FM-Hi！『ゆうラジ！ Quest』10月3日放送
- ・「企画展紹介」静岡放送『SBS NEWS』10月5日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi！『ひるラジ』10月11日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングパル』10月16日放送
- ・「企画展紹介」SBS ラジオ『鉄崎幹人の WASABI』10月23日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングパル』11月6日放送
- ・「企画展紹介」FM812Yaizu『RADIOLUSH』11月6日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi！『ひるラジ！静岡情報館』11月7日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi！『ゆうラジ！ Quest』11月7日放送
- ・「企画展紹介」静岡放送『Sole いいね！』11月15日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングパル』11月20日放送
- ・「企画展紹介」トコちゃんねる静岡『トコちゃんワイド』11月21日放送
- ・「企画展来場者1万人」静岡放送『SBS NEWS』11月28日放送
- ・「企画展講演会」SBS ラジオ『QuizKnock 伊沢拓司とまなぶ江戸の歴史』12月1日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングパル』12月4日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi！『ゆうラジ！ Quest』12月5日放送

3) 雑誌等

- ・「企画展紹介」『ふじのくに文化財オートムフェア』2024年版
- ・「企画展紹介」『YOMOっと静岡』10月6日号（広告）
- ・「企画展紹介」『歴史人』12月号（広告）
- ・「企画展紹介」『歴史道』vol.36（広告）

4) ウェブサイト等（媒体名のみ）

「アートアジェンダ」「アットエス」「WOMO」「静岡新聞 SBS Business」「絆のコミュニティ」「Design November」

5) その他

- ・御幸町通りアーケードバナー設置
- ・静岡駅北口地下道大型看板設置
- ・けやきビジョン放映
- ・静岡鉄道駅ポスター掲示

展示資料一覧

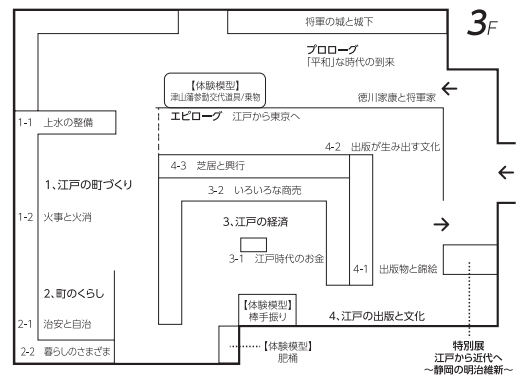
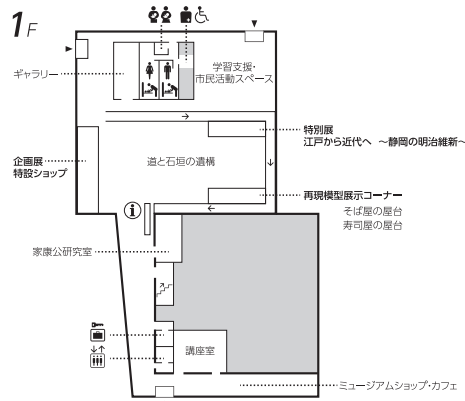
静岡市歴史博物館 企画展

QuizKnockと巡る 江戸東京博物館展

会場：静岡市歴史博物館 1階および3階展示室
 会期：2024年10月5日（土）～12月15日（日）
 （前期：10月5日（土）～11月10日（日） 後期：11月12日（火）～12月15日（日））
 主催：静岡市歴史博物館（指定管理者：公益財団法人静岡市文化振興財団）静岡新聞社・静岡放送
 監修：公益財団法人東京歴史文化財団 東京都江戸東京博物館
 企画：東映株式会社

【展示資料一覧】
 ・資料番号は図録の番号と一致しますが、必ずしも展示の順番とは一致しません。また、番号には欠番があります。
 ・会期中、展示替えを行います。
 ・前期：10月5日（土）～11月10日（日）、後期：11月12日（火）～12月15日（日）
 ・所蔵について、特に記載がない場合は江戸東京博物館所蔵です。複製資料・再現資料については、原資料の所蔵先を表記しています。

【会場図】



図録 番号	資料名	作者	時代/年代	数量	所蔵先	【展示期間】
						全期間
プロローグ 「平和」な時代の到来						
(1) 徳川家康と将軍家						
1	徳川家康坐像 (複製) Shōgun Iyeyasu (Replica)		1603年 (慶長8)	1幅	芝東照宮 複製所蔵	●
2	徳川家康像 Portrait of Tokugawa Iyeyasu After He Was Deified		江戸時代	1幅		◎
3	徳川家康像 Portrait of Tokugawa Iyeyasu After He Was Deified		江戸時代	1幅		◎
5	征夷大将軍井方宣旨 (複製) Document Proclaiming Tokugawa Iyeyasu's Appointment as Shōgun (Replica)		1603年 (慶長8)	1通	日光東照宮 複製所蔵	●
6	源氏長者井方宣旨 (複製) A Printed Document Which the Emperor Appointed Tokugawa Iyeyasu as the Leader of One's Clan (Replica)		1603年 (慶長8)	1通	日光東照宮 複製所蔵	●
13	英雄紋鶴亀松竹梅七宝聚珍繪焚物置 Items from Shōgun Iyeyasu, Encircled with Family Crests, Cranes and Turtle Motifs and Pine, Bamboo and Plum Design in Red Lacquer of Shōgun's Storage Box		江戸時代末期	1具		●
(2) 将軍の城と城下						
15	武州州学十二景図巻 (複製) Twelve Scenes of Edo, as Viewed from the State School (Replica)	狩野常信/画	1648年 (慶安元)	1巻	江戸東京博物館 複製所蔵	●
16	江戸城御本丸御天守櫓外圍之図 (複製) Exterior of the Tenba of Edo Castle (Replica)	甲斐越後/図	1624～1644年 (寛永期)	1幅	独立中央図書館 複製所蔵	●

図録番号	資料名	作者	時代・年代	数量	所蔵先	展示期間
17	江戸城御本丸御天守百分ノ巻建地割 (複製) Structures and Plans of the Teshu on the Scale of 1:100 (Replica)	甲斐宗親 / 図	1624～1644年 (寛永期)	1冊	国立中央図書館 原資料所蔵	◎
18	1657年3月4日火事にあった江戸市街の図 (明大火災市街の図) (複製) Drawing of Damage from a Great Fire in the Edo Period, Which Burnt Most of Edo City (Replica)		1657年 (明暦3年)	1枚	江戸東京博物館 原資料所蔵	◎
19	銅銭絵 (複製) Bronze Mythical Beasts (Replica)	歌仙法橋 / 作	1659年 (万治2)	131	東京国立博物館 原資料所蔵	◎
20	観音珠 Ornamental Cup (Goshu) for a Bridge Post	渡辺綱雄・ 渡辺正次 / 作	1659年 (万治2)8月	1冊		◎
21	黒塗組立湯染紋袴絵輪違 Was Hat (Dyngori) Worn by Tokugawa Yoshinobu		江戸時代末期～ 明治時代初期	1冊		◎
24	津山藩参勤交代道具 鞍物 (複製) A Saddle Used by the Feudal Lords for Their Most Attendance (Hand-on Reproduction)			1冊	津山藩山内士 博物館原資料所蔵	◎

テーマ1 江戸の町づくり

(1) 上水の整備

26	神田川・玉川・千川・三田上水図 (複製) Map That Shows the Course of the Edo Waterworks System (Replica)		江戸時代	1枚	江戸東京博物館 原資料所蔵	◎
27	名所江戸百景 玉川堤の花 (複製) One Hundred Famous Views of Edo: Cherry Blossoms on the Banks of the Tamagawa River (Replica)	歌川広重 / 画	1856年 (安政3)	1枚	江戸東京博物館 原資料所蔵	◎
29	角形木樋 中央区蔵 (昭和通り) から出土した木樋 Wooden Water Pipe		江戸時代後期～ 末期	1個		◎

(2) 火事と火消

33	龍吐水 Aryodan: Tools for Extinguishing Fire	浜田利久 / 作	1872年 (明治5)	1冊		◎
34	玄棒桶 (複製) Large Pail Used for Fire and Carried as Aryodan (Tools for Extinguishing Fire) (Replica)		江戸時代末期	1本	東京消防庁消防 博物館資料所蔵	◎
35	火消千組の図 絵馬 (複製) Fire-fighters Depicting the Firefighters of the "San" Brigade (Replica)	歌川国芳 / 画	1833年 (天保4)	1枚	横浜山内士 博物館原資料所蔵	◎

テーマ2 町のくらし

(1) 治安と自治

37	「享保武蔵」 参 Registry of Wakayama Bannobito in Which the City Magistrate Gaku Tadokoro is Listed	須藤屋改兵衛 / 版	1729年 (享保14)	1冊		◎
38	町方与力の十手 Jinji (Short Iron Rings that Served as Badge of Office) belonging to an Official in the Magistrate's Office		江戸時代後期	1点	都立歴史学 館	◎
40	迷子札 Children's Name Tags		江戸時代末期～ 昭和時代初期	5枚		◎

(2) 暮らしのさまざま

42	「教養女房形気」 西編 Only Life in a sophisticated town house	山本宗山 / 著 歌川国昌 / 図	1847年 (文化14)	2冊 各2		◎
	「教養女房形気」 二十一篇 Only Life in a sophisticated town house	歌川国昌 / 著 歌川国昌 / 図	1866年 (慶応2)頃	2冊 各2		◎
45	新版手遊勝手道具づくし List of Modern Tools Used in Edo Row Houses		江戸時代後期～ 末期	1枚		◎
46	台所道具づくし List of Tools Used in Edo Row Houses	歌川国昌 / 著 歌川国昌 / 図	江戸時代後期～ 末期	1枚		◎

図録番号	資料名	作者	時代・年代	数量	所蔵先	展示期間
(2) 暮らしのさまざま						
47	配桶 絵巻複製 Night Fall Full (Hand-on Reproduction)			1式		◎
48	辨帳紙と辨帳紙入れ (複製) A Washstand and Its Box (Replica)	浮城忠 / 製作	1999年 (平成11)	1式		◎
50	「甘藷百珍」 Cook Book Specialized on Sweet Potatoes	珍古楼主人 / 著	1789年 (天明)	1冊		◎
51	日常の膳 複製 Sample of Everyday Meal (Reproduction)		江戸時代後期	1式		◎
52	日用俵料理仕方角力番附 Publication Ranking of an Energy Menu	吉田屋小吉 / 版	江戸時代末期～ 昭和時代初期	1枚		◎
55	天神机 Deck		1812年 (文化9)	1台		◎
57	「商売往来」 Textbook of Commerce Knowledge for Children		1818年 (文政元)	1冊		◎
59	「女産科往来」 Textbook of Medicine for Girls	松平主人 / 訂 東郷松栄堂 / 版	1855年 (安政2)	1冊		◎

テーマ3 江戸の経済

(1) 江戸時代のお金

64	慶長小判 Keicho Oud Gold Coin		1601年 (慶長6)～	1枚		◎
65	元禄小判 Genroku Oud Gold Coin		1695年 (元禄8)～	1枚		◎
66	安政小判 Ansei Oud Gold Coin		1859年 (安政6)～	1枚		◎
67	慶長古丁銀 Keicho Silver Coin		1601年 (慶長6)	1枚		◎
68	元禄丁銀 Genroku Silver Coin		1695年 (元禄8)～	1枚		◎
69	安政丁銀 Ansei Silver Coin		1859年 (安政6)～	1枚		◎
70	元禄二朱金 Genroku Nishu Gold Coin		1697年 (元禄10)～	1枚		◎
71	元文一分金 Genbon Ichibu Gold Coin		1736年 (元文9)～	1枚		◎
72	明和五匁銀 Meiwa Gomonme Silver Coin		1765年 (明和2)～	1枚		◎
73	明和南鐘二朱銀 Meiwa Nanryu Nishu Silver Coin		1772年 (明和9)～	1枚		◎
74	文政一朱金 Bunsei Shu Gold Coin		1824年 (文政7)～	1枚		◎
75	安政二分金 Ansei Nibu Gold Coin		1856年 (安政3)～	1枚		◎
76	銭摺 (銅文) ① Stamps of Copper Coins		江戸時代	1式		◎
77	寛永通宝 Kan'ei Tsuho Copper Coin		1626年 (寛永3)～	1枚		◎

図録番号	資料名	作者	時代・年代	数量	所蔵先	展示期間
(2) いろいろな商売						
79	そば屋の屋台 再現模型 Soba Stand (Reproduction)			1台		◎
80	寿司屋の屋台 再現模型 Sushi Stand (Reproduction)			1台		◎
81	十二月年中江戸風俗 Historical of Edo Customs Throughout the Year	山本義和 / 画	江戸時代後期	3巻		◎
82	棒手振り (複製) Stick-on (Reproduction)			1式		◎
83	小間物売り道具 Box with Drawers Used by Street Vendors of Fancy Goods			1点		◎
84	越後屋看板 (複製) Signboard Used by Mitsui Echigoya (Replica)			1枚	株式会社 三越物産 原資料所蔵	◎
85	越後屋引札 江戸本店見世間配札 (複製) Advertisement for Opening Sals at the Mitsui Echigoya (Replica)		1825年 (文政8)	1枚	公益財団法人 三井文庫 原資料所蔵	◎
89	新版大江戸寸長者鑑 List of Merchants in Edo, Most of Whom Were Owners of Kinoshita Shop and Exchange Shop	正源堂 / 版	江戸時代	1枚		◎
92	商人問答大双六 Sugoroku (Japanese Variety of Backgammon) with Design of the Wholesale Guilds in Edo	歌川広重 (初代) / 画	江戸時代後期	1枚		◎
93	岩城対面前の櫃い Chest in Front of Iwakatsubo Shop	歌川国山 / 画 三河屋清石 / 版	1804～1868年 (文化～慶応)	3枚 各1		◎
95	名所江戸百景 大てんま町木綿店 (複製) One Hundred Famous Views of Edo: A Cotton Warehouse Store at Ginomachi (Replica)	歌川広重 / 画	1858年 (安政1)	1枚	江戸東京博物館 複製資料所蔵	◎

テーマ4 江戸の出版と文化

(1) 出版物と絵巻

96	摺道具 Tools Used in Printing		20世紀	17 点		◎
97	名所江戸百景 江戸梅屋舗 (複製) One Hundred Famous Views of Edo: The Plum Estate at Konomi (Replica)	歌川広重 / 画	1857年 (安政4)	1枚	江戸東京博物館 原資料所蔵	◎
98	名所江戸百景 江戸梅屋舗 版木 (複製) Printing Block for One Hundred Famous Views of Edo: The Plum Estate at Konomi (Replica)			7枚		◎
99	普光寺遊名所図会版木 (複製) Printing Block for Zensho-ji Meisho Zue, Topography of Zensho-ji Temple (Replica)			5枚 (350)		◎
100	「普光寺遊名所図会」 Zensho-ji Meisho Zue, Topography of Zensho-ji Temple	藤田利忠 / 著・画	1849年 (嘉永2)	1冊		◎

(2) 出版が生み出す文化

102	正装前の弊衣裳 Attire That Became Popular During the Late Edo Period	岩崎虎造 / 版 岩崎宗徳 / 版	江戸時代末期	1枚		◎
103	とんだ置書 Miscellaneous Manuscripts		1772～1781年 (安永期)	1冊		◎
104	人魚の出現とその予言を載じた刷物 Printed Material That Conveys the Appearance of Mermaids and Their Prophecies		1849年 (嘉永2)頃	1冊		◎
107	絵巻 地震よけの歌 Narrative or Calligraph Print		1855年 (安政2)	1冊		◎
108	絵巻 産島大神宮託白 Narrative or Calligraph Print		1855年 (安政2)	1冊		◎

図録番号	資料名	作者	時代・年代	数量	所蔵先	展示期間
113	江戸名所 はんじもの Robbers of the Names of Famous Places in Edo	歌川広重 (2代) / 画	1858年 (安政5)	1枚		◎
114	判じもの Robbers of the Names of Famous Places in Edo		江戸時代	1枚		◎
115	「解体新書」 (複製) Anato Shinhwa, Translation of Dutch 4-volume Book of Anatomy "Orbis Medicus Universus" (Replica)	杉田玄白 / 監訳 野呂世延 / 監訳 小田政吉 / 版	1774年 (安永3)	5冊	江戸東京博物館 複製資料所蔵	◎
	「蘭学事始」 Angaku Kotshujin, A Document Describing the Origin of Dutch Studies and its Development	杉田玄白 / 著	1869年 (明治2)	2冊		◎
116	「蘭学事始」 Angaku Kotshujin, A Document Describing the Origin of Dutch Studies and its Development	杉田玄白 / 著	1815年 (文化12)	2冊		◎
117	「和蘭天説」 The Book of Astronomy Introduced from Holland (Ando Zenzoku)	相馬元清 / 著 藤沢後 / 版	1796年 (寛政8)	1冊		◎
120	「大和本草」 Book on Japanese Botany	貝原益軒 / 著 小野柳松 / 版	1709年 (宝永6)	3冊		◎

(3) 芝居と興行

122	中村彦蔵見世番付 見世番付 for the First Performance of the Year at Akiuranjo-za Theater	鳥居清満 / 画 羽山源兵衛 / 版	1773年 (安永2)	1枚		◎
134	元祖生人形 浅草山園鹿堂前於興行 Original Writings at Akihasi Kenzo		1868～1912年 (明治期)	1枚		◎

エピソード 江戸から東京へ

137	ペリーと皇居来航の図 (複製) Lithograph Depicting Matthew C. Perry's Landing in Kurisano (Replica)	W・V・ハイツ / 画 E・ブラウン / 版	1855年 (安政2)	1枚	江戸東京博物館 複製資料所蔵	◎
138	ペリーと皇居来航の図 (複製) Perry's Corps That Landed at Kurisano (Replica)	W・V・ハイツ / 画 E・ブラウン / 版	1855年 (安政2)	1枚	江戸東京博物館 複製資料所蔵	◎
141	本國蒸気船之図 (フロッカト等) Illustrated Manuscript of Steam Vessel		江戸時代末期	1枚		◎
143	「異國珍葉集」 (マツウラセ・ヘルリの集) "Ishoku Chokokuho" Woodblock Print "Kit of Western Information regarding Perry's Arrival"	三木光善 / 画	1854年 (嘉永7)頃	1冊		◎

特別展 江戸から近代へ～静岡の明治維新～

	資料名	年代	所蔵
1	徳川家達筆 扇額 [英文庫] Shogaku (Framed Character) written by Tokugawa Iyasu: "Aoi Banko" (Shizuoka Prefectural Library)	大正14 (1925) 年	静岡国立中央図書館
2	西陣組組 A Chinese natural history book owned by a Confucian scholar who was a vassal of Iyasu	万暦36 (慶長13) (1608) 年	静岡国立中央図書館
3	G.J.Verdam [Vollgedige verhandeling over de stoomwerktuigen (蒸気機関論完全論説)]	19世紀	静岡国立中央図書館
4	万留帳 "Wanryu Temecho" (A Record of Sampo Castle Town)	明治2 (1869) 年	静岡国立中央図書館
5	中村正直訳 西国立志編 "Shogaku Rishi-ken" (Sai-ishi) translated by Nakamura Masasao	明治3 (1870) 年	静岡市歴史博物館
6	徳川家達筆 扇額 [影往考来] Shogaku (Framed character) written by Tokugawa Iyasu: "Shiwa-Kan" (Understand the Past Before Contemplating the Future)		静岡市歴史博物館

(4) 特集展示「しずおか別荘ものがたり」

会期

令和7年1月25日(土)～3月9日(日) (38日間)

概要

収蔵資料を中心とした調査研究の成果を活用して、明治から昭和初期に別荘地として栄えた興津を題材とし、特に著名な政治家であった井上馨と西園寺公望の別荘に関する資料を展示した。

観覧料

一般 750円

高大生・静岡市内70歳以上 520円

小中学生 180円

入場者数

3,404人

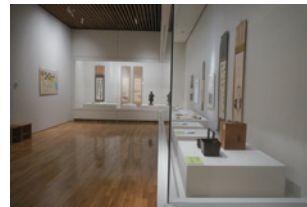
出品点数

44点

制作物

1) チラシ

A4サイズ 2つ折り



2) ポスター

B2サイズ A3サイズ



観覧料	一般	750円	70歳以上	600円
静岡市内居住 70歳以上の方 高校生・大学生	520円		410円	
中学生・小学生	180円		150円	

美濃学苑、静岡市内居住・通学の小学生は無料
小学生は保護者同伴で来館ください。保護者も本館観覧料をいただきます。美濃学苑は本校で来館ください。

交通アクセス
 静岡市歴史博物館
 Shizuoka City Museum of History
 静岡市東区千原4番14号 電話:054-204-1005
 〒420-0821 静岡県静岡市東区千原4番14号 FAX:054-204-7373
 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

静岡市歴史博物館企画展
 「しずおか別荘と政治家」
 令和7年2月16日(土) 13:30～16:00(開催12:30)
 本館で開催している特別企画展。2024年春の企画展として、本館の収蔵資料を中心とした調査研究の成果を活用して、明治から昭和初期に別荘地として栄えた興津を題材とし、特に著名な政治家であった井上馨と西園寺公望の別荘に関する資料を展示した。

「興津一帯の別荘地」
 令和7年1月25日(土) 13:30～14:30
 本館で開催している特別企画展。2024年春の企画展として、本館の収蔵資料を中心とした調査研究の成果を活用して、明治から昭和初期に別荘地として栄えた興津を題材とし、特に著名な政治家であった井上馨と西園寺公望の別荘に関する資料を展示した。

「西園寺公望の別荘」
 令和7年2月18日(月) 13:30～14:30
 本館で開催している特別企画展。2024年春の企画展として、本館の収蔵資料を中心とした調査研究の成果を活用して、明治から昭和初期に別荘地として栄えた興津を題材とし、特に著名な政治家であった井上馨と西園寺公望の別荘に関する資料を展示した。

「井上馨の別荘」
 令和7年3月9日(日) 13:30～14:30
 本館で開催している特別企画展。2024年春の企画展として、本館の収蔵資料を中心とした調査研究の成果を活用して、明治から昭和初期に別荘地として栄えた興津を題材とし、特に著名な政治家であった井上馨と西園寺公望の別荘に関する資料を展示した。

静岡市歴史博物館
 Shizuoka City Museum of History
 静岡市東区千原4番14号 電話:054-204-1005
 〒420-0821 静岡県静岡市東区千原4番14号 FAX:054-204-7373
 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

静岡市歴史博物館企画展
 「しずおか別荘ものがたり」
 令和7年
 1月25日(土)～3月9日(日)
 静岡市歴史博物館 3階展示室
 9:00～18:00(展示室入場は閉館30分まで)
 休館日(1)毎月第1日曜日(2)毎月第3日曜日(3)毎月第4日曜日(4)毎月第5日曜日(5)毎月第6日曜日(6)毎月第7日曜日(7)毎月第8日曜日(8)毎月第9日曜日(9)毎月第10日曜日(10)毎月第11日曜日(11)毎月第12日曜日(12)毎月第13日曜日(13)毎月第14日曜日(14)毎月第15日曜日(15)毎月第16日曜日(16)毎月第17日曜日(17)毎月第18日曜日(18)毎月第19日曜日(19)毎月第20日曜日(20)毎月第21日曜日(21)毎月第22日曜日(22)毎月第23日曜日(23)毎月第24日曜日(24)毎月第25日曜日(25)毎月第26日曜日(26)毎月第27日曜日(27)毎月第28日曜日(28)毎月第29日曜日(29)毎月第30日曜日(30)毎月第31日曜日(31)毎月第32日曜日(32)毎月第33日曜日(33)毎月第34日曜日(34)毎月第35日曜日(35)毎月第36日曜日(36)毎月第37日曜日(37)毎月第38日曜日(38)毎月第39日曜日(39)毎月第40日曜日(40)毎月第41日曜日(41)毎月第42日曜日(42)毎月第43日曜日(43)毎月第44日曜日(44)毎月第45日曜日(45)毎月第46日曜日(46)毎月第47日曜日(47)毎月第48日曜日(48)毎月第49日曜日(49)毎月第50日曜日(50)毎月第51日曜日(51)毎月第52日曜日(52)毎月第53日曜日(53)毎月第54日曜日(54)毎月第55日曜日(55)毎月第56日曜日(56)毎月第57日曜日(57)毎月第58日曜日(58)毎月第59日曜日(59)毎月第60日曜日(60)毎月第61日曜日(61)毎月第62日曜日(62)毎月第63日曜日(63)毎月第64日曜日(64)毎月第65日曜日(65)毎月第66日曜日(66)毎月第67日曜日(67)毎月第68日曜日(68)毎月第69日曜日(69)毎月第70日曜日(70)毎月第71日曜日(71)毎月第72日曜日(72)毎月第73日曜日(73)毎月第74日曜日(74)毎月第75日曜日(75)毎月第76日曜日(76)毎月第77日曜日(77)毎月第78日曜日(78)毎月第79日曜日(79)毎月第80日曜日(80)毎月第81日曜日(81)毎月第82日曜日(82)毎月第83日曜日(83)毎月第84日曜日(84)毎月第85日曜日(85)毎月第86日曜日(86)毎月第87日曜日(87)毎月第88日曜日(88)毎月第89日曜日(89)毎月第90日曜日(90)毎月第91日曜日(91)毎月第92日曜日(92)毎月第93日曜日(93)毎月第94日曜日(94)毎月第95日曜日(95)毎月第96日曜日(96)毎月第97日曜日(97)毎月第98日曜日(98)毎月第99日曜日(99)毎月第100日曜日(100)

静岡市歴史博物館
 Shizuoka City Museum of History
 静岡市東区千原4番14号 電話:054-204-1005
 〒420-0821 静岡県静岡市東区千原4番14号 FAX:054-204-7373
 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

「しずおか別荘ものがたり」
 1. 興津の別荘地、興津の別荘地
 2. 井上馨(貴族)と長倉氏
 3. 興津の別荘地、水戸氏
 4. 西園寺公望と長倉氏

3) タペストリー



4) 企画展パンフレット A4サイズ横 8ページ



講演会

「しずおかの別荘と政治家」

日時：2月16日(日) 13:30～16:00

講師：千葉功さん(学習院大学文学部教授)
土屋和男さん(常葉大学造形学部教授)

会場：清水ふれあいホール(清水庁舎3階)

参加者数：157人

学芸員ガイドツアー

「興津の別荘の地をめぐるツアー」

日時：①1月26日(日) 10:00～11:30

②1月26日(日) 13:30～15:00

会場：清水区興津地域

参加者数：①28人、②29人

トークイベント

「明治～昭和のリゾート地 興津」

日時：1月25日(土) 13:30～14:30

「清見寺と西園寺公望」

日時：2月8日(土) 13:30～14:30

講師：渡辺浜男さん(郷土史家)

「長者荘の主、元老井上馨」

日時：3月9日(日) 13:30～14:30

パネル展示

「政治家 井上馨と西園寺公望」

会期：1月25日(土)～3月9日(日)

主要広報記録

1) 新聞

- ・「清水の別荘や愛用品紹介」『静岡新聞』1月25日
- ・「企画展に合わせ興津旧別荘地巡り」『静岡新聞』1月27日

2) テレビ・ラジオ

- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングパル』12月18日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi! 『ゆうラジ! Quest』1月9日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングパル』1月15日放送
- ・「企画展紹介」エフエムしみず『モーニングパル』3月5日放送
- ・「企画展紹介」FM-Hi! 『ゆうラジ! Quest』3月6日放送

3) 雑誌等

- ・「企画展紹介」『博物館研究』1月号、2月号、3月号
- ・「企画展紹介」『月刊トコチャン』1月号
- ・「企画展紹介」『地方史研究』第433号

4) ウェブサイト等(媒体名のみ)

- 「アットエス」「アートアジェンダ」「BIGLOBE 旅行」「goo ニュース」「dmenu ニュース」「駅探」「ゆこゆこネット」「Yahoo! マップ」「smartnews」「TIPS」

5) その他

- ・清水駅構内ポスター掲示
- ・静岡駅北口地下大型看板設置

静岡市歴史博物館 企画展 しずおか別荘ものがたり History of villas in Shizuoka 展示資料一覧

1 東海道の名所、興津の清見潟 Tokaido's famous landmark, Okitsu Kiyomigata

1 隸書東海道 興津	Ukiyoe depicting Okitsu	嘉永2(1849)年 歌川広重筆 当館所蔵
2 双筆五十三次 興津	Ukiyoe depicting Okitsu	安政元(1854)年 歌川広重・歌川豊国筆 当館所蔵
3 古写真 興津清見潟	Old photo of Okitsu Kiyomigata	明治34(1901)年 フェルケール博物館所蔵
4 東海名区興津案内	Okitsu Guide	フェルケール博物館所蔵
5 絵葉書 興津旅館一碧楼水口屋の遠望(清見潟海岸)	Postcard, sea-bathing at Kiyomigata Beach Okitsu Minaguchiya hotel	静岡市立中央図書館所蔵
6 阿部家興津別荘備品目録	Inventory of equipment at the Abe family's villa in Okitsu	明治42(1909)年 フェルケール博物館所蔵

2 井上馨(世外)と長者荘 Inoue Kaoru (Segai) and Choja-so

7 井上馨肖像写真	Inoue Kaoru's Portrait Photograph	当館所蔵
8 伊藤春輔(博文)書簡	Letter by Ito Shunsuke (Hirobumi)	元治元(1864)年 当館所蔵
9 井上馨あて大蔵少輔辞令	Letter of appointment by the Ministry of Finance officials to Inoue Kaoru	明治3(1870)年 当館所蔵
10 井上馨あて外務大臣辞令	Letter of appointment by the Minister of Foreign Affairs to Inoue Kaoru	明治18(1885)年 当館所蔵
11 井上馨像	Statue of Inoue Kaoru	明治45(1912)年 大阪造幣局製 当館所蔵
12 明治天皇遺品 金側懐中時計	Gold-side pocket watch of Meiji Tenno	当館所蔵
13 茶業組合中央事務所記念章	Badge of the Central Office of the Tea Industry Association	大正3(1914)年 当館所蔵
14 大勲位菊花頭飾章	Collar of the Supreme Order of the Chrysanthemum	大正4(1915)年 当館所蔵
15 井上馨(世外)所用印	Seal of Inoue Kaoru (Segai)	当館所蔵
16 益田純翁作鉄瓶	Iron kettle made by Masuda Donno	当館所蔵
17 井上馨所用 煙草盆	Tobacco tray of Inoue Kaoru	当館所蔵
18 井上馨自賛画像 徳永柳洲筆	Inoue Kaoru image by Tokunaga Ryushu	当館所蔵
19 井上馨(世外)書	Calligraphy works by Inoue Kaoru(Segai)	明治45(1912)年ごろ 当館所蔵
20 大正天皇宸筆	Calligraphy works by Taisho Tenno	明治45(1912)年 当館所蔵
21 益田純翁和歌短冊	Waka by Masuda Donno	当館所蔵
22 井上馨書簡	Letter by Inoue Kaoru	明治時代 当館所蔵

23 長者荘・井上馨古写真	Old photo of Choja-so and Inoue Kaoru	フェルケール博物館所蔵
24 井上馨書簡 井上千代子あて	Letter from Inoue Kaoru to Inoue Chiyoko	当館所蔵
25 井上馨家扶書簡	Letter by Inoue Kaoru's steward	明治30(1897)年 当館所蔵
26 梧右日誌	Diary "Goyu Nisshi"	明治30(1897)年 当館所蔵
27 井上馨和歌短冊	Waka by Inoue Kaoru	当館所蔵
28 興津山銅像 徳永柳洲筆	"Bronze statue on Okitsu-yama" by Tokunaga Ryushu	明治43(1910)年以後 当館所蔵
29 井上馨銅像 岡崎雪聲作	Bronze statue of Inoue Kaoru by Okazaki Sessei	明治45(1912)年 当館所蔵
30 銅像贈呈ノ辞	Dedication of the bronze statue of Inoue Kaoru	明治43(1910)年 当館所蔵
31 井上侯爵寿像贈呈者寄附金簿	List of donors to present the bronze statue of Inoue Kaoru	明治43(1910)年 当館所蔵
32 井上馨(世外)書	Calligraphy works by Inoue Kaoru	大正4(1915)年ごろ 当館所蔵

3 興津の別荘旅館 水口屋 Minaguchiya Villa and Hotel in Okitsu

33 水口屋付近の風景写真	Photo of scenery near Minaguchiya	フェルケール博物館所蔵
34 興津海水浴趣意版權登録之証	Certificate of copyright registration for the book of sea-bathing in Okitsu	明治24(1891)年 フェルケール博物館所蔵
35 興津一碧楼水口屋旅館全景 絵葉書	Postcard with panoramic view of Minaguchiya	フェルケール博物館所蔵
36 一碧楼水口屋 平面図	Minaguchiya ground plan	フェルケール博物館所蔵
37 スタッラー『JAPANESE INN』	Statler "JAPANESE INN"	1961年 当館所蔵
38 一碧楼水口屋パンフレット	Minaguchiya Pamphlet	フェルケール博物館所蔵

4 西園寺公望と坐漁荘 Saionji Kinmochi and Zagyo-so

39 西園寺記念館 坐漁荘絵葉書	Zagyo-so postcard	西園寺記念協会発行 個人蔵
40 衆議院要覧・貴族院要覧	Parliament guidebook	昭和7(1932)・8(1933)年 当館所蔵
41 西園寺公望石膏像	Plaster figure of Saionji Kinmochi	昭和15(1940)年 清見寺所蔵
42 西園寺公望所用 龍頭杖	Stick of Saionji Kinmochi	清見寺所蔵
43 陶庵印譜稿	Booklet carrying the seal of Saionji Kinmochi(Toan)	フェルケール博物館所蔵
44 坐漁荘模型	Model of Zagyo-so	特定非営利活動法人AYUドリーム所蔵

1-3 資料調査及び研究

資料が持つ歴史的な意味や位置づけを明らかにし、静岡の歴史文化価値の発見及び向上に努めるため、資料の調査、研究を進めた。

(1) 家康公研究室の活用と研究成果の発表

1) 家康公研究室

静岡に関する研究の参考となる専門図書や雑誌、当館学芸員の研究成果など貴重な資料の閲覧や収蔵品データベースのレファレンスサービスを実施した。

●利用者数：215人

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
33人	26人	19人	16人	23人	29人	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
31人	4人	5人	7人	16人	6人	215人

●蔵書件数：6,392冊

令和6年度 受入図書数：325冊

東海の中世史（全5巻）、日本女性史論集（全10巻）、集英社版 日本の歴史（全21巻）ほか

図録：寄贈 169点

雑誌：購入 43点

図書：購入 12点、寄贈 101点

●コピーサービス

令和6年度から所蔵図書のコピーサービス（有料）を開始した。

利用件数：19件（258枚）

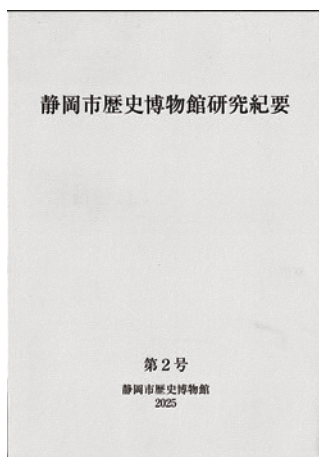
2) 研究成果の発表

●研究紀要（2号）の発行

当館や静岡に関する研究及び当館学芸員の研究発表の場として、研究紀要を作成、販売した。特集記事として、令和5年度に実施した開館1周年講演会の題材でもあった“信長・秀吉・家康の「天下」”について当日パネラーであった4名が報告内容を原稿化し、当館学芸員の論考と合わせてまとめた。

A4サイズ 64ページ

発行日：2月28日



[特集]

- ・織田信長の「天下」～信長は中世を脱し得たのか？～
高木叙子（滋賀県立安土城考古博物館 主幹）
- ・豊臣秀吉の「天下」～文書と城郭にみるその“視覚化”～
岡村弘子（名古屋市博物館 主任学芸員）
- ・徳川家康の「天下」～徳川三代による西国進出～
宮本裕次（大阪城天守閣 館長）
- ・駿府の家康政権と「天下」統合

廣田浩治

[論考]

- ・『駿府年代記』にみる駿府在番の基礎的研究

増田亜矢乃

- ・近世社会の文字環境

大石学

(2) 資料調査活動

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
7件	10件	4件	4件	8件	6件	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
2件	4件	3件	9件	5件	5件	67件

※詳細は別表（27ページ）のとおり

(3) 外部研究者との共同研究

静岡県内の博物館や市内外の歴史研究団体との研究連携、外部の専門研究者と連携した共同研究を実施した。

1) 静岡県地域史研究会

①「駿河の戦国地域社会からみた今川氏」

例会を共同開催し、企画展実施にあたり戦国時代の今川氏についての報告、討議を行った。

日時：5月25日（土）15：00～17：00

会場：静岡市歴史博物館

参加者数：22人

②「原田千尋著『今川義元 守護大名から戦国大名へ』の書評会」

10月例会として書評会を開催し、今川氏研究の深化を図った。

日時：10月26日（土）15：00～17：00

会場：静岡市歴史博物館

参加者数：16人

③「今川氏の美川吉田領支配について」

今川氏の三河吉田領支配についての報告を受け、参加者による考察を論じた。

日時：1月25日（土）15：00～17：00

会場：静岡市歴史博物館

参加者数：14人

2) 静岡浅間神社総合研究会

①「静岡浅間神社総合研究会 部会 御林研究会」

木材・漆等の建築に使用された部材について調査研究・報告を行った。研究者のみならず林業や漆の普及活動を推進している団体等と連携し、討議・情報交換を実施し、静岡浅間神社所蔵資料と照らし合わせた部材産地の調査研究・現状把握を進め、修復が進む大拝殿の現地調査も実施した。

日時：5月31日（金）13：30～17：00

連携団体: 静岡浅間神社、静岡文化芸術大学、静岡大学、
オクシズ漆の里協議会
会場: 静岡浅間神社
参加者数: 24人

②「第6回 静岡浅間神社総合研究報会 お浅間さんのた
からもの ～歴史・建築編～」

静岡浅間神社総合研究会の活動で明らかとなった研究成果を研究団体と共有し、幅広い層に成果を発信することを目的に一般向けの講演会、見学会を実施した。

日時: 3月8日(土) 9:00～16:30

会場: 静岡浅間神社

連携団体: 静岡市

参加者数: 106人



会場: 静岡市歴史博物館
後援: 静岡浅間神社、静岡まつり実行委員会、駿府跣振
興会
参加者数: 15人



3) 東国文書研究会

①「今川氏に関する研究」

新収蔵資料「三浦文書」について共同調査と討議を実施した。

日時: 6月1日(土)・2日(日)

会場: 静岡市歴史博物館

参加者数: 14人



4) 常葉大学

①「歴史資料活用の可能性を考える ～静岡浅間神社廿日
会祭のお駒を事例に～」

歴史資料からみた廿日会祭の駒の題材・衣装道具の素材等
に関する検討報告を行い、常葉大学学生による駒再現事
業の紹介、歴史資料の活用と地域文化支援の可能性につ
いての意見交換を実施した。

日時: 3月29日(土) 10:00～12:00

■資料調査 活動一覧

4月3日	写真資料 / 企画展「しずてつ展」にかかる調査
4月5日	近代生活資料（ミシン） / 資料収集のための調査
4月27日	鷹匠地区の古文書・衣服資料 / 資料収集のための調査
4月16日	静鉄関係資料の調査 / 企画展「しずてつ展」にかかる調査
4月17日	鳥坂轟の近世文書の調査 / 資料収集のための調査
4月24日	大拝殿天井画の調査 / 浅間神社総合研究会との共同調査
4月30日	葵区渡旧家関係資料: 襖 / 資料収集のための調査
5月1日	静鉄関係資料の調査 / 企画展開催に係る調査（市内個人宅）
5月9日	水野半兵衛写真資料の調査 / 資料収集にかかる調査
5月11日	旧静鉄使用車両の調査 / 企画展開催に係る調査（えちぜん鉄道株式会社）
5月12日	鉄道資料展示に関する調査 / 企画展開催にかかる調査（京都鉄道博物館）
5月14日	館内環境調査 / 館内環境管理に係る調査（静岡市歴史博物館、筑波大学教授）
5月17日	清水区由比の近世古文書調査 / 資料収集にかかる調査（静岡市個人宅）
5月21日	葵区平野の近世近代古文書調査 / 資料収集にかかる調査（静岡市個人宅）
5月22日	館内環境調査 / 館内環境管理に係る調査（静岡市歴史博物館、筑波大学院生）
5月15日	井上馨茶幅の資料調査 / 寄贈受け入れにかかる調査
5月22日	駿府関係古文書調査 / 学芸トークのための資料調査（静岡県立中央図書館）
6月5日	徳川慶喜の書の調査 / 寄託受け入れにかかる調査（小梳神社）
6月20日	古文書の調査（藤枝市郷土博物館・文学館との共同調査） / 企画展開催に係る調査（葵区俵峰）
6月26日	近世近代古文書調査 / 寄贈受け入れにかかる調査（葵区平野）
6月27日	近世古文書調査 / 寄贈受け入れにかかる調査（清水区由比）
7月12日	林羅山関係資料、近代静岡絵画史料 / 資料収集のための調査（市外古書店）
7月18日	近代写真資料等 / 資料収集のための調査（静岡市歴史文化課）
7月19日	静岡鉄道関係の調査 / 資料収集のための調査
7月26日	静岡鉄道関係の調査 / トークのための調査（静岡市内）
8月3日	田安德川家資料調査 / 資料収集のための調査
8月4日	田安德川家資料調査 / 資料収集のための調査
8月5日	立川流彫刻関連建築調査 / 市内資料調査
8月6日	立川流彫刻関連建築調査 / 市内資料調査
8月7日	静岡藩関係資料調査 / 企画展のための調査
8月21日	駿府城関係資料調査 / 資料収集のための調査
8月21日	十返舎一九関係資料 / 資料収集のための調査
8月21日	徳川家康関係資料調査 / 資料収集のための調査
9月5日	建徳寺仏像の調査 / 企画展のための調査
9月5日	坂の上薬師堂の仏像の調査 / 企画展のための調査
9月11日	鉄舟寺の仏像および資料の調査 / 企画展のための調査
9月17日	建徳寺の仏像・仏画の調査 / 企画展のための調査
9月18日	フェルケール博物館での史料調査 / 企画展の調査
9月30日	霊山寺の資料調査 / 市内資料調査
10月11日	霊山寺仏像の調査 / 企画展のための調査
10月18日	西園寺公望関係資料の調査 / 企画展のための調査
11月9日	小島藩主揮毫の掛軸の調査 / 寄贈のための調査
11月18日	中近世の古文書の調査 / 共同研究報告会に向けた調査
11月19日	駿府鍛冶職人銘の火縄銃 / 寄贈のための調査
11月28日	水口屋等関係資料調査 / 企画展のための調査
12月3日	市内近代資料等調査 / 寄贈のための調査
12月13日	関口隆吉関係資料等調査 / 企画展のための調査
12月15日	田安家関係資料 / 寄贈のための調査
1月8日	静岡藩関係 / 企画展のための調査
1月10日	静岡藩関係 / 企画展のための調査
1月14日	仏像 / 企画展のための調査
1月15日	掛軸・書画 / 企画展のための調査
1月21日	江戸時代駿府近郊で使用された畳調査 / 調査研究のための調査
1月21日	山岡鉄舟関係 / 企画展のための調査
1月24日	中村正直関係資料 / 企画展のための調査
1月25日	昔夢会筆記 / 企画展のための調査
1月25日	興津水口屋関係絵葉書 / 市民所蔵の資料調査
2月4日	仏像 / 企画展のための調査
2月5日	近代資料 / 企画展のための調査
2月7日	近代資料 / 企画展のための調査
2月10日	静岡浅間神社関係資料 / 調査研究のための調査
2月10日	宿場関係資料 / 寄託受入のための調査
3月9日	西園寺公望などの写真 / 資料収集のための調査
3月14日	十返舎一九等近世出版物調査 / 企画展のための調査
3月17日	十返舎一九等近世出版物調査 / 企画展のための調査
3月21日	仏像調査・撮影 / 企画展のための調査
3月22日	仏像調査・撮影 / 企画展のための調査

1-4 資料収集

(1) 収蔵資料の保存管理と発信

収蔵した資料を適切に管理するとともに、新規に収集した資料の清掃・燻蒸を行った。また、静岡市が実施する資料の修復について助言を行い、適切な修復を実施した。徳川家康・慶喜・家達や田安德川家、明治の元勲元老井上馨、戯作者十返舎一九、小島藩に関する資料を収集し、市内の各地区のまとまった古文書等の資料群(数百~千点以上)の収集だけでなく、明治期写真資料などの個性的な資料を収集した。収集した家康の刀剣を開館2周年記念として初公開し、基本展示の入替資料やトピック展示の展示品を増やすことで、展示公開に伴う発信につなげた。

1) 保存管理

- ①燻蒸作業の実施(9月、11月、2月)
- ②虫害・保存環境調査(8月)
- ③修復 東海道図屏風1点

2) 収蔵品管理システムへの登録・公開状況

歴史資料:163件
図書:3,379件
解説アプリ:36件

3) 資料の受入

新規の資料収集:35件

[購入] 11件

- ①徳川家康所用 刀 越前康継
- ②東海道安倍川駅の真景(版画)
- ③林羅山「丙辰紀行」
- ④駿府城図
- ⑤難太平記
- ⑥十返舎一九書画「行燈図」
- ⑦徳川慶喜・徳川家達家族写真
- ⑧今川手習状
- ⑨古状揃今川了俊愚息・熊谷状・曾我状・実語教
- ⑩女今川梅花文庫
- ⑪女今川初音錦・女今川繰苑園

[寄贈] 19件

- ①上大工町絵図
- ②綴り方教育資料
- ③吉田町旧家・徳川慶喜関係資料
- ④井上馨茶幅
- ⑤鳥坂旧家古文書資料
- ⑥旧幕臣関係資料
- ⑦鷹匠旧家資料
- ⑧水見色村古文書
- ⑨門屋旧家資料
- ⑩火縄銃
- ⑪由比旧家古文書資料
- ⑫静岡市近代関係資料
- ⑬小島藩主松平信圭書軸
- ⑭静岡鉄道記念乗車券他
- ⑮平野旧家古文書資料

- ⑯牛妻旧家古文書資料
- ⑰後藤新平扁額
- ⑱水野半兵衛家写真資料
- ⑲徳川慶喜追討令他資料

[移管] 2件

- ①徳川家達扁額「恭儉」
- ②小島藩関係資料

[寄託] 3件

- ①小梳神社資料
- ②田安德川家資料(2件)

2 地域学習

2-1 学習支援事業

(1) 市民団体との連携事業

ア 地域団体活動支援事業

地域で活動する各種団体などと連携し、活動成果を活かしたパネル展示や講座等を開催することで、広くその成果を普及することを目的に実施した。年間を通してさまざまな団体と連携し、パネル展や講座を実施した。

1) パネル展示

①『絵本朝鮮通信使』原画展

朝鮮通信使の寄港地、兵庫県たつの市御津町室津のまちづくりグループ「『嶋屋』友の会」が制作した朝鮮通信使の旅を紹介する絵本の原画を展示。

会期：4月1日（月）～4月14日（日）

連携相手：静岡歴史民俗研究会、「嶋屋」友の会

②「復権！今川義元～今川義元生誕五百年祭～」

今川復権連絡会議による2017年～2020年に実施された義元の顕彰事業の軌跡を展示。

会期：5月14日（火）～6月16日（日）

連携相手：今川復権連絡会議

③第19回てんま・デザイナーズ・バナー & ポスター・コンテスト2024「伝馬町歴史探訪」

伝馬町通り商店街活性化プロジェクトとして静岡デザイン専門学校の学生が作成したバナー & ポスターを展示。

会期：7月4日（木）～9月3日（火）

連携相手：伝馬町発展会、静岡デザイン専門学校

④「中町秋葉常夜燈を守り継ぐ」

中町にある文化財「秋葉常夜燈」の歴史と修復について展示。

会期：9月4日（水）～9月29日（日）

連携相手：中町秋葉常夜燈保存会

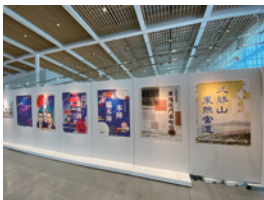
⑤「昭和の静岡としずてつ」

静岡経済同友会セミナーにて、企画展「走れ！しずてつ」のパネルを展示。

日程：9月20日（金）

会場：中島屋グランドホテル

連携相手：静岡鉄道株式会社、静岡経済同友会



てんま・デザイナーズ・バナーコンテスト2024



中町秋葉山常夜燈パネル展

2) トークショー

『絵本朝鮮通信使』原画展 開催記念トークショー「徳川家康と朝鮮通信使」

徳川家康が関係修復を目的に始めた朝鮮通信使の歴史や駿府との関わりについて紹介。

日時：4月14日（日）13:30～15:30

講師：望月茂さん（静岡歴史民俗研究会）、柏山泰訓さん（「嶋屋」友の会）、綱本武雄さん（『絵本朝鮮

通信使』イラストレーター）

連携相手：静岡歴史民俗研究会、「嶋屋」友の会

参加者数：35人

3) 駿府寺子屋

静岡の歴史について大学生をチューターに静岡市内の小学生が学ぶ。

日時：①4月20日（土）9:30～11:00

ガイダンス・平安時代の静岡 7人

②6月15日（土）10:00～11:00

家康時代の食事 8人

③8月17日（土）10:00～11:00

駿府城の攻略方法 6人

④10月19日（土）10:00～11:00

駿府城に水を引く 8人

⑤12月7日（土）10:00～11:00

静岡の食文化の変遷 12人

⑥2月15日（土）10:00～11:00

昔の字を解読しよう 6人

連携相手：特定非営利活動法人歴史と文化のまち静岡

参加者数：47人



4) 駿府城探検（前年度継続版）

駿府城の歴史について伝えることのできる大学生の育成を行い、小学生を案内する。

日時：①5月11日（土）9:00～12:00

リハーサル 5人

②5月22日（水）13:00～14:30

リハーサル 2人

③5月29日（水）13:00～14:30

リハーサル 2人

④6月1日（土）10:00～12:00

駿府城探検本番 7人（小学生・保護者7人）

連携相手：駿府城を愛する会、I love しずおか協議会

参加者数：23人



5) 研修支援事業

①「今川公と家康公が愛した静岡の魅力」
戦国大名今川氏について講話を行った。

日時：6月7日(金) 14:45～16:00
会場：ホテルアソシア静岡
連携相手：一般社団法人 ふじのくに消防防災業協会
参加者数：60人

②「日本書記・古事記の神話を読んでみよう～ヤマトタケルの物語～」
紀記に記されたヤマトタケルノミコトにまつわる伝承について講話を行った。

日時：6月9日(日) 14:30～16:00
会場：フェルケール博物館
連携相手：フェルケール博物館友の会
参加者数：42人

③「検証 戦国時代の礎を築いた今川氏親公」
氏親の命日にあわせて、今川氏親の歴史についての講話を行った。

日時：6月23日(日) 14:00～15:00
会場：増善寺
連携相手：増善寺
参加者数：25人

④「道について学ぼう！」

地方創生への取り組みの一環として開催された「しずおかキッズアカデミー@静岡バイパス」のイベントの中で道路の役割や文化など近世近代の清水区や清水港への道とその歴史について講話を行った。

日時：9月21日(土) 13:00～13:20
会場：静岡市歴史博物館
連携相手：静岡銀行
参加者数：静岡市在住・通学の小学4～6年生とその保護者 40人

⑤「駿府と渋沢栄一」

渋沢栄一と駿府に関する講話を行った。
日時：9月29日(日) 11:00～12:00
会場：常磐町アイワビル
連携相手：駿府ウエイブ、静岡市
参加者数：80人

6) 静岡浅間神社総合研究会 子ども講座 2024

「静岡浅間神社の建築と歴史の謎を解き明かせ!!」
子ども向けに静岡浅間神社の歴史や建築について解説した。

日時：7月27日(土) 10:00～16:00
会場：静岡浅間神社
連携相手：静岡浅間神社総合研究会、静岡市、オクシズ漆の里協議会、清水建設株式会社名古屋支店
参加者数：小学5年生～中学3年生 19人

7) 令和6年度静岡市優良建設工事等表彰式・講演会

「家康と戦・城 「首都」駿府建設まで」
戦国時代から江戸時代の城について講演を行った。

日時：7月30日(火) 14:20～15:30
会場：しずぎんホール ユーフォニア
連携相手：静岡市

参加者数：静岡市内建設業者 300人

8) 静岡歴史塾

①「久能山東照宮の歩き方」

日時：8月17日(土) 10:40～11:30
講師：宮城島由貴さん(久能山東照宮博物館学芸員)
参加者数：30人

②「知っているようで知らない静岡浅間神社の“はなし”」

日時：9月16日(月祝) 10:40～11:30
講師：宇佐美洋二さん(静岡浅間神社禰宜)
参加者数：71人

③「関口隆吉初代静岡県知事の素顔」

日時：2月22日(土) 10:40～11:30
講師：新村恭さん(関口隆吉氏玄孫、新村出記念財団)
連携相手：徳川みらい学会、静岡商工会議所、特定非営利活動法人歴史と文化のまち静岡
参加者数：58人



9) 駿州の旅日本遺産特別講座

「江戸時代の庶民の旅～弥次喜多のワクワクドキドキとは～」
駿州の旅日本遺産推進協議会主催「駿州の旅日本遺産案内ガイド」のスキルアップ研修の中で、東海道中膝栗毛のエッセンスを紹介した。

日時：8月17日(土) 10:00～12:00
会場：静岡市役所静岡庁舎
連携相手：駿州の旅日本遺産推進協議会
参加者数：静岡市民・藤枝市民 高校生以上 90人

10) 一般社団法人静岡市伝馬町報徳社

「百貨店(デパート)の誕生」
高度経済成長期の1960～1970年代に、静岡市や清水市(当時)に百貨店が次々に誕生し、街のにぎわいに大きな役割を果たしたことを紹介した。

日時：10月17日(木) 18:00～20:00
会場：ホテルアソシア静岡
連携相手：(一社)静岡市伝馬町報徳社
参加者数：50人

11) 歴史文化講演会

「明治維新と静岡藩」

日時：11月9日(土) 13:30～14:00
会場：富士市天間小学校
連携相手：富士市天間まちづくり協議会
参加者数：60人

12) 駿府城探検 (新規)

駿府城の歴史について伝えることのできる中高生の育成を行い、小学生を案内する。

- 日時：① 12月7日(土) 13:30～15:30
レクチャー 21人
② 12月23日(月) 14:00～16:00
レクチャー 21人
③ 1月18日(土) 13:30～15:30
地図と探検ガイドの作成 19人
④ 2月1日(土) 14:00～16:00
コース、ガイド内容の検討 19人
⑤ 2月15日(土) 13:30～16:00
リハーサル 22人
⑥ 3月8日(土) 13:00～16:00
本番 16人(小学生、保護者 24人)

会場：静岡市歴史博物館、駿府城公園

連携相手：駿府城を愛する会、I love しずおか協議会

参加者数：142人



(2) ボランティアの育成

ア ボランティア育成事業

来館者に歴史の見方やおもしろさを紹介し、興味や関心を高める支援を行う「博物館ボランティア」を募集した。展示エリアの展示紹介や来館者の対応を行う「解説班」、学校見学の補助を行う「学習支援班」、講座やイベントの準備・補助を務める「ワークショップ班」の3班で募集を行い、複数班での活動も可とした。希望者は研修や勉強会等も交え、ボランティア自身の研鑽、探求に役立つような活動を実施した。今年度新規登録者は20人であった。

活動期間：6月1日(土)～3月31日(月)

登録者総数：73人(年間延べ活動者数：1,368人)

解説班 52人

ワークショップ班 36人

学習支援班 40人

※複数の班への登録・活動者も含む

- ① 全体説明会 5月12日(日) 64人
ボランティア活動方針や今年度のスケジュールについて説明し、本登録
- ② 基本研修 5月19日(日) 62人
活動における必要事項・諸注意の伝達、外部講師による接遇研修を実施した。
- ③ 第1回解説研修 5月30日(木)、6月1日(土)

48人

解説班での活動希望者向けに講義と3階を中心とした実地研修を行った。

- ④ 第2回解説研修 6月6日(木)、8日(土) 46人
解説班での活動希望者向けに講義と1・2階を中心とした実地研修を行った。

⑤ ボランティア見学会

企画展開催に合わせて、展示への理解を深めてもらうため見学会を実施した。

- ・ 5月11日(土)～26日(日)
・ 8月11日(日祝)～9月1日(日)
・ 10月5日(土)～10月27日(日)
・ 1月25日(土)～2月9日(日)



基本研修



解説研修(展示室)



解説研修

(3) 高校・大学との連携

ア 学校団体活動支援事業

高校、大学等で活動する歴史・地域学習系の部活動、サークルなどの課外活動や総合的な学習等に対して、出張授業などの支援と発表の機会を提供した。

1) 出張授業

- ① 常葉大学附属橋高等学校 英数科(高校2年生・総合的な学習の時間)

「Tachibana Regional Revitalization ～地域と協働した学び・発信を～」

総合的な学習の一環として、若年層の利用の促進を歴史博物館の課題と考え、方策について検討する授業への支援を実施した。全6回の授業の中で、学芸員が当館の展示の特徴を、美術館や水族館と比較して紹介し、その上で当館の展示見学を行い、それを踏まえて生徒が主体となるワークショップやパネルディスカッションを実施し、生徒たちが課題解決の糸口を見つけられるよう支援を行った。

- 日時：10月8日(火) 歴史博物館が持つ課題の原因(1)
10月22日(火) 歴史博物館が持つ課題の原因(2)
10月29日(火) 当館の基本展示見学(実地見学)
11月12日(火) 観たい展示とそうでない展示について考える(ワークショップ)
11月26日(火) 博物館の展示物について考える(パネルディスカッション)
1月29日(水) 当館の役割と課題

2) 学校連携パネル展

①静岡市立森下小学校 (小学6年生)

英語授業である「Welcome to Shizuoka ～私たちのまち「静岡」の魅力発信しよう～」で作成したそれぞれの「「静岡」の魅力」をまとめたポスターを展示。

開催期間：2月1日(土)～2月28日(金)

②常葉大学附属橘中学校 (中学3年生)

英語、社会、美術のクロスカリキュラム授業での成果である、徳川家康をモチーフにした英語絵本『たぬき親父の人生物語』の原画を展示。

開催期間：3月8日(土)～3月30日(日)

③静岡市立伝馬町小学校 (小学6年生)

総合的な学習の時間、「すんぷタイム」の中で、伝馬町小学区の歴史の魅力についてまとめた「伝馬町小学区の魅力」のパネルを展示。

開催期間：3月15日(土)～3月30日(日)



静岡市立森下小学校



常葉大学附属橘中学校

(4) 出前講座

静岡市内の施設及び団体と連携し、市民を中心とした方々に多方向から静岡市の歴史的資源に親しんでいただく機会創出のため、学芸員による出前講座を実施した。

ア 歴史出前講座

1) 徳川みらい学会

①「慶長期の家康政権と都市駿府」

日時：6月19日(水) 14:00～14:20

会場：しずぎんホールユーフォニア

参加者数：247人

②「徳川忠長期の駿府城下町」

日時：12月7日(土) 13:30～15:00

会場：静岡県男女共同参画センターあざれあ

参加者数：152人

2) 静岡市立御幸町図書館

「おまちの歴史を知る講座 in 御幸町図書館」

日時：9月25日(水) 14:00～15:00

会場：静岡市立御幸町図書館

参加者数：22人

3) 不二見生涯学習交流館 高齢者学級おもと大学

「近代、静岡の偉人たち」

日時：10月9日(水) 9:30～11:30

会場：不二見生涯学習交流館

参加者数：21人

4) 江尻生涯学習交流館 歴史出前講座

「江尻宿・江尻城の成り立ちと当時の暮らし」

日時：11月7日(木) 13:30～15:00

会場：江尻生涯学習交流館

参加者数：20人



おまちの歴史を知る講座

(5) 静岡市文化振興財団 30周年記念 笑顔 デカケル プロジェクト 財団連携事業 出前講座

30周年事業の一環として、財団内施設と連携し、博物館の特性を生かした団体見学の受入れや出前講座を実施した。

1) 東部生涯学習センター

①「大河ドラマ「光る君へ」にまつわるおはなし」

日時：5月14日(火) 10:00～11:30

参加者数：みのり大学東部学級 55人

2) 西奈生涯学習センター

①「今川氏四代」

日時：5月22日(水) 13:30～15:30

参加者数：みのり大学西奈学級 40人

②「渋沢栄一と静岡」

日時：7月19日(金) 13:30～15:00

参加者数：29人

3) 長田生涯学習センター

①「大河ドラマ「光る君へ」にまつわるおはなし」

日時：5月24日(金) 9:45～11:30

参加者数：みのり大学長田学級 60人

②「戦国大名武田氏の駿河支配と江尻・清水」

日時：9月20日(金) 10:00～12:00

参加者数：42人

4) 北部生涯学習センター

①「日本書紀・古事記の神話を読んでみよう」

日時：5月16日(木) 9:00～11:00

参加者数：34人

②「今川・徳川時代の民衆の歴史について」

日時：10月24日(木) 10:00～11:30

参加者数：50人

③「日本書紀・古事記の神話を読んでみよう」

日時：2月13日(木) 9:30～11:30

参加者数：66人

5) 南部生涯学習センター

- ①「日本書紀・古事記の神話を読んでみよう」
日時：5月22日(水) 10:00～11:30
参加者数：みのり大学南部学級 71人
- ②基本展示の見学と学芸員解説
日時：1月9日(木) 14:00～16:00
会場：静岡市歴史博物館
参加者数：13人

6) 大里生涯学習センター

- ①「新一万円札から学ぶ『渋沢栄一と静岡との関わり』」
日時：7月4日(木) 13:30～15:30
参加者数：24人
- ②「新一万円札の顔、渋沢栄一ってどんな人？」
日時：8月7日(水) 13:30～15:30
参加者数：10人
- ③「静岡の民衆の歴史(今川時代・家康時代の村落)」
日時：12月19日(木) 13:30～15:30
参加者数：みのり大学大里学級 25人

7) 静岡音楽館 AOI

- ①「学芸員の役割と企画展の見学」
日時：7月20日(土) 13:30～16:00
会場：静岡市歴史博物館
参加者数：子どものための音楽ひろば 23人

8) 西部生涯学習センター

- ①「静岡の民衆の歴史 安倍川とともに」
日時：9月19日(木) 9:30～11:30
参加者数：みのり大学西部学級 51人
- ②「駿府キリシタンとおたあジュリア」
日時：10月18日(金) 10:00～11:30
参加者数：24人

9) 駿河生涯学習センター

- ①「江戸時代の駿河」
日時：11月12日(火) 13:15～15:00
参加者数：みのり大学駿河学級 84人
- ②企画展「QuizKnockと巡る江戸東京博物館展」の見学
日時：11月26日(火) 13:00～15:00
会場：静岡市歴史博物館
参加者数：みのり大学駿河学級 45人

10) 薬科生涯学習センター

- 「今川ファミリーをめぐって」
日時：12月12日(木) 9:30～11:15
参加者数：みのり大学薬科学級 52人

11) 北部生涯学習センター 美和分館

- 「日本書紀の古事記のヤマトタケル伝説」
日時：6月19日(水) 13:30～15:30
参加者数：みのり大学美和学級 45人



子どものための音楽ひろば



駿府キリシタンとおたあジュリア

2-2 教育普及事業

(1) 教育普及事業

基本展示および企画展の普及効果を高めるため、関連テーマの講演会や館長講座等のイベントを開催した。また、古文書講座を連続で実施し、継続的な学習の積み重ねを通して学びを深める機会を提供した。

ア 展示等に係る関連イベント

1) 企画展講演会

①歴史トークショー「今川氏と静岡」

前半に小和田哲男さんによる守護大名今川氏からはじまる駿河の主今川氏のあゆみを講義、後半に春風亭昇太さんとのトークショーを実施した。今川氏が長く静岡の地を治めたことで今の静岡に何をもたらしたか、そして今川氏の魅力とはどういった点にあるかなどを紹介した。

日時：5月3日(金祝) 13:00～16:00

講師：小和田哲男さん(当館名誉顧問・静岡大学名誉教授)、春風亭昇太さん(当館名誉顧問・静岡市観光親善大使)

会場：静岡市民文化会館 中ホール

参加者数：777人

②企画展関連講演会「近代都市静岡としずてつ」

戦前期の静岡市・清水市の発展と、静岡鉄道の関わりについて紹介。

日時：8月17日(土) 13:30～15:00

講師：沼尻晃伸さん(立教大学文学部教授)

会場：葵生涯学習センター(アイセル21)1階ホール

参加者数：124人

③企画展関連講演会「しずおかの別荘と政治家」

政治家としての井上馨と、別荘建築という、2つの視点から講演をおこなった。今回は舞台が興津地域ということもあり、初めて清水ふれあいホールで実施した。

日時：2月16日(日) 13:30～16:00

講師：千葉功さん(学習院大学文学部教授)、土屋和男さん(常葉大学造形学部教授)

会場：清水ふれあいホール(清水庁舎3階)

参加者数：157人



歴史トークショー「今川氏と静岡」



近代都市静岡としずてつ



しずおかの別荘と政治家

2) 館長講演会「館長の歴史がたり」

館内で静岡市歴史博物館館長による講演会を実施した。

日時：①9月22日(日祝) 13:30～15:00

「江戸の平和と文明」

②11月24日(日) 13:30～15:00

「パクス・トクガワナとリテラシー」

③2月9日(日) 13:30～15:00

「江戸の達成 幕末・維新」

参加者数：①50人、②51人、③72人



イ 静岡市文化振興財団 30周年記念 笑顔 デカケル プロジェクト QuizKnock と巡る江戸東京博物館展 関連講演会

「家康のまち駿府・江戸～“都市”の暮らしと文化～」

駿府の町政と火消組合、首都江戸の構造と武士・町人の生活に関する講演と、当館学芸員を加えた駿府と江戸の暮らしに関するトークセッションを行った。

日時：10月14日(月祝) 13:30～16:30

講師：大石学(当館館長)、青木祐一(当館学芸員)

会場：静岡市民文化会館 中ホール

連携相手：静岡市民文化会館

参加者数：242人



ウ 静岡市文化振興財団 30周年記念 笑顔 デカケル プロジェクト QuizKnock と巡る江戸東京博物館展 関連イベント

SBS ラジオ公開録音イベント「QuizKnock 伊沢拓司とまなぶ江戸の歴史」

QuizKnock メンバー伊沢拓司さんを中心に当館企画展示「QuizKnock と巡る江戸東京博物館展」の展示品に関するクイズの出題を織り交ぜたおはなしや大石学館長を交えたトークセッションを実施した。

日時：11月17日(日) 15:00～16:30

出演：伊沢拓司さん(QuizKnock)、鉄崎幹人さん(SBS ラジオパーソナリティ)、大石学(当館館長)

会場：静岡市民文化会館 中ホール

連携相手：静岡市民文化会館、株式会社静岡新聞社

参加費：大人1,200円、高大生800円、中学生以下300円(全席指定)

参加者数：530人



エ 静岡市文化振興財団 30周年記念 笑顔 デカケル プロジェクト QuizKnock と巡る江戸東京博物館展 関連講座 着物着付けワークショップ

「小粋に巡る駿府城」

着物を着用し、静岡市歴史博物館及び駿府城周辺を散策し、江戸時代の人びとの生活文化を体感する。

日時：①11月9日(土) 10:00～16:30

②11月10日(日) 10:00～16:30

③11月30日(土) 10:00～16:30

④12月1日(日) 10:00～16:30

会場：静岡市歴史博物館、駿府城公園

連携相手：駿府城公園ランドマーク共同事業体

協力：写楽館(株式会社スタジオコイズミ)

参加費：大人1,000円、こども(3歳～中学生)500円

参加者数：①16人、②7人、③16人、④22人



オ 静岡市文化振興財団 30周年記念 笑顔 デカケル プロジェクト QuizKnock と巡る江戸東京博物館展 関連講座 江戸時代のお菓子作り

「駿府の和菓子をつくってみよう」

静岡に残る古文書に掲載されたお菓子のレシピを再現する体験を行った。午前の部は親子、午後の部は一般を対象として実施し、広い年代が体験に参加しやすい機会を提供できた。

日時：①11月23日(土祝) 9:30～12:30

②11月23日(土祝) 14:00～17:00

講師：浅場栄一さん(ふりあなかどや)

会場：静岡市女性会館(アイセル21) 食工房

連携相手：葵生涯学習センター

参加費：①親子1組1,500円、②1人1,000円

参加者数：①16人、②20人



カ 基本展示紹介ミニトーク

1) 遺構解説

当館のシンボルでもある「戦国時代末期の道と石垣の遺構」について、開館日は毎日学芸員が解説を行い、来館者に紹介を行った。

平日 14:00～

土日祝休日 10:30～、13:00～、16:00～

開館延長日 17:00～、18:00～

2) ギャラリートーク

開館延長に合わせて、展示室で学芸員による展示室内での

展示物紹介を実施した。企画展やトピック展示等時期に合わせて解説エリアを設定し、年間を通して展示室全体を紹介できるように担当者ごとに特徴のある解説を行った。

開館延長日 16:30～、17:30～

	開催日時	開催場所	参加者数
1	4月 6日(土)	16:30～ 静岡浅間神社コーナー	9
2		17:30～ トピック展示	4
3		16:30～ 家康コーナー	3
4		17:30～ 今川氏コーナー	7
5	27日(土)	16:30～ 駿府の町コーナー	10
6		17:30～ 企画展示	17
7	5月 25日(土)	16:30～ 企画展示	20
8		17:30～ 彰往考来コーナー	20
9	6月 22日(土)	16:30～ 彰往考来コーナー	7
10		17:30～ 静岡藩コーナー	2
11	7月 13日(土)	16:30～ 企画展示	16
12		17:30～ 家康の一生コーナー	14
13	8月 17日(土)	16:30～ 今川氏コーナー	11
14		17:30～ 企画展示	10
15		16:30～ 静岡浅間神社コーナー	12
16		17:30～ 家康の一生コーナー	18
17	24日(土)	16:30～ 企画展示	8
18		17:30～ 駿府の町コーナー	15
19	9月 14日(土)	16:30～ 静岡藩コーナー	12
20		17:30～ 今川氏コーナー	7
21	10月 26日(土)	16:30～ 企画展示	5
22		17:30～ 戦う家康コーナー	6
23	11月 2日(土)	16:30～ 企画展示	5
24		17:30～ 今川氏コーナー	1
25		16:30～ 企画展示	10
26		17:30～ 家康の一生コーナー	9
27	4日(月休)	16:30～ 企画展示室	15
28		17:30～ 今川氏コーナー	5
29		16:30～ 企画展示	10
30		17:30～ 企画展示	8
31	23日(土)	16:30～ 企画展示	20
32		17:30～ 家康の一生コーナー	5
33	12月 14日(土)	16:30～ 企画展示	30
34		17:30～ 企画展示	0
35	1月 13日(月祝)	11:00～ 家康の刀	55
36		15:30～ 家康の刀	50
37		16:30～ 家康の刀	40
38		17:30～ 今川氏コーナー	25
39	25日(土)	16:30～ 企画展示	15
40		17:30～ 今川氏コーナー	10
41	11日(火祝)	11:30～ トピック展示	6
42		15:30～ トピック展示	5
43	22日(土)	16:30～ 企画展示	5
44		17:30～ トピック展示	4
45	3月 22日(土)	16:30～ トピック展示	11
46		17:30～ 家康コーナー	8

キ 解説、講座等のコンテンツ配信

静岡市歴史博物館の利用マナーと館の役割や魅力を広く周知するため、当館ホームページや公式YouTube、館内モニター等で配信する動画を制作した。

①「静岡市歴史博物館 しずれきのうた」

当館の場所や展示の見どころをアニメとオリジナルソングで紹介する。

アニメーション・シナリオ・作詞：小野寺啓さん(カギカッコ)

音楽・歌：橋本裕充さん(ムジカライズ株式会社)

②「静岡市歴史博物館 こわれやすいもののうた」

当館で楽しく過ごすためのマナーをアニメとオリジナルソングで紹介する。

アニメーション・シナリオ・作詞：小野寺啓さん(カギカッコ)

音楽・歌：橋本裕充さん(ムジカライズ株式会社)



ク 学芸員マニアックトーク

当館学芸員による専門分野を深掘りしたマニアックなテーマのトークイベントを12回実施した。新説や研究成果などを盛り込むことで、一般市民だけでなく、研究者や大学生等の参加も見られた。

日程	時間	タイトル	講師	参加者数	
1	4月29日	13:30～15:00	戦国大名今川氏の礎 氏親	宮崎 泰宏	139
2	5月19日	11:00～11:45	今川氏輝の治政	宮崎 泰宏	97
3	7月6日	13:30～15:00	狐ヶ崎遊園からヤングランドへ～鉄道経営と沿線開発～	森 昌俊	92
4	7月20日	13:30～14:30	江戸時代の交通システム!安倍川の川越し	増田 垂矢乃	57
5	8月12日	13:30～15:00	豊臣大名徳川家康、五か国を治める	鈴木 将典	86
6	8月18日	13:30～15:00	くまモンと一緒に走れ!しずてつ	森 昌俊	48
7	10月19日	13:30～14:30	義元は誰の子?義元のルーツを追え!	宮崎 泰宏	70
8	1月13日	13:30～15:00	徳川家康、駿府で天下を治める	大石 学館長・廣田 浩治	170
9	2月11日	13:30～14:30	駿府の文化人	増田 垂矢乃	56
10	2月24日	13:30～14:30	江戸時代の文書管理	青木 祐一	47
11	2月27日	10:00～12:00	江戸時代の将棋をプロ棋士が解説!第二弾～初代大橋宗柱の棋力や如何に?～	高野 智史(六段)・本田 小百合(女流三段)・森 昌俊	58
12	3月20日	13:30～14:30	義元、戦国乱世へ“花藏の乱”	宮崎 泰宏	112



ケ わかりやすい歴史、地域のおはなし

当館学芸員や各分野の専門家が、歴史や地域に関連するおはなしを一般向けに実施した。自由に出入りができるため、年間を通して幅広い年代の参加があり、新規層だけでなく一定数のリピーターも獲得できた。

日程	時間	タイトル	講師	参加者数	
1	4月7日	13:30～14:30	駿府のまちをみてみよう	青木 祐一	48
2	4月13日	13:30～14:30	家康大いに苦心	廣田 浩治	48
3	4月21日	13:30～14:30	変わった、変わらない 静岡のまち	増田 垂矢乃	54
4	4月27日	13:30～14:30	今川義元の時代	廣田 浩治、宮崎 泰宏	131
5	5月6日	13:30～15:00	今川館と都市駿府	河合 修さん(静岡県文化財課)	131
6	5月11日	13:30～14:30	戦国武将も光源氏が大好き!	廣田 浩治	56
7	5月18日	13:30～15:00	今川義元の尾張侵攻	大石 泰史さん(静岡市文化財保護審議会委員)	121
8	5月25日	13:30～14:30	シリーズ駿府の殿様①忠長の最期	増田 垂矢乃	83
9	6月2日	13:30～14:30	江戸時代の孝行息子	青木 祐一	24
10	6月9日	13:30～14:30	今川家臣の再就職	鈴木 将典	165
11	6月16日	13:30～14:30	徳川慶喜と静岡の人々	廣田 浩治	75
12	6月22日	13:30～14:30	どうする駿府? 災害と町	増田 垂矢乃	48
13	6月30日	13:30～14:30	プレーンぞろいの静岡藩	森 昌俊	75
14	7月14日	13:30～14:30	鎌倉時代の東海道	廣田 浩治	87
15	7月15日	13:30～14:30	儲けるぞ!商法会所立ち上げ	宮崎 泰宏	91
16	7月28日	13:30～14:30	清水からはじまった、お茶の鉄道「静岡鉄道」	森 昌俊	116
17	8月10日	13:30～14:30	意外と知らない静岡鉄道の生い立ちと沿線開発	扇 英樹さん(元静岡鉄道株式会社 百年史編集担当)	118
18	8月25日	13:30～14:30	シリーズ駿府の殿様②忠長と駿府城下町	増田 垂矢乃	71
19	9月1日	13:30～14:30	百貨店(デパート)の誕生	青木 祐一	82
20	9月8日	13:30～14:30	清水の町と港の成り立ち	森 昌俊	51
21	9月15日	13:30～14:30	駿府城を守るぞー!	増田 垂矢乃	64
22	9月16日	13:30～14:30	200年前のお金のはなし	青木 祐一	50
23	9月21日	13:30～14:30	しずおか戦国武将列伝	鈴木 将典	65
24	9月23日	13:30～14:30	駿河で最強の殿様、鎌倉北条氏	廣田 浩治	78
25	9月28日	13:30～14:30	負けたけど、頑張った!武将たちのお話	宮崎 泰宏	50
26	10月5日	13:30～14:30	大都市 江戸×家康のまち 駿府	増田 垂矢乃	31
27	10月12日	13:30～14:30	悲劇の女性、おたあジュリア	廣田 浩治	62
28	10月27日	13:30～15:00	意外! 駿府のお米事情	柴 雅房さん(静岡県立中央図書館)	52
29	11月4日	13:30～14:30	「名奉行」は誰だ? 駿府町奉行列伝	青木 祐一	58
30	11月16日	13:30～14:30	村からみた静岡の江戸時代～水見色村～	廣田 浩治	50
31	11月30日	13:30～14:30	氏貞が遺した今川、江戸時代を生きる	宮崎 泰宏	67
32	12月1日	13:30～15:00	江戸の楽しみ 食と見世物	香沢 博行さん(江戸東京博物館)	78

33	12月8日	13:30～14:30	江戸時代の商売	青木 祐一	62
34	12月14日	13:30～15:00	絵にみる朝鮮通信使	朴 美姫さん(江戸東京博物館)	51
35	12月22日	13:30～14:15	切っても切れぬ、家康と今川氏のかたいきずな	宮崎 泰宏	63
36	12月28日	13:30～14:15	どうする家康? 強敵武田氏との戦い	鈴木 将典	65
37	1月25日	13:30～14:30	明治～昭和のリゾート地 興津	鈴木 将典	87
38	2月8日	13:30～14:30	清見寺と西園寺公望	渡辺 浜男さん(郷土史家)	105
39	2月15日	13:30～14:30	室町幕府と駿河	大石 学館長・廣田 浩治	51
40	3月2日	13:30～14:30	徳川将軍を支えた御三卿と田安徳川家	廣田 浩治	95
41	3月9日	13:30～14:30	長者荘の主、元老井上馨	森 昌俊	85
42	3月15日	13:30～14:30	もうすぐ展示替え ここがみどころ、駿府の江戸時代	増田 亜矢乃	38
43	3月23日	13:30～14:30	多士済々、逸材ぞろいの静岡藩	廣田 浩治	68
44	3月29日	13:30～14:00	東海道園風景を見てみよう!	青木 祐一	43



コ 古文書講座

1) 初級編

「江戸時代の古文書にふれてみよう」

古文書を通じて徳川家康および静岡市に関する歴史に接する機会とし、古文書の取り扱い方や読み方、歴史について解説した。

日時：①6月14日(金)、21日(金)、28日(金)

13:30～15:00

②6月16日(日)、23日(日)、30日(日)

10:30～12:00

③1月31日(金)、2月7日(金)、14日(金)

13:30～15:00

④2月2日(日)、9日(日)、16日(日)

10:30～12:00

参加者数：①57人、②42人、③78人、④42人

2) 子ども編

「古文書にふれてみよう」

小学4年生以上・中学生を対象とした子ども向けの古文書講座を実施した。

日時：8月11日(日祝) 11:00～12:00

参加者数：2人

3) 中級編

「江戸時代の古文書を読んでみよう」

古文書を少し読んだことのある方向けに、参加者の自発性に任せて読解を進めてもらう講座を実施した。

日時：①9月7日(土)、14日(土)、21日(土)

10:30～12:00

参加者数：82人



サ 駿府城施設連携事業

駿府城エリアにおいて、静岡市が目指す歴史の地域づくりにつながるイベントを連携して実施した。

1) 寺子屋駿府城

「夏休み特別企画! 楽しく学ぶ歴史」

駿府城公園周辺の史跡や徳川家康・今川氏に関する歴史について事前募集した質問に回答する形で講座を実施した。

日時：8月7日(水)、8日(木)、9日(金)

10:00～12:00

会場：駿府城公園東御門・巽櫓

連携相手：公益財団法人静岡市まちづくり公社

参加者数：小学生32人

2) 駿府城公園歴史カフェ

①「新一万円札の顔” 渋沢栄一 ”ってどんな人?」

日時：9月27日(金)、10月25日(金)、11月29日(金)

14:00～15:00

会場：駿府城公園 紅葉山庭園内 茶室「雲海」

連携相手：駿府城公園ランドマーク共同事業体

参加費：1人3,600円(※相手方経理)

参加者数：42人

②「名門駿河今川家と戦国大名～駿府の歴史～」

日時：1月31日(金)、2月28日(金)、3月21日(金)

14:00～15:00

会場：駿府城公園 紅葉山庭園内 茶室「雲海」

連携相手：駿府城公園ランドマーク共同事業体

参加費：1人3,750円(※相手方経理)

参加者数：70人



寺子屋駿府城



歴史カフェ

シ バックヤードツアー

バックヤードや博物館での仕事内容を紹介し、普段の来館では入ることのできない博物館の裏側を知る機会を提供した。

日時：①8月10日(土) 11:00～12:00

②8月12日(月休) 11:00～12:00

③8月18日(日) 11:00～12:00

参加者数：①8人、②18人、③13人



ス 体験ワークショップ

当日自由に参加できる短時間の体験工作を実施し、来館者に地域や歴史に気軽に触れてもらう機会を提供した。博物館ボランティアによるグループごとの体験補助により、未就学児からおとなまで誰でも参加しやすいイベントとなった。

	日程	時間	タイトル	参加者数
1	4月6日	13:30～15:00 受付	大切な方に贈ろう 吉祥結び	46
2	4月14日	13:30～15:00 受付	大切な方に贈ろう 吉祥結び	52
3	4月20日	13:30～15:00 受付	「かわり屏風」をつくって遊ぼう	27
4	4月28日	13:30～15:00 受付	「かわり屏風」をつくって遊ぼう	32
5	5月3日	13:30～15:00 受付	ちいさなかぶと飾り	76
6	5月12日	13:30～15:00 受付	大切な人に送ろう フラワーカード	35
7	5月19日	13:30～15:00 受付	くるくるまわそう かざぐるま	30
8	6月1日	13:30～15:00 受付	伝統こまをつくってあそぼう	23
9	6月8日	13:30～15:00 受付	伝統こまをつくってあそぼう	30
10	6月15日	13:30～15:00 受付	大切な人に送ろう フラワーカード	16
11	6月29日	13:30～15:00 受付	季節の飾りをつくろう	41
12	7月7日	13:30～15:00 受付	飛び出すポップアップカード	23
13	7月13日	13:30～15:00 受付	フェルト玉でまんまる折戸なす	47
14	7月21日	13:30～15:00 受付	水引ストラップでお祝いしよう!	44
15	7月27日	13:30～15:00 受付	飛び出すポップアップカード	34
16	8月11日	13:30～15:00 受付	家康も見た!? 花火うちわ	45
17	8月17日	13:30～15:00 受付	家康も見た!? 花火うちわ	49
18	8月24日	13:30～15:00 受付	フェルト玉でまんまる折戸なす	38
19	8月31日	13:30～15:00 受付	季節のしつらえ 菊飾り	17
20	9月7日	13:30～15:00 受付	季節のしつらえ 菊飾り	37
21	9月14日	13:30～15:00 受付	飾って楽しむ 十五夜飾り	40
22	9月29日	13:30～15:00 受付	重ねて造るバラの花	22
23	10月6日	13:30～15:00 受付	編んでつくろう 魚のおもちゃ	31
24	10月13日	13:30～15:00 受付	伝統文様でポストカード	63
25	10月14日	13:30～15:00 受付	伝統文様でポストカード	70
26	10月20日	13:30～15:00 受付	重ねて造るバラの花	20
27	10月26日	13:30～15:00 受付	編んでつくろう 魚のおもちゃ	14
28	11月9日	13:30～15:00 受付	ちいさな和風ノート	89
29	11月10日	13:30～15:00 受付	フェルト玉で静岡みかん	46
30	11月17日	13:30～15:00 受付	季節の飾りをつくろう	41
31	11月23日	13:30～15:00 受付	感謝を伝えるメッセージカード	33
32	12月7日	13:30～15:00 受付	ちいさな星のおもちゃ	60
33	12月15日	13:30～15:00 受付	フェルト玉で静岡みかん	64
34	12月21日	13:30～15:00 受付	飛び出す富士山カード	54
35	1月4日	13:30～15:00 受付	新年を祝おう! 水引ストラップ	32
36	1月5日	13:30～15:00 受付	新年を祝おう! 水引ストラップ	44
37	1月19日	13:30～15:00 受付	紙でつくる ツバキの花	28
38	1月26日	13:30～15:00 受付	紙でつくる ツバキの花	27
39	2月1日	13:30～15:00 受付	くるくるまわして からくりおもちゃ	38
40	2月16日	13:30～15:00 受付	くるくるまわして からくりおもちゃ	22
41	2月22日	13:30～15:00 受付	重ねて造る ウメの花	29
42	2月23日	13:30～15:00 受付	飛び出す富士山カード	85
43	3月1日	13:30～15:00 受付	重ねて造る ウメの花	15
44	3月8日	13:30～15:00 受付	フェルト玉で清水トマト	52
45	3月16日	13:30～15:00 受付	かわり屏風を作ってあそぼう 初級編	17
46	3月22日	13:30～15:00 受付	かわり屏風を作ってあそぼう 初級編	21
47	3月30日	13:30～15:00 受付	かわり屏風を作ってあそぼう 中級編	31



セ こども博物館

体験ワークショップや平易な内容のトークなどを集め、1日を通して楽しめる親子連れを主対象とした申込不要のイベントを実施した。トークについては、子ども親子優先席を設け、親子で参加しやすいよう配慮した。

1) 春のこども博物館

日時：①5月4日(土祝) 10:45～15:30

トーク「200年前のトレンドファッション」17人

トーク「200年前の消防隊」10人

体験「紙でつくる 季節の花」29人

②5月5日(日祝) 10:45～15:30

トーク「今川義元ってどんな人?」80人

トーク「義元と信長、家康」90人

体験「紙でつくる 季節の花」27人

参加者数：①56人、②197人

2) 夏休みこども博物館

日時：①8月3日(土) 10:45～15:30

トーク「しずてつの駅をたどってみよう!」57人

トーク「200年前のマイホーム」17人

体験「ペーパークラフトでんしゃ」70人

体験「わらじ体験!」32人

②8月4日(日) 10:45～15:30

トーク「読めなくてもおもしろい! 家康の古文書」27人

トーク「みんな注目! 室町時代ってどんな時代?」12人

体験「ペーパークラフトでんしゃ」57人

体験「わらじ体験!」43人

③8月9日(金) 13:30～16:20

「家康公ゲーム大会!」12人

参加者数：①176人、②139人、③12人

3) 2周年記念こども博物館

日時：①1月11日(土) 10:45～15:30

トーク「最強の母ちゃん、寿桂尼」22人

トーク「徳川家最大の問題児!? 徳川忠長」33人

体験「おめでたいつるし飾りをつくろう」25人

②1月12日(日) 10:45～15:30

トーク「家康のお正月」28人

トーク「江戸時代の武士の暮らし」23人

体験「おめでたいつるし飾りをつくろう」34人

参加者数：①80人、②85人



(2) 自由体験コーナーの活用

ア 自由体験コーナー

市民活動・学習支援スペース等で、開館中常時体験できるコンテンツを提供し、来館者の学習効果を高める一助とした。

1) 歴史・地域の映像放映

市民活動スペースの大型モニターを活用して、イベント開催以外の期間で企画展に合わせた映像や地域の伝統文化・工芸・観光など観光拠点としての位置づけとして周辺を紹介する映像を放映した。短いコンテンツを複数紹介することで、休憩やイベントの待ち合い等に自由に学ぶ機会を提供した。

期間：①4月2日(火)～26日(金)

- 静岡市の民俗文化関連動画
- ② 4月27日(土)～6月9日(日)
企画展「今川義元」関連動画
- ③ 6月11日(火)～7月5日(金)
静岡市の伝統工芸関連動画
- ④ 7月6日(土)～9月1日(日)
企画展「走れ! しずてつ」関連動画
- ⑤ 9月3日(火)～9月29日(日)
静岡市の民俗文化関連動画
- ⑥ 10月5日(土)～12月15日(日)
企画展「QuizKnockと巡る江戸東京博物館展」
関連動画
- ⑦ 12月17日(火)～1月24日(金)
静岡市観光関連動画
- ⑧ 1月25日(土)～3月9日(日)
企画展「しずおか別荘ものがたり」関連動画
- ⑨ 3月11日(火)～3月30日(日)
静岡市の民俗文化関連動画

2) 企画展関連体験コーナー

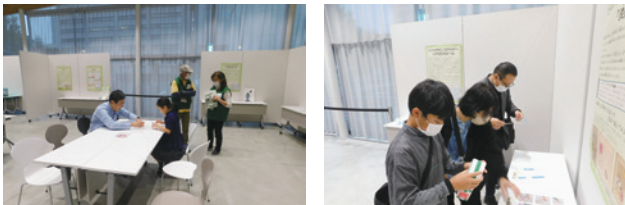
「江戸のあそび、江戸のまなび」

江戸時代に流行った遊びや学びに、自由に触れることのできるコンテンツを期間限定で設置した。個人で実施できる体験、複数で実施できる体験、他の参加者と共有できる体験など多様なコンテンツを用意し、気軽に歴史にふれる機会を提供した。

期間：11月2日(土)～3日(日祝)

内容：①浮世絵風重ね捺しスタンプ、②和算、③智恵板、
④おもちゃ、⑤判じ絵

参加者数：370人



3) 図書コーナー

誰でも自由に手に取ることができる一般向けの歴史・地域関連図書を学習支援スペースに設置した。

期間：4月1日(月)～3月31日(月)

(3) 小中学校連携事業

ア 学校教育への支援事業

学校見学の受入れ、出張授業やカリキュラム開発などの授業支援、相談対応のほか、職場体験や博物館実習、教員研修等博物館を活用した学校教育支援を行った。

1) 学校見学の受入・解説

学校行事としての館内見学の受入れを実施した。見学に合わせて、学芸員による展示解説、学校見学用ワークシートの配布、昼食会場としての講座室の貸出も提供し、利用しやすい施設づくりに努めた。

対象：各種学校として利用する場合

実施内容：①館内見学(※希望により昼食会場提供)、
②学芸員解説
利用状況：199件(8,294人)
詳細は別紙(40ページ)のとおり

2) 出張授業

学校側が求める学習目標・内容に応じて、学芸員による出張授業を実施した。

[静岡県立大学]

①「歴史からみるしずおか学 静岡市街の歴史散策の見所」
静岡市街のフィールドワーク(静岡浅間神社や駿府城公園を起点として7月6日に実施予定)に向けた静岡市街の歴史散策の見所等を紹介した。

日時：7月3日(水)9:00～10:30

参加者数：15人

②「歴史から読み解くしずおか学 駿府城の成り立ちとその歴史」

現代の中心市街地が、地理的条件によって古代から使用し続けられていることを紹介し、徳川家康が駿府城を築城したことを解説した。

日時：7月7日(日)9:00～12:30

参加者数：18人

[静岡市立城内中学校]

①「静岡市歴史博物館で見られる江戸時代、駿府に住んでいた庶民の暮らし」

江戸時代の庶民が生き生きと暮らす姿を紹介し、江戸時代の平和なイメージ「パクス・トクガワナ」への理解を深めた。

日時：9月20日(金)10:30～12:10

参加者数：60人

②「静岡市歴史博物館で見られる江戸時代、駿府に住んでいた庶民の暮らし」

江戸時代の庶民が生き生きと暮らす姿を紹介し、江戸時代の平和なイメージ「パクス・トクガワナ」への理解を深めた。

日時：9月27日(金)10:40～11:30

参加者数：30人

③「江戸時代の駿府の産業や人々の暮らしについて紹介する企画展を開こう」

Chromebookを使って、生徒それぞれが課題を解決する学習に参加し支援を行った。

日時：10月23日(水)9:40～10:30

参加者数：32人

[静岡市立井宮北小学校]

①「静岡市と徳川家康の関係について知る(家康公ゲームを活用して)」

家康公ゲームを活用して、静岡市と徳川家康との関係について興味・関心・意欲を喚起する授業を行った。

日時：10月22日(火)9:35～10:20、10:30～11:15、11:25～12:10

参加者数：87人

[静岡県立中央高等学校]

「駿府城下町と現在の静岡」

①江戸時代に作られた駿府城下町と現在の街並みの関係について授業をし、支援を行った。

日時：12月4日（水）10：45～11：55

参加者数：25人

[静岡市立清水小島中学校]

①「小島藩と小島陣屋跡」

小島藩の成立ちや歴史的過程などについて授業を行い、近年復元された小島陣屋の見学に向けて、江戸時代からの推移を説明することを通じて支援を行った。

日時：1月29日（水）14：05～14：50

参加者数：26人

②「小島藩と小島陣屋跡」（現地）

清水小島中学校3年生に対して、小島藩の成立ちや歴史的過程などについて授業を行い、近年復元された小島陣屋の見学を行うことを通じて、支援を行った。

日時：3月11日（火）14：00～15：30

会場：小島陣屋跡

参加者数：34人

3) カリキュラム開発

当館の持つ歴史的な専門性を中学校の教育活動に生かす活動として、前年度作成した「しずれき探究メソッド」を使用し、総合的な学習の時間のカリキュラム作成支援として、静岡市内の中学校2校で「しずおか学」の歴史・文化を大テーマとした歴史探究学習の実施を支援した。

[静岡市立高松中学校]

①5月22日 テーマ解決学習の支援。

会場：登呂遺跡・静岡市立登呂博物館

②6月13日 校内水田でのもち米の田植え支援。

③7月18日 小学校区での総合的な学習の時間の発表会に参加。

④11月8日 修学旅行に向けた探究学習ガイダンス支援。久能街道の歴史、静岡市のまちの歴史、久能山東照宮の歴史、八幡テラスとまちづくりの紹介。

⑤11月14日 修学旅行に向けた探究ガイダンス支援。静岡市と京都市に見られる共通点・相違点の紹介。基本データの見比べをはじめ、空襲やお菓子、折戸なすと京野菜賀茂なす、駿府城と二条城、庭園等について紹介。

⑥12月5日 静岡市の歴史・文化の特徴について調べる春休みの学習の一環として、探究テーマと訪問先の決定について支援。

⑦12月19日 収穫したもち米の餅つき

地域連携の一環として実施した授業に参加。

[静岡市立清水第四中学校]

①5月29日 修学旅行報告

京都市と静岡市を比較する学習のプレゼンに参加。

②7月3日 修学旅行報告

京都市と静岡市を比較した学習のまとめに参加。

③11月29日 京都から学ぶ、静岡市の産業のこれから（起業学習）

静岡市と京都市の産業を比較し、京都で起業して成功し

ている「エコ雑貨」「フレグランスショップ」「NPO法人きれいな町づくり」について学習し、静岡市でも同様の起業が可能かどうかについて学習。

4) 相談対応

学校行事等における歴史や博物館活動に対するインタビューに対応し、学びを深める支援を行った。

①8月11日（日祝）9：00～10：00

静岡市立葵小学校児童の調べ学習に関する相談対応

②11月16日（土）10：00～11：00

常葉大学造形学部2年「職業企業研究」に関する相談対応

③11月19日（火）10：20～11：20

静岡市立西奈中学校1年生グループの学芸員（職業）に関する相談対応

④12月5日（木）16：00～17：00

静岡大学人文社会学部社会学科1年「フィールドワーク基礎演習」に関する相談対応



職業インタビュー

5) 教員研修支援

教員や教職を目指す講師・大学生の研修に対して、専門的な知見を活かした助言や学芸員による講演等、教材研究や教材開発を行う上での支援を行った。

①8月24日（土）13：30～16：00

駿河総合高校教員の地域史研修への対応

②8月29日（木）9：00～16：00

静岡県公立高等学校中堅教諭資質向上研修（藤枝東高校）の研修への対応

③10月6日（日）13：00～16：00

しずおか教師塾講座「歴史に触れる～静岡市歴史博物館～」での講演対応

6) 職場体験の受入れ

静岡市教育委員会を通して申込みのあった、中学生の職場体験について、博物館業務に関わる様々な活動を体験する機会を提供するため受入れを行った。8校17人

①5月14日（火）～16日（木）10：00～15：00

実施内容：ガイダンス、フロント業務、博物館の仕事（講話）、展示見学、工作体験、資料整理、建築物案内、ボランティア補助、図書整理

参加校：静岡市立中島中学校（2人）、静岡市立清水第八中学校（1人）

②5月21日（火）～22日（水）10：00～15：00

実施内容：ガイダンス、フロント業務、展示室見学、博物館の役割（講話）、建築物案内、図書整理、資料の整理

参加校：静岡市立服織中学校（3人）

③11月12日（火）～14日（木）10：00～15：00

実施内容：ガイダンス、工作（準備）、博物館の仕事（講話）、フロント業務、図書入力作業、体験学習（わらじ・京升）、バックヤード案内、資料の調査①②

参加校：静岡市立東豊田中学校（2人）

④ 11月21日（木）～22日（金）10：00～15：00

実施内容：ガイダンス、工作体験、展示室見学、博物館の役割・学芸員の仕事（講話）、バックヤード案内、フロント業務、資料の調査①②

参加校：常葉大学附属橘中学校（2人）

⑤ 11月26日（火）～27日（水）10：00～15：00

実施内容：ガイダンス、工作体験、展示室見学、博物館の役割・学芸員の仕事（講話）、バックヤード案内、フロント業務、資料整理、ボランティア補助

参加校：静岡市立東豊田中学校（1人）

⑥ 2月18日（火）～20日（木）10：00～15：00

実施内容：ガイダンス、バックヤード案内、博物館の仕事・学芸員の仕事（講話）、図書整理、フロント業務、資料整理、工作体験、ボランティア補助

参加校：静岡市立城内中学校（3人）、静岡市立東中学校（3人）

7) 博物館実習の受入れ

博物館法で定める学芸員資格取得のため、大学において単位を修得すべき科目とされる「博物館実習」について、実習生の受け入れを行った。

対象：以下の条件を満たす方

- (1) 大学または大学院において博物館の科目単位を取得または履修中で、資格取得の見込みの方
- (2) 原則として、歴史学、考古学、民俗学、美術工芸史、文化財保存学、社会科教育の専攻の方
- (3) 原則として、静岡県内で、当館への通勤可能範囲に現住所または帰省先のある方

実習期間：8月20日（火）～24日（土）

参加校：広島大学、静岡大学、静岡文化芸術大学、中部大学、東京都立大学、奈良大学、北海道大学、龍谷大学 8校9人

日程	時間	実施内容
8月20日（火）	9：30～12：00	ガイダンス・博物館資料の施設及び設備
	13：00～16：00	静岡市歴史博物館の施設見学
8月21日（水）	9：30～12：00	博物館資料の取扱い（古文書・書画幅など）
	13：00～16：00	時代考証と歴史博物館の役割 博物館資料の整理と記録
8月22日（木）	9：30～12：00	博物館資料の調査と研究
	13：00～16：00	古文書資料の整理
8月23日（金）	9：30～12：00	博物館の展示
	13：00～16：00	博学連携について
8月24日（土）	9：30～12：00	教育普及事業について
	13：00～16：00	教育普及事業について（工作実習）

■学校見学の受入

区分	地域	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
小学校	静岡市内	0	0	2	74	11	605	2	80	0	0	5	356	12	654	3	200	11	693	0	0	6	217	0	0	52	2,879
	県内中部	0	0	1	137	5	276	2	194	0	0	1	78	2	122	1	67	0	0	0	0	0	0	0	0	12	874
	県内東部	0	0	0	0	1	116	0	0	0	0	0	0	0	0	6	249	2	207	1	21	3	122	0	0	13	715
	県内西部	0	0	0	0	2	211	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	211
	県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	132	0	0	0	0	0	0	2	132
中学校	静岡市内	2	122	5	229	0	0	3	78	0	0	2	55	12	556	0	0	1	31	1	6	2	65	4	139	32	1,281
	県内中部	0	0	2	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	75	0	0	0	0	0	0	0	0	4	143
	県内東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内西部	6	219	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	219
	県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高校・大学	静岡市内	0	0	2	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	24	0	0	0	0	0	0	3	62
	県内中部	0	0	1	20	0	0	0	0	0	0	1	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	61
	県内東部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県外	0	0	0	0	1	33	0	0	1	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	0	0	3	77
特別支援学校	静岡市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14	0	0	1	14	0	0	0	0	0	0	2	28
	県内中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	1	7
	県内東部	0	0	0	0	0	0	1	15	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	1	7	0	0	0	0	3	28
	県内西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	静岡市内	4	70	2	69	0	0	0	0	0	5	32	1	18	5	56	0	0	0	0	1	26	2	45	20	316	
	県内中部	0	0	0	0	2	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	38
	県内東部	0	0	0	0	1	47	0	0	0	0	0	0	1	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	68	
	県内西部	0	0	0	0	1	27	0	0	0	0	1	45	0	0	1	63	0	0	0	0	0	0	0	3	135	
	県外	1	48	0	0	8	124	2	33	0	0	0	0	9	245	2	77	1	32	2	41	7	140	3	94	35	834
合計	13	459	15	635	32	1,477	10	400	1	13	15	607	37	1,609	21	808	21	1,146	5	75	20	601	9	278	199	8,108	

3 観光交流

(1) 観光交流事業

ア 歴史観光情報発信事業

1) 歴史観光案内コンシェルジュ

館内に市域の情報に詳しい案内役のコンシェルジュを配した情報コーナーを設置し、静岡市内の観光パンフレットの配布やレファレンス対応など来訪者のニーズに合わせた歴史観光情報を発信した。

日時：4月1日（月）～3月31日（月）の土日祝休日
9：30～15：30

利用状況：173件

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
9件	10件	10件	9件	10件	11件	
228人	200人	208人	240人	308人	246人	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
18件	20件	16件	18件	20件	22件	173件
289人	570人	218人	243人	223人	198人	3,171人

イ 観光ガイド団体への支援事業

調査研究の成果を活用し、地域で活動する観光ガイド等のスキルアップ推進を目的に実施した。

1) しずれきガイドツアー新コース

「府中宿の心臓 伝馬町をめぐる」研修

新コース導入に伴い、ガイド対応者向けに座学研修・現地実習を実施した。

日時：①2月7日（金）14：00～15：30
②3月6日（木）10：00～12：00
③3月12日（水）13：00～15：00

連携相手：静岡市観光ボランティアガイド 駿府ウェイブ

参加者数：①5人、②36人、③27人



新コース研修（実地）



新コース研修

ウ しずれきガイドツアー

博物館を出発して、静岡市街地の歴史をめぐるガイド付き探訪ウォークを実施した。静岡市内の参加者に限らず静岡市外や静岡県外からの観光客などの参加も多かった。

日時：4月1日（月）～3月31日（月）の土日祝休日
午前コース 10：00～11：30
午後コース 13：30～15：00
※夏季期間（7～9月）のみ
前半コース 9：30～11：00
後半コース 10：00～11：30

実施コース：①家康の城「駿府城」コース（63回）
②家康と駿府コース（41回）
③山科言継が見た!! 今川氏と駿府コース（36回）
④町人のまち、駿府九十六ヶ町コース（46回）
⑤大政奉還、徳川と静岡の絆コース（42回）

参加者数：①217人、②122人、③90人、④149人、⑤136人

実施状況：

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
18回	20回	20回	18回	18回	20回	
52人	69人	78人	33人	38人	18人	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
18回	20回	16回	18回	20回	22回	228回
44人	56人	65人	71人	86人	104人	714人



● 刊行物

「しずれきガイドツアー」を紹介するパンフレットを作成した。来館者に配布するほか静岡市内の観光施設・ホテル、観光案内所等に配布し、配架を依頼した。

<仕様>用紙 マットコート 110kg
規格 A4版 巻き三つ折り 4C/4C
数量 7,000部

自由参加制
 事前申し込みは不要です。
しずれきガイドツアー
 しずれきガイドツアーは、静岡市の歴史をたどるガイド付きの観光ツアーです。
 静岡市歴史博物館を起点として、市内の各スポットを巡ります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。

家園に思いをめぐらす
 静岡市歴史博物館は、歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。

しずれきガイドツアー
 しずれきガイドツアーは、静岡市の歴史をたどるガイド付きの観光ツアーです。静岡市歴史博物館を起点として、市内の各スポットを巡ります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。

基本案内
 一般 600円(480円)
 高校生・静岡市内高校生 400円(320円)
 中学生 150円(120円)

静岡市歴史博物館
 歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。

2) 「学芸員と行く しずてつ車庫見学と1000形車両徹底解剖！」

1000形車両を見学し、当時の静岡の様子について学ぶ。

日時：① 8月25日(日) 10:00～11:00
 ② 8月25日(日) 11:00～12:00

集合解散：静岡鉄道 長沼営業所

協力：静岡鉄道株式会社

参加者数：① 23人、② 24人



3) 「駿府の中の“江戸”を見つける旅」

絵図資料をもとに、江戸時代の市街地の様子をたどる。

- (1)駿府城公園 (2)駿府町奉行所跡 (3)札ノ辻 (4)両替町
 (5)七間町 (6)人宿町 (7)別雷神社 (8)宝台院 (9)駿府代官所跡
 (10)小梳神社 (11)駿府城代屋敷跡

日時：① 10月20日(日) 10:00～11:30
 ② 10月20日(日) 13:30～15:00

集合解散：静岡市歴史博物館

参加者数：① 23人、② 16人



しずれきガイドツアー
 しずれきガイドツアーは、静岡市の歴史をたどるガイド付きの観光ツアーです。静岡市歴史博物館を起点として、市内の各スポットを巡ります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。

家園に思いをめぐらす
 静岡市歴史博物館は、歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。

しずれきガイドツアー
 しずれきガイドツアーは、静岡市の歴史をたどるガイド付きの観光ツアーです。静岡市歴史博物館を起点として、市内の各スポットを巡ります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。

基本案内
 一般 600円(480円)
 高校生・静岡市内高校生 400円(320円)
 中学生 150円(120円)

静岡市歴史博物館
 歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。歴史をたどるだけでなく、市内の各スポットを紹介し、市内の歴史をたどります。

エ 学芸員による歴史ガイドツアー

学芸員の解説付きで歴史スポットを巡るツアーを実施し、市内の各地域を紹介した。企画展に合わせて開催することで、歴史全般だけでなく企画展に対する関心を高めるきっかけとできた。

1) 「今川館を探る！今川ガイドツアー」

駿府城公園発掘調査現場を中心に今川館の痕跡をたどる。

日時：① 5月12日(日) 10:00～11:00
 ② 5月25日(土) 10:00～11:00

集合：静岡市歴史博物館

解散：駿府城公園

協力：駿府城発掘現場調査員

参加者数：① 33人、② 30人



4)「興津の別荘の地をめぐるツアー」

企画展で紹介する興津の別荘地にちなんだ歴史スポットを歩いて紹介する。

(1)園芸試験場 (2)水口屋ギャラリー (3)坐漁荘 (4)清見寺

日時：①1月26日(日)10:00～11:30

②1月26日(日)13:30～15:00

集合：JR興津駅

解散：清見寺

協力：清水区観光ボランティアガイドの会(SVG)

参加者数：①28人、②29人



オ 地域連携による歴史観光活性化事業

静岡市内における歴史的資源を活用した観光振興の一環として、静岡市内を中心に開催された歴史観光イベント(講演会・ツアー等)に関する情報を収集・整理し、市民および観光客への情報発信を行うことで、地域の魅力向上および観光誘致を図ることを目的とした。パンフレットの収集および博物館ホームページ観光情報や観光コンシェルジュ等で周知を行った。

(2) にぎわい創出事業

多目的スペースや屋外スペースを活用し、歴史博物館の特性を生かしたにぎわい創出事業の実施にあたり、週末には申込不要・参加料無料のイベントを実施し、各種団体や各種イベントとも連携して館内や周辺エリアのにぎわいを創出した。

ア わかりやすい歴史、地域のおはなし(再掲)

→詳細は2-2(1)教育普及事業

イ 学芸員マニアックトーク(再掲)

→詳細は2-2(1)教育普及事業

ウ 体験ワークショップ(再掲)

→詳細は2-2(1)教育普及事業

エ 博物館にぎわい広場

1) 団体との共催

[駿府本山お茶まつり委員会]

「茶詰めの儀」関連イベント

駿府城に居城した家康が茶壺で熟成させたお茶を楽しんだ故事に倣った「茶詰めの儀」イベントを博物館で実施した。連携イベントとして、茶業に関わる家元や生産者と当館名誉館長によるトークセッション、ミニ茶壺での茶詰めの儀体験など、見る・聞く・体験するといった多方向から静岡のお茶に目を向けてもらう機会を提供した。

日時：5月26日(日)

①13:30～14:00 茶詰めの儀

②14:00～14:45 静岡茶スペシャルトーク「本山茶の発展と未来」

③15:00～16:00 My茶壺体験

講師：海野俊堂さん(煎茶道静風流家元)、中村羊一郎さん(当館名誉館長)、本山茶生産者

参加者数：①②100人、③21人



[小川三知を讀える会]

特別展示「静岡発!小川三知のステンドグラス」

静岡市出身のステンドグラス作家小川三知について、実物やパネルでのステンドグラス作品の展示や研究者による講演会、連携イベント等多方面から小川三知に触れる機会を提供した。

日時：6月23日(日)10:00～16:00

11:00～11:30、13:30～14:00 講演 井村馨さん(小川三知研究家)

14:30～15:30 連携イベント「小川三知が愛

した静岡茶を楽しむ会」

参加者数：305人



[静岡市立御幸町図書館]

御幸町図書館開館20周年を記念した近隣施設連携イベントとして、年間を通して博物館と図書館との連携イベントを実施した。

①「夏休みクイズラリー」

博物館および図書館で計6問のクイズに挑戦するクイズラリーを実施した。

実施期間：7月20日(土)～8月31日(土)

対象：中学生以下

参加者数：193人

②「歴史博物館でよみきかせ!」

博物館で開催するイベントに関連した絵本を選び、図書館職員による読み聞かせを実施した。

日時：①11月4日(月祝)11:00～11:30

②1月13日(月祝)11:00～12:00

参加者数：①31人、②122人



[静岡市]

①「駿府城夏祭り」

静岡市歴史文化課と連携したブース出展と周遊スタンプラリーを実施した。

実施期間：8月17日(土)～18日(日)

各日14:00～20:00

参加者数：スタンプラリー212人

②「朝鮮通信使しぞーか講座 第3回『駿府にやってきた使節団のおはなし』」

朝鮮通信使と静岡市との関わりやその価値を発信するため、朝鮮通信使アニメ上映のほか、扁額パズルやぬりえ、パネル展示などを実施した。

日時：1月18日(土)11:00～15:00

企画運営：朝鮮通信使静岡ネットワーク

参加者数：63人



③第83期A級順位戦最終局関連事業「将棋初心者教室」
第83期A級順位戦に合わせて、だれでも将棋を楽しめる機会を提供するイベントとして実施した。

日時：1月26日(日)10:00～12:00

講師：日本将棋連盟静岡県支部

参加者数：23人



[静岡市文化振興財団]

「Hot ひといきコンサート パンフルート&篠笛～秋宵に響く二重奏～」

日時：①9月21日(土)19:00～19:50

②9月22日(日祝)19:00～19:50

出演：①咲久穂史子(パンフルート)ほか

②竹弦囃子(ギター&篠笛)

参加者数：①96人、②94人

[静岡科学館る・く・る]

「浮世絵にも使われた?石の絵具と実験で作る青色を塗ってみよう!」

静岡科学館る・く・ると連携し、企画展に関連して浮世絵に使われたとされる岩絵具について学ぶ実験講座を実施した。

日時：11月2日(土)13:30～15:30

参加者数：68人



[静岡商工会議所]

講演会「神となった家康公～亡骸はどこ？家康公最期の言葉を紐解く～」

長年の謎となっている徳川家康公の亡骸について、家康公の遺言の内容から紐解く歴史セミナーを実施した。

日時：11月6日（水）14：00～16：00

講師：落合偉洲さん（久能山東照宮名誉宮司）

参加者数：63人



[SPAC- 静岡県舞台芸術センター]

SPAC『メナム河の日本人』関連企画「山田長政ゆかりの地を巡るスタンプラリー」

静岡の偉人「山田長政」について知ってもらえる機会を設けるため静岡市内のゆかりの地をめぐるスタンプラリー（※）に、スポットの一つとして参加した。

※静岡県公式観光アプリ TIPS を活用したデジタルスタンプラリー

実施期間：11月3日（日祝）～3月7日（金）

スポット：静岡浅間神社、山田長政像（浅間通り商店街）、静岡市歴史博物館、西敬寺、清水次郎長生家、山田長政供養塔（富厚里）、静岡芸術劇場

参加者数：145人

[街カル実行委員会]

「街カル 2025 in CCC フロンティアフェスティバル お茶染めサコッシュ柄入れ体験」

静岡市街の色々な店舗で雰囲気を楽しみながらプチカルチャーをお試し感覚で気軽に楽しめるイベントのひとつとして、博物館を会場に実施した。

日時：3月23日（日）10：00～15：00

共催：鷺巣恭一郎さん（お茶染め Washizu. 代表 染物職人）、hugcoffee

参加費：1人4,000円（※相手方経理）

参加者数：6人



2) 屋外テント

静岡県立静岡商業高等学校 特別出店

ビジネス探求部がプロデュースした静岡茶と音のコラボレーションを屋外スペースで販売した。博物館利用者だけでなく通行人にも積極的に声をかけ、商品の紹介と合わせて博物館のイベントについても紹介した。

日時：6月8日（土）9：00～16：00

連携相手：静岡県立静岡商業高等学校 ビジネス探求部



3) ミニコンサート

グランドオープン2周年イベントの一環として、静岡県郷土唱歌を中心とした静岡ゆかりの曲コンサートを実施した。

日時：1月13日（月祝）12：15～12：45

出演：静岡児童合唱団（指揮：戸崎文葉さん）

参加者数：261人



4) 文化財3次元体験会

「3Dデータでせまる文化財 仏像のヒミツ」

静岡県内32体の仏像の3Dデータ化事業の成果発表の場として、親和性が高いことから中部地区会場として協力して実施した。3Dデータの技術の紹介、3D映像を用いた仏像研究の方法や3Dレプリカに実際に触れることもでき、誰もが気軽に最新の研究成果に触れることができる機会となった。

日時：2月2日（日）10：00～16：00

10：00～11：00、13：00～14：00 トークタイム

出演：田島整さん（上原美術館）

島口直弥さん（浜松市美術館）

久保沙里菜さん（アナウンサー）

連携相手：静岡県

参加者数：150人



オ ナイトミュージアム

開館時間を延長することで、来訪機会拡大を目的に実施した。ナイトミュージアム開催日は、展示室内での学芸員によるギャラリートークや夜間の遺構解説も追加で実施し、来館促進の一助とした。定期的な実施のほか、周辺市街のイベントなどに合わせ、周遊を促すためにも臨時で開催している。

定期開催日：原則第4土曜日 12回

4月27日(土)、5月25日(土)、6月22日(土)、
7月13日(土)、8月24日(土)、9月14日(土)、
10月26日(土)、11月23日(土祝)、12月14日(土)、
1月25日(土)、2月22日(土)、3月22日(土)

臨時開催日：

4月6日(土)～4月7日(日)

静岡まつり実施に伴い開催

8月17日(土)～8月18日(日)

駿府城夏祭り実施に伴い開催

11月1日(金)～4日(月休)

大道芸ワールドカップ実施に伴い開催

11月17日(日)

企画展関連イベントの実施に伴い開催

1月13日(月祝)

グランドオープン2周年を記念して開催

Ⅲ. 広報活動

1 広報制作物

1) 年間スケジュール

令和7（2025）年度企画展スケジュールを作成した。

※英語版はホームページ掲載のみ

<仕様>用紙 マットコート 110kg
規格 A4版 巻き三つ折り 4C/4C
数量 20,000部

2) 常用告知パンフレット

博物館と周辺施設を合わせて紹介できるパンフレットを作成した。

<仕様>用紙 マットコート 90kg
規格 観音折り 仕上がりサイズ 210 × 100mm
4C/4C
数量 15,000部

3) フロアマップ (デジタル)

館内案内とモデルルートを案内するマップを作成し、ホームページに掲載した。



4) 季刊誌「彰往考来」

地域の歴史スポットや企画展示物の紹介、学芸員の研究発信を目的に広報誌を発行した。博物館ホームページで紹介するとともに、静岡県内文化施設等へも配布した。

<仕様>用紙 マットコート 90kg
規格 A4サイズ 中綴じ 8ページ 4C/4C
数量 各 5,200部

<テーマ>

①訪ねてみよう歴史スポット、②みどころ紹介、③とっておきストーリー、④わたしたちの研究

■季刊誌7号 (6月発行)

- ①静岡鉄道 静岡市内線のおもかげをたどる
- ②北原白秋自筆 歌詞原稿「ちゃっきりぶし」<森昌俊>
- ③清水発展の鍵は地震にあり!? 清水を襲った大災害 <青木祐一>
- ④桶狭間合戦の実像に迫る<宮崎泰宏>

■季刊誌8号 (9月発行)

- ①江戸時代の駿府 東海道府中宿をゆく
- ②十二ヶ月年中江戸風俗<増田亜矢乃>
- ③今川家臣の再就職<鈴木将典>
- ④静岡電気鉄道沿線案内にみる静岡電気鉄道の積極経営<森昌俊>



■季刊誌9号 (12月発行)

- ①清見潟を臨んだ地を追憶する 別荘・坐漁荘
- ②興津山銅像 徳永柳洲筆<廣田浩治>
- ③駿河の主今川氏と清水興津氏の関係<宮崎泰宏>
- ④百貨店 (デパート) の誕生<青木祐一>

■季刊誌10号 (3月発行)

- ①山城のような雰囲気を楽しむ 小島陣屋跡
- ②市川家由緒書<青木祐一>
- ③お愛の方 (西郷局) と徳川将軍家ゆかりの寺・宝台院 <鈴木将典>
- ④駿府の「江戸」をさがす〜『東街便覧図略』にみる駿府の名店〜<増田亜矢乃>



■既刊掲載内容

	①訪ねてみよう歴史スポット	②みどころ紹介	③とっておきストーリー	④わたしたちの研究
1号	戦国時代末期の道と石垣の遺構	紅糸威腹巻	駿府に生きた今川の女性 寿桂尼	研究テーマ紹介
2号	神部神社浅間神社 楼門	廿日会御祭礼甲子福祭御物	駿府の二大リーダー「城代」と「町奉行」	駿府の戦国民衆と地域権力
3号	安倍川橋	徳川家康寄進 千鳥図屏風	戦国時代の武田氏・徳川氏と駿府	写真資料から探る「まちの風景」
4号	駿府城跡天守台	駿府御城井御座鋪図	駿河大納言徳川忠長	駿府の町絵図を読み解く
5号	清水港テルファー	請負申富士川船橋御役船之事	平安鎌倉の駿河武士	徳川家康の五ヶ国支配と「七ヶ条定書」
6号	瀬名の郷倉	今川義元書状写	駿府の家康政権と天下統一	静岡浅間神社の造営と立川流彫刻

5) イベント告知チラシ

館内で実施するイベントを取りまとめて掲載したチラシを発行した。博物館ホームページに掲載するとともに、静岡市内小学校、静岡県内文化施設等へ配布した。

<仕様>用紙 マットコート 70kg
規格 A3サイズ 二つ折り 4C/4C
数量 各 45,000部

■ 5～7月イベント掲載 (前年度3月発行)

2024年 5月～7月

博物館交流ひろばへようこそ!!

春の子ども博物館

体験とおみやげ工作

今川義元

静岡市歴史博物館

■ 2～4月イベント掲載 (1月発行)

2025年 2月～4月

博物館交流ひろばへようこそ!

春の子ども博物館

体験とおみやげ工作

静岡市歴史博物館

■ 8～10月イベント掲載 (7月発行)

2024年 8月～10月

博物館交流ひろばへようこそ!

夏休み子ども博物館

体験とおみやげ工作

静岡市歴史博物館

2024年 8月～10月

博物館交流ひろばへようこそ!

夏休み子ども博物館

体験とおみやげ工作

静岡市歴史博物館

■ 11～1月イベント掲載 (10月発行)

2025年 1月13日

グランドオープン 2周年

博物館交流ひろばへようこそ!

静岡市歴史博物館

■ 5～7月イベント掲載 (3月発行)

2025年 5月～7月

博物館交流ひろばへようこそ!

春の子ども博物館

体験とおみやげ工作

静岡市歴史博物館

2 広報記録

企画展示以外の当館に関連する主な取材・広告。

1) テレビ・ラジオ

【博物館紹介】
エフエムしみず『モーニングバル』4月3日放送
【今川館について】
K-MIX『静岡ふしぎ探検隊』5月10日放送
【今川館について】
K-MIX『静岡ふしぎ探検隊』5月12日放送
【学芸員紹介】
FM-Hi!『ゆうラジ! Quest』6月6日放送
【50万人達成】
朝日テレビ『朝日テレビニュース』6月23日放送
【夏休みイベント紹介】
エフエムしみず『モーニングバル』7月17日放送
【大石館長出演】
FM-Hi!『FM-Hi!日曜さろん』7月21日放送
【へそ餅について】
テレビ静岡『ただいま!テレビ』9月9日放送
【馬場町の読み方】
テレビ静岡『ただいま!テレビ』9月17日放送
【「おまち」の歴史を知る講座】
静岡朝日テレビ『静岡朝日テレビニュース』9月28日放送
【博物館紹介】
エフエムしみず『モーニングバル』10月2日放送
【博物館紹介】
FM-Hi!『ゆうラジ! Quest』10月3日放送
【博物館紹介】
エフエムしみず『モーニングバル』10月16日放送
【長い地名について】
テレビ静岡『ただいま!テレビ』11月7日放送
【2周年イベント】
FM-Hi!『Cha! Cha! サタデー ドライブインフォメーション』12月28日放送
【家康の刀剣初展示】
NHK 静岡放送『たっぷり静岡』1月7日放送
【家康の刀剣初展示】
静岡第一テレビ『every. しずおか』1月7日放送
【家康の刀剣初展示】
テレビ静岡『ただいま!テレビ』1月7日放送
【家康の刀剣初展示】
NHK ラジオ第一『気象情報・ニュース(東海・北陸)』1月7日放送
【家康の刀剣初展示、2周年イベント】
トコちゃんねる静岡『トコちゃんワイド』1月9日放送
【家康の刀剣初展示、2周年イベント】
FM-Hi!『ひるラジ!静岡情報館』1月9日放送
【2周年と課題】
静岡第一テレビ『every. しずおか』1月15日放送
【2周年記念と刀】
SBS 静岡放送『LIVE 静岡』1月16日放送
【田安德川家資料初公開】
静岡朝日テレビ『とびっきり!しずおか』2月11日放送
【田安德川家資料初公開】
第一テレビ『every. しずおか』2月11日放送
【田安德川家資料初公開】
テレビ静岡『ただいま!テレビ』2月27日放送
【今川氏重臣の貴重な古文書を公開】
第一テレビ『every. しずおか』3月12日放送
【駿府城域の横内御門にある大きい石について】
K-MIX『静岡ふしぎ探検隊』3月14日放送
【家康の名言集 歴史博物館に寄贈】
第一テレビ『every. しずおか』3月16日放送
【駿府城域の横内御門にある大きい石について】
K-MIX『静岡ふしぎ探検隊』3月21日放送
【駿府城域の横内御門にある大きい石について】
K-MIX『静岡ふしぎ探検隊』3月28日放送

2) 新聞

【朝鮮通信使の絵本原画 楽しんで】『静岡新聞』4月5日
【朝鮮通信使の功績 絵本作者から学ぶ】
『静岡新聞』4月18日
【駿府本山お茶まつり委員会 本山 My 茶壺「茶詰めの儀」】
『静岡新聞』5月16日(ウイークリーガイド)
【静岡茶スペシャルトーク「本山茶の発展と未来」】
『静岡新聞』5月23日(ウイークリーガイド)
【「茶詰めの儀」親子体験】『静岡新聞』5月28日
【新茶をつばに封印「茶詰めの儀」披露】
『中日新聞』5月31日
【この人 静岡市歴史博物館の2代目館長に就任した大石学さん】『静岡新聞』6月15日
【特別展示「静岡発!小川三知のステンドグラス」/講演「静岡が生んだ日本のステンドグラス作家の草分け小川三知」】
『静岡新聞』6月20日(ウイークリーガイド)
【静岡市歴史博物館50万人】『静岡新聞』6月24日
【小川三知の作品紹介】『静岡新聞』6月26日
【建モノガタリ 家康も歩いた?遺構そのまま】
『朝日新聞』7月30日
【御幸町図書館20年記念クイズラリー 歴博とコラボ】
『静岡新聞』8月16日
【しずおか学 偉人の教え編 おんな戦国大名 寿桂尼】
『静岡新聞』8月18日
【中町の常夜灯 守り継ぐ 静岡市歴史博物館でパネル展】
『静岡新聞』9月17日
【道路と物流の役割 親子ら学ぶ】『静岡新聞』9月22日
【入館者目標に届かず】『静岡新聞』10月3日
【家康の刀剣 駿府に戻る 新たに収蔵、展示へ】
『静岡新聞』12月20日
【朝鮮通信使しずーか講座「駿府にやってきた使節団のおはなし」】『静岡新聞』1月9日(ウイークリーガイド)
【家康の大御所政治語る 歴史博物館館長が講演】
『読売新聞』1月15日
【将棋初心者 楽しく学ぶ】『静岡新聞』1月29日
【仏像の「ヒミツ」発見して 静岡市歴史博物館 高精度3Dで紹介】『静岡新聞』2月3日
【駿府城 中高生が案内 来月8日参加募る】
『静岡新聞』2月4日
【徳川御三卿 田安家の資料 初公開】
『静岡新聞』2月15日
【田安德川家 資料初公開】『読売新聞』2月23日
【被災の歴史資料救え 応急処置 手順学ぶ】
『静岡新聞』3月18日
【県内社会人講座 マニアックトーク 駿府に花開いた文化解説】『朝日新聞』3月23日

3) 雑誌

- ・『KAKEHASHI』2024年春号
- ・『博物館研究』4月号(設備紹介)
- ・『ぴあMOOK 中部 日帰りドライブぴあ静岡』2024-2025
- ・『すろーかる』2024年6月号
- ・『決定版 日本の名城「駿府城」』
- ・『月刊「旅行読売」』2月号
- ・『わお!マップ』2025年版
- ・『美術界データブック』2025年版
- ・『るぶドライブ関東ベストコース'26』
- ・『BRUTUS 通いたくなるミュージアム』No.1023
- ・『ノジュール』2025年1月号
- ・『静岡法人会広報誌ほうじん静岡』3月号

4) ウェブサイト

「城びと」「JAVA.jp」「アットエス」「博物館総合サイトロゴマーク帳」「MODERNLIVINGDIGITAL」「静岡市立図書館」「静岡商工会議所」「エフエムしみず・マリナル」「walkerplus」「号外ネット」「朝日新聞デジタル」「静岡県

IV. 管理運営

1 利用状況

1) 利用者数（月別）

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
企画展観覧者	798	4,451	1,818	2,532	3,940	212	5,176	5,166	3,940	570	2,117	717	31,437
基本展示観覧者	3,148	5,154	4,160	3,741	5,266	2,862	5,176	5,166	4,632	4,296	3,023	2,996	49,620
総入館者	21,298	17,783	13,192	12,466	16,445	12,132	14,757	21,484	15,275	14,099	14,382	15,930	189,243

2) 利用者数（事業別）

企画展名称	会期	入場者数等
今川義元～偉大なる駿河の太守～	4月27日（土）～6月9日（日） < 38日間 >	7,067人 (186人/日)
走れ！ しずてつ	7月6日（土）～9月1日（日） < 50日間 >	6,684人 (134人/日)
QuizKnock と巡る江戸東京博物館展	10月5日（土）～12月15日（日） < 68日間 >	14,282人 (210人/日)
しずおか別荘ものがたり	1月25日（土）～3月9日（日） < 38日間 >	3,404人 (90人/日)
企画展観覧者		総計 31,437人

3) 講座室利用件数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	
貸館	午前	2	1	4	5	2	2	5	5	5	2	2	6	41
	午後1	4	3	3	7	1	6	1	7	5	1	4	6	48
	午後2	4	2	0	5	0	4	0	3	3	0	3	4	28

4) 特別閲覧利用件数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
熟覧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
模写	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
模造	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
撮影	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4
写真原版使用	1	0	2	0	2	1	0	3	2	0	3	0	14

5) 視察受入

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
視察	0	0	4	3	3	3	6	4	3	1	2	2	31

6) 図録等販売

(冊)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
公式ガイドブック	店舗	47	80	79	41	82	44	26	17	31	53	35	48	583
	通販	1	2	2	1	3	0	1	1	0	0	0	1	12
企画展「徳川家康と駿府」	店舗	7	14											21
	通販	1	3											4
企画展「駿府の華 静岡浅間神社」	店舗	5	14	5	1	5	6	2	0	0	1	1	1	41
	通販	0	4	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	8
企画展「駿府城と徳川家康」	店舗	16	46	26	6	0	15	5	5	8	13	6	9	165
	通販	2	18	6	4	2	0	1	2	0	0	1	1	37
企画展「今川義元」	店舗	58	274	157	15	17	17	7	10	5	13	10	16	599
	通販	2	41	31	13	8	3	2	1	1	3	1	0	106
企画展「走れ! しずてつ」	店舗				250	382	65	7	9	8	12	7	6	746
	通販				13	18	23	0	0	4	0	0	0	58
研究紀要 創刊号	店舗				14	3	8	6	2	1	11	4	5	54
	通販				44	13	12	1	1	0	0	0	0	71

2 利用者推移

1) 入館者推移

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和4年度				5,018	8,658	5,602	12,472	15,582	12,954	26,261	39,226	39,330	165,103
令和5年度	39,692	34,418	18,994	20,040	23,948	20,346	23,124	33,788	19,417	20,159	13,808	16,381	284,115
令和6年度	21,298	17,783	13,192	12,466	16,445	12,132	14,757	21,484	15,275	14,099	14,382	15,930	189,243

2) 入場者推移

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和4年度										8,543	14,369	12,193	35,105
令和5年度	8,241	10,476	7,034	6,168	7,777	7,082	7,529	8,999	5,369	6,815	3,716	4,088	83,294
令和6年度	3,148	5,154	4,160	3,741	5,266	2,862	5,176	5,166	4,632	4,296	3,023	2,996	49,620

3) 講座室利用推移

(件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計	
貸館	令和4年度								0	4	4	3	2	1	14
	令和5年度	7	7	13	11	9	7	11	4	8	7	7	1	92	
	令和6年度	10	6	7	17	3	12	6	15	13	3	9	16	117	

3 過去の企画展一覧

	企画展名称	会期	入場者数等
●令和4（2023）年度			
1	開館記念企画展「徳川家康と駿府」	1月13日（金）～2月26日（日） < 39日間 >	20,115人 (516人/日)
2	企画展「駿府の華 静岡浅間神社」	3月25日（土）～5月7日（日） < 38日間 >	11,008人 (290人/日)
●令和5（2024）年度			
3	企画展「東海の名刹 臨濟寺～義元、家康ゆかりの禅寺～」	7月22日（土）～9月3日（日） < 40日間 >	8,365人 (209人/日)
4	企画展「駿府城と徳川家康」	10月28日（土）～12月10日（日） < 38日間 >	10,503人 (276人/日)
5	企画展「清水 交流の道」	1月27日（土）～3月10日（日） < 38日間 >	5,047人 (133人/日)

4 運営協議会

静岡市歴史博物館の事業及び運営について、幅広く意見を求め、長期的かつ総合的展望に立った運営に資することを目的に、令和4年度から静岡市歴史博物館運営協議会を設置している。年2回の開催を基本とし、令和6年度は2回実施した。

【静岡市歴史博物館運営協議会委員】（敬称略・50音順）

氏名	所属・役職等
安藤 雅之	常葉大学副学長
大石 泰史	静岡市文化財保護審議会委員
笠井 公人	静岡市立東中学校長
見城 秀明	静岡市立伝馬町小学校長
杉山 美樹江	するが企画観光局 地域連携部長
椿原 靖弘	フェルケール博物館 副館長兼学芸部長
原木 公子	市民委員
日比野 秀男	掛川市二の丸美術館館長、 常葉大学名誉教授
松川 満嘉	市民委員
松本 和明	静岡大学人文社会科学部准教授

■静岡市歴史博物館運営協議会設置要綱

（目的）

第1条 公益財団法人静岡市文化振興財団（以下「当法人」という。）は、静岡市歴史博物館（以下「博物館」という。）の事業及び運営について、幅広く意見を求め、長期的かつ総合的展望に立った運営に資することを目的として、静岡市歴史博物館運営協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（役割）

第2条 協議会は、博物館の運営に関し博物館長（以下「館長」という。）の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるものとする。

（委員）

第3条 協議会の委員の定数は、10人以内とする。

2 委員は、次に掲げる者の内から、専務理事が選定し、理事長が委嘱する。

- (1) 博物館関係者
- (2) 教育関係者
- (3) 地域関係者
- (4) 有識者
- (5) 市民
- (6) その他、理事長が認めた者

3 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

4 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、任期満了後においても、後任者が就任するまで、なおその職務を行うものとする。

6 委員の氏名等は公表する。

（委員の任期の起算）

第4条 協議会委員の任期は、就任の日から起算する。ただし、任期満了による選任が、任期満了の前に行われたときは、新たな委員の任期は、前任者の任期満了の日の翌日から起算する。

（委員の辞任）

第5条 委員が辞任しようとするときは、理事長に届け出るものとする。

（会長）

第6条 協議会に会長を置き、委員の中から互選により選出する。

2 会長は会務を総括する。

3 会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、会長を除く委員のうちから互選により選出された委員がその職務を代理する。

（会議）

第7条 協議会は、館長からの求めに応じ、会長が随時招集する。

- 2 委員の辞職又は任期満了に伴い会長が欠けたときは、館長が協議会を招集する。
- 3 会長は、協議会を招集しようとするときは、委員に対し、開催日の1週間前までに、書面等により日時、場所及び議題その他必要な事項を通知しなければならない。ただし、委員全員の同意があるときは、この限りではない。
- 4 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 5 会長は、必要と認めるときは協議会に諮り、関係者に参考人として会議への出席を求め、資料の提供、意見の開陳、説明その他必要な協力を求めることができる。

(議事録)

第8条 会議の議事については、その経過の要領及びその結果を記載した議事録を作成するものとする。

- 2 前項の議事録は館長が保管し、保存年限は当法人文書取扱規程の定めるところによる。

(報酬)

第9条 委員の報酬は日額報酬とし、委員が会議に出席したときは、別表による額の日額報酬を支給する。

- 2 前項の定めにかかわらず、本人の申し出があったときは無報酬とする。

(報酬の支給方法)

第10条 日額報酬はその都度、現金又は振込で支給する。
(庶務)

第11条 協議会の事務は、博物館において処理する。

- 2 博物館の職員は、協議会その他の事務処理を通じて知り得た事項を他に漏らしてはならない。

(委任)

第12条 「公益財団法人静岡市文化振興財団委員会、協議会等の運営に関する規程」並びにこの要綱に定めるもののほか、協議会の施行に関し必要な事項は、博物館長が別に定める。

(改廃)

第13条 この要綱の改廃は専務理事の決裁により行うものとする。

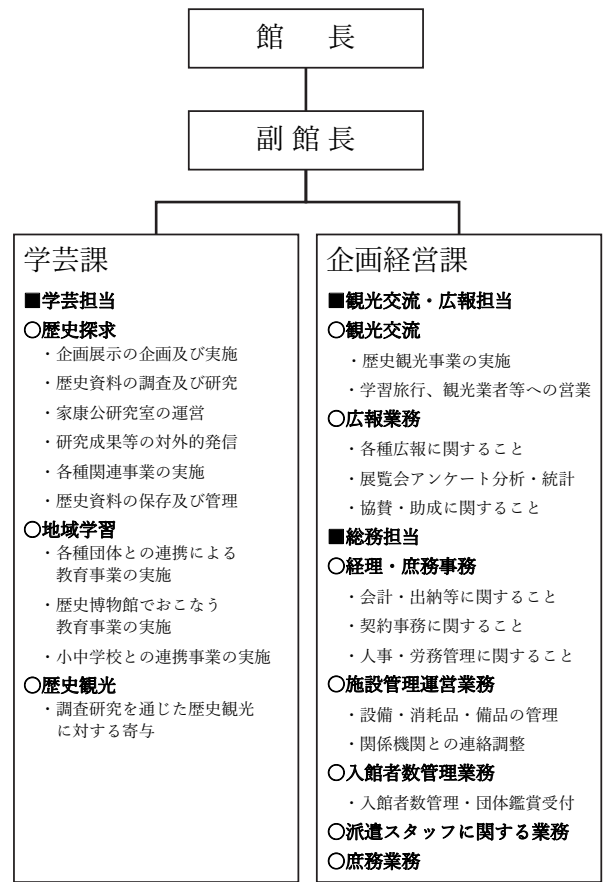
附 則

この要綱は、令和4年11月1日から施行する。

別表 (第9条関係)

区 分	金 額
協議会委員	日額 10,500 円

5 組織図



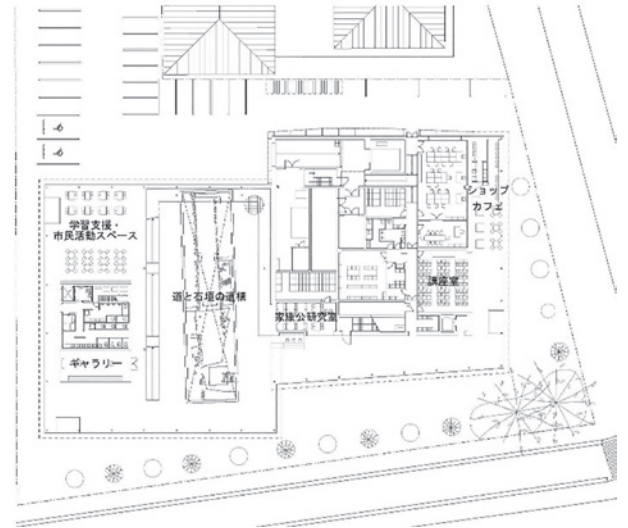
6 施設・建築概要

当館は、駿府城大手御門から二ノ丸堀に続く雁行動線を建物内部まで立体的に延長し、街並みと建物が一体となることで、街並みから建物まで伸びる『人の道』を形づけている。しっくい調塗装の外壁・1階廻りの木製建具・庇や下屋などにより、歴史的景観との調和を図ることで、「過去と今をつなぎ、未来をつくる」という役割を果たす。石垣の石・樹木が魅せる鮮やかな緑の景色の中に、素材感を活かしたアルミエキスパンドメタルの外装を掛け合わせることで、人々を魅了する外観をもつ新たなランドマークとなる。建設前の発掘調査で見つかり、建物内に取り込んだ『戦国時代末期の道と石垣の遺構』は、当時の情景を肌で感じられ、歴史を学び、気付きの場となり、新たな一步を踏み出すきっかけとなる。

所在地	静岡市葵区追手町4番16号
設置者	静岡市
構造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
階数	4階
敷地面積	4,990.51㎡
建築面積	2,284.96㎡
延床面積	4,885.86㎡
基礎	直接基礎
高さ	24.5 m
展示室	1,001.47㎡
収蔵庫	561.26㎡
設計	(有)SANAA 事務所
工事監理	(有)SANAA 事務所 / 静岡市
工期	令和3年1月着工、令和4年7月完成
総工事費	約4,534,000,000円
施工	建築：木内・静鉄・市川特定JV 電気：シズデン・夏目特定JV 衛生：(株)鎌田配管工事店 空調：テクノ菱和・鎌田配管特定JV 展示：(株)乃村工藝社 昇降機：東芝エレベータ(株)

- ・電気設備
 - 受電方式 地中引込方式 1回線 6.6kV
 - 設備容量 1,000kVA
 - 予備電源 非常用発電機（燃料：軽油）220V 260kVA
- ・衛生設備
 - 給水方式 1階：水道直結直圧式
2階以上：水道直結増圧式
 - 消火方式 一般：屋内消火栓
 - 展示室・収蔵庫：ハロン1301消火設備
- ・空調設備
 - 空調方式 室全空気式（単一ダクト方式）
 - 熱源 電気式空冷ヒートポンプチャラー（冷凍能力181kW×5）
- ・昇降機設備
 - 乗用EV 定員13人 積載量900kg
 - 荷物用EV 積載量4,000kg

1階平面図



■雁行した形状

日本建築の重要概念の一つである雁行配置に倣って建物を配置し、都市空間に抑揚をつけている。

■まちに開かれた外観

建物外周をガラスで構成することで、まちに開かれた印象の建物となっている。

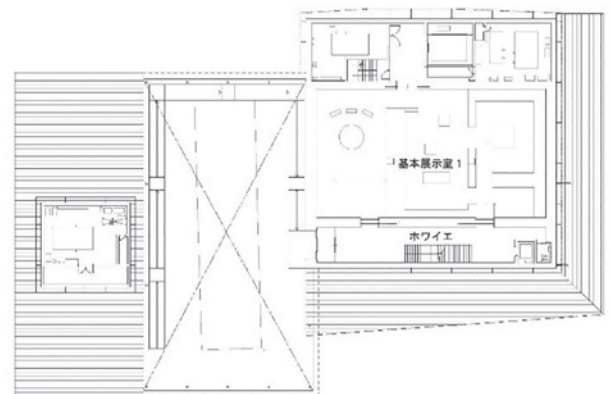
■縁側のような回廊空間

木製建具にすることで、縁側のような場所となっている。

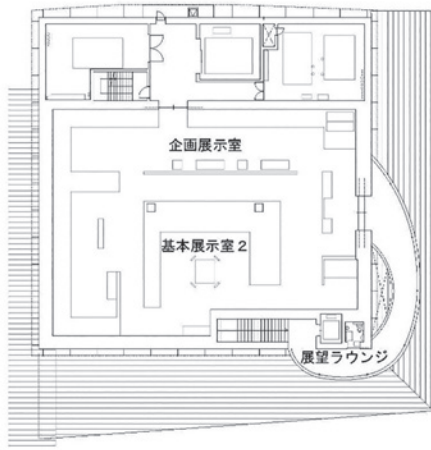
■遺構とスロープ

その時代に暮らしていた人たちと同じ視線を体験できるようになっている。

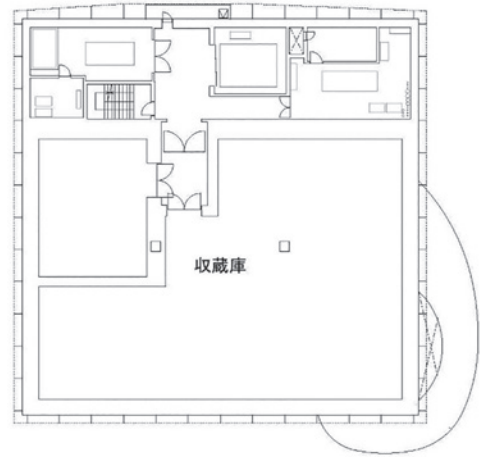
2階平面図



3階平面図



4階平面図



■エキスパンドメタルの外装

周辺の景色を柔らかく映し込み表情のある建物となっている。

■しっくい調塗装の外壁

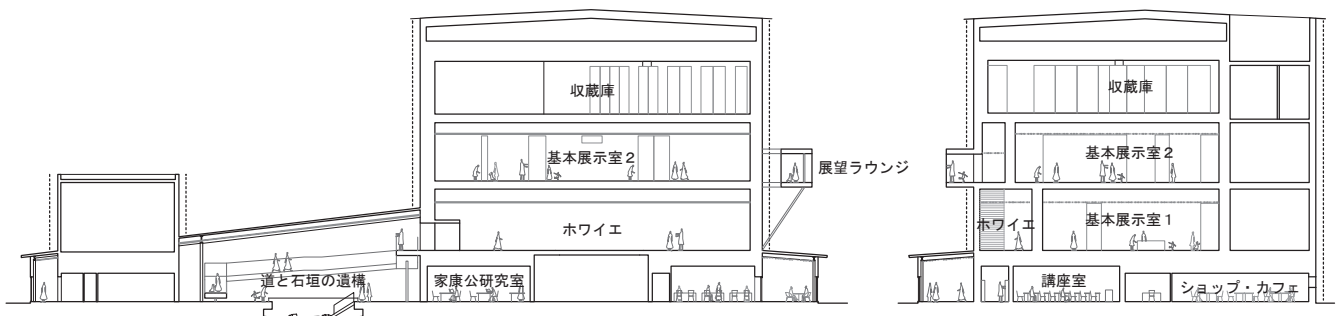
上質さと温かみのある左官仕上げは、歴史ある駿府の街並みに調和している。

■展望ラウンジ

建物から飛び出した形状は、からだ全体がまちの中に投げ出されるような非日常を体験することができる。



断面図



7 館内概要

①ギャラリー

当館のエントランスとして、静岡市域の広がり、太古から続く大きな歴史の流れを紹介する。縄文時代から鎌倉時代まで、市内各地の各時代を代表する資料を関連する史跡と結びつけて展示し、背景には静岡と清水の市街を結ぶ静岡鉄道の沿線案内に使われた絵地図で、現在の市域全体をとらえて当時の名所の数々を昭和初期に描いた「静岡鉄道沿線案内」を展示する。中央のモニターは、現代版の名所案内で静岡市内各地の名所を画像で紹介する。

<展示資料>

- ・清水天王山遺跡 縄文土器
- ・登呂遺跡 弥生土器
- ・三池平古墳 方格規矩四神鏡
- ・賤機山古墳 馬具、太刀柄頭
- ・片山廃寺 鬼瓦
- ・鉄舟禅寺 舞楽面 陵王
- ・建徳寺 如来形坐像
- ・鉄舟禅寺 久能寺経



②戦国時代末期の道と石垣の遺構

徳川家康が最初に駿府城を築いた天正期（戦国時代末期）の遺構と考えられ、砂利と土で固めた道と、その両側に石垣の一部が残る。当館建設前の発掘調査で発見され、当時の町の姿を物語る「本物の戦国時代の道」として、全国的に見ても貴重な遺構である。間近で見学できるように、発掘された姿のまま屋内に取り込んで、当館のシンボルとして公開している。遺構の解説は、ギャラリーの映像と遺構周りに設置された案内板で確認できる。



③展示室（2階、3階）

2階は、現代の静岡市域発展の基礎を築いた徳川家康について、武将としての戦い、人となり、家族とのつながりなど様々な視点から、その一生と人物像を掘り下げ、大御所家康時代に日本の「首都」として世界各国と交流していた駿府の姿を紹介する。家康を育てた存在として、駿河の戦国大名、今川氏の歴史と、その文化も取り上げる。

3階は、東海道の拠点として多くの武士や町人が交流した駿府城下町、産業の発展、清水湊の流通などを取り上げる。明治以降、徳川家とともに移り住んだ幕臣たちによる静岡藩の先進的な政策や、東海道線の整備、清水港の発展、戦後の静岡の街並みについても紹介している。



④展望ラウンジ

3階展示室へのエントランスは、建物の外側にせり出たガラス張りの回廊で、駿府城の東御門・巽櫓を間近に見られるほか、天気の良い日は富士山も望むことができる。



⑤ミュージアムショップ・カフェ

企画展図録のほか、オリジナルギフトも販売している。



8 利用案内

- 1) 開館時間 9:00～18:00
(展示室への入場は閉館30分前まで)
- 2) 休館日 月曜日(国民の祝日・休日にあたる時は開館、翌平日休館)、年末年始
- 3) 観覧料 基本展示(2・3階)

	個人	団体
一般	600円(500円)	480円
高校生・大学生・ 静岡市内居住70歳以上	420円(350円)	330円
小中学生	150円(120円)	120円
静岡市内居住・通学の 小中学生	無料	無料
未就学児	無料	無料

※団体料金は20人以上で適用。

※()は「駿府城公園東御門・巽櫓、坤櫓、および日本庭園」の3施設共通券同日利用で適用。

※「一般」以外の方は身分証明書等を要提示。

※障害者手帳をお持ちの方と介助者1人無料(要提示)。

※企画展示については、別途観覧料を設定。

4) アクセス

JRをご利用の場合 「静岡駅」下車、北口から

- ・徒歩15分、タクシーで約10分
- ・しずてつジャストラインバス「県庁・静岡市役所葵区役所前」下車 徒歩6分

静岡鉄道をご利用の場合

- ・「新静岡駅」から徒歩8分

富士山静岡空港をご利用の場合

- ・空港からしずてつジャストラインバス
富士山静岡空港静岡線「新静岡」下車 徒歩8分



9 条例・施行規則

○静岡市歴史博物館条例

令和3年10月14日
条例第60号

(設置)

第1条 静岡市は、地域の歴史に関する資料の収集、展示を行うとともに、歴史に関する調査研究及び地域の歴史的価値の発信を行うことにより、教育、学術及び文化の発展並びに歴史を媒介とした交流の促進に資するため、次の施設を設置する。

名称	位置
静岡市歴史博物館	静岡市葵区追手町4番16号

(博物館の構成)

第2条 静岡市歴史博物館（以下「博物館」という。）は、次の施設をもって構成する。

- (1) 基本展示室
- (2) 企画展示室
- (3) 歴史体感広場
- (4) 資料室
- (5) 講座室
- (6) 屋外広場
- (7) 前各号の施設に附帯する施設

(事業)

第3条 博物館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 歴史に関する実物、模写、文献、写真等（以下「歴史資料」という。）の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 歴史に関する調査研究に関すること。
- (3) 歴史に関する講演会等の開催に関すること。
- (4) 歴史に関する知識の普及に関すること。
- (5) 他の博物館その他教育、学術又は文化に関する諸施設との連携協力に関すること。
- (6) 市民の歴史を通じた交流の場の提供及び市民の学習活動の支援に関すること。
- (7) 歴史的価値の発信による交流の促進に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要があると認める事業

(開館時間)

第4条 博物館の開館時間は、午前9時から午後6時までとする。ただし、第25条の規定による指定を受けて博物館の管理を行うもの（以下「指定管理者」という。）が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て開館時間を変更することができる。

(休館日)

第5条 博物館の休館日は、次のとおりとする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得てこれを変更し、又は臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（当日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下この号において「休日」という。）に当たるときは、その翌日以後の最初の休日以外の日）
- (2) 12月29日から翌年の1月3日までの日

(展示)

第6条 博物館の歴史資料の展示は、基本展示（平常時に

行う歴史資料の展示をいう。以下この条及び別表第1において同じ。）及び企画展示（基本展示以外の展示で、期間を限定した特別の企画に基づくものをいう。以下この条及び別表第1において同じ。）に区分して行う。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、大規模な企画展示を行う期間において基本展示を行うことが困難であると認めるときは、基本展示を行わないことができる。

(観覧料)

第7条 博物館の歴史資料を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる者については、観覧料を無料とする。

- (1) 市内に居住し、又は通学する小学校の児童及び中学校の生徒並びにこれらに準ずる者
- (2) 小学校の就学の始期に達していない者

(観覧料の減額又は免除)

第8条 市長は、特別の理由があると認めるときは、観覧料を減額し、又は免除することができる。

(観覧料の不還付)

第9条 既納の観覧料は、還付しない。ただし、市の都合で観覧できなくなったとき、又は市長が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(特別閲覧)

第10条 博物館において、歴史資料の熟覧、模写、模造、撮影又は写真原版の使用（以下「特別閲覧」という。）をしようとする者は、指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可の際、管理上必要な条件を付けることができる。

(特別閲覧の不許可等)

第11条 指定管理者は、第23条各号のいずれかに該当するときは、前条第1項の規定による許可をしないことができる。

2 指定管理者は、前条第1項の規定による許可を受けた者（以下「特別閲覧者」という。）が次の各号のいずれかに該当するときは、特別閲覧の条件を変更し、特別閲覧を停止し、又は特別閲覧の許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 前条第2項の規定による条件に違反したとき。
- (3) 前2号に掲げる場合のほか、指定管理者が必要があると認めるとき。

(特別閲覧の権利の譲渡等の禁止)

第12条 特別閲覧者は、特別閲覧の権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(利用の許可)

第13条 博物館の施設のうち講座室を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可の際、管理上必要な条件を付けることができる。

(利用の不許可)

第14条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当するときは、講座室の利用を許可しないことができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認めるとき。
- (2) 静岡市暴力団排除条例（平成25年静岡市条例第11号）第2条第1号の暴力団の利益になると認めるとき。
- (3) 特定の宗教の教義を広め、儀式行事を行い、又は信者を教化育成することを主たる目的として利用するおそれがあると認めるとき。
- (4) 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的として利用するおそれがあると認めるとき。
- (5) 主として営利を図ることを目的として利用するおそれがあると認めるとき。
- (6) 講座室又はその設備を損傷するおそれがあると認めるとき。
- (7) 前各号に掲げる場合のほか、その利用を不相当と認めるとき。

（講座室の優先利用）

第15条 講座室を利用しようとする者が、次の各号のいずれかに該当する場合には、規則で定めるところにより、講座室を優先して利用することができる。

- (1) 国、地方公共団体その他公共団体が公用若しくは公共用又は公益事業を行うために利用するとき。
- (2) 前号に掲げる場合のほか、市長が特に必要があると認めるとき。

（特別閲覧料等の納付）

第16条 特別閲覧者は別表第2に定める特別閲覧料を、第13条第1項の規定による利用の許可を受けた者（以下「講座室利用者」という。）は別表第3に定める使用料を前納しなければならない。ただし、市長が特に納期を定めたときは、この限りでない。

（特別閲覧料等の減額又は免除）

第17条 市長は、特別の理由があると認めるときは、特別閲覧料又は使用料を減額し、又は免除することができる。

（特別閲覧料等の不還付）

第18条 既納の特別閲覧料及び使用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を還付することができる。

- (1) 特別閲覧者又は講座室利用者の責めに帰すことのできない理由により特別閲覧又は講座室の利用をすることができなくなったとき。
- (2) 特別閲覧者又は講座室利用者が特別閲覧又は講座室の利用の許可の取消しを申し出て、市長が相当の理由があると認めるとき。

（特別の設備等）

第19条 講座室利用者は、講座室に特別の設備をし、又は変更を加えようとするときは、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

（利用の目的の変更等の禁止）

第20条 講座室利用者は、利用の目的を指定管理者の許可を受けずに変更し、又は利用の権利を第三者に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

（利用の許可の取消し等）

第21条 指定管理者は、講座室利用者の申出による場合のほか、次の各号のいずれかに該当するときは、講座室の利用の許可の条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の許可を取り消すことができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 第13条第2項の規定による条件に違反したとき。
- (3) 第14条各号に掲げる事由が生じたとき。
- (4) 偽りその他不正な手段により、利用の許可を受けたとき。
- (5) 前各号に掲げる場合のほか、その利用を不相当であると認めるとき。

（原状回復の義務）

第22条 講座室利用者は、講座室の利用が終わったとき、又は前条の規定により利用の許可を取り消され、若しくは次条の規定により退館を命ぜられたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

（入館の制限）

第23条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館への入館を拒否し、又は博物館からの退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認めるとき。
- (2) 博物館の管理上支障があると認めるとき。
- (3) 前2号に掲げる場合のほか、その利用を不相当と認めるとき。

（損害賠償の義務）

第24条 博物館の施設、設備、備品等を損傷し、又は滅失した者は、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、賠償額を減額し、又は免除することができる。

（指定管理者による管理）

第25条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であって市長が指定するものに行わせるものとする。

（指定管理者の指定の申請）

第26条 指定管理者の指定を受けようとするものは、事業計画書その他の規則で定める書類を添付して市長に申請しなければならない。

（指定管理者の指定の基準）

第27条 市長は、前条の規定による申請を審査し、次に掲げる基準に適合するもののうちから、最も効率的かつ適切な管理を行うことができると認めるものを指定管理者として指定するものとする。

- (1) 事業計画が博物館の設置の目的を達成するためにふさわしいものであること。
- (2) 事業計画が博物館の効果的な管理を実現するものであること。
- (3) 事業計画に沿った管理を行うために必要な物的・人的能力を有していると認められること。
- (4) 管理の業務を適切かつ円滑に行うための経理的基礎を有していること。

（指定管理者の指定等の公告）

第28条 市長は、指定管理者を指定したとき、又はその指定を取り消したときは、遅滞なく、その旨を公告するものとする。

(指定管理者の業務の範囲)

第29条 指定管理者が行う業務の範囲は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 第3条に掲げる事業の実施に関すること。
- (2) 特別閲覧及び講座室の利用の許可に関すること。
- (3) 博物館の施設及び設備の維持管理に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要であると認める業務

(指定管理者の原状回復の義務)

第30条 指定管理者は、その指定に係る管理の業務の期間が満了したとき、又は指定を取り消され、若しくは期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命ぜられたときは、その管理しなくなった施設又は設備を速やかに原状に回復しなければならない。ただし、市長の承認を得たときは、この限りでない。

(委任)

第31条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(令和4年規則第61号で、規則で定める日を令和4年7月23日とした。)

- (1) 第1条、第26条から第28条まで及び第31条の規定 公布の日
- (2) 第2条第4号、第10条から第12条まで、第16条から第18条まで(特別閲覧料に係る部分に限る。)及び第29条第2号(特別閲覧の許可に係る部分に限る。)の規定 この条例の施行の日後において公布の日から起算して1年3月を超えない範囲内において規則で定める日

(令和4年規則第65号で、規則で定める日を令和4年10月1日とした。)

- (3) 第2条第1号及び第2号、第7条から第9条までの規定 前号に規定する規定の施行の日後において公布の日から起算して1年6月を超えない範囲内において規則で定める日

(令和5年規則第1号で、規則で定める日を令和5年1月13日とした。)

(休館日の特例)

- 2 第5条の規定にかかわらず、この条例の施行の日から前項第2号に規定する規定の施行の日の前日までの博物館の休館日は、月曜日から金曜日までの日とする。ただし、指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得てこれを変更し、又は臨時に休館することができる。

(施行前の準備)

- 3 この条例の規定に基づく講座室の利用の許可の手續及びこれに伴う使用料の徴収は、この条例の施行の前

においてもこれを行うことができる。

- 4 この条例の規定に基づく特別閲覧の許可の手續及びこれに伴う特別閲覧料の徴収は、附則第1項第2号に規定する規定の施行の日前においてもこれを行うことができる。

別表第1 (第7条関係)

区分			単位	金額	
基本展示	個人	駿府城公園の東御門・巽櫓、坤櫓及び日本庭園と併せて観覧する者	一般	1回につき	500円
			高校生・大学生及び市内に居住する70歳以上の者		350円
			小学生・中学生		120円
	上記以外の者	一般	一般	1回につき	600円
			高校生・大学生及び市内に居住する70歳以上の者		420円
			小学生・中学生		150円
団体	一般	一般	1人1回につき	480円	
		高校生・大学生及び市内に居住する70歳以上の者		330円	
		小学生・中学生		120円	
企画展示	個人		1回につき	1,800円を限度として市長が定める額	
	団体		1人1回につき		

備考

- 1 「駿府城公園の東御門・巽櫓、坤櫓及び日本庭園と併せて観覧する者」とは、駿府城公園の東御門・巽櫓、坤櫓及び日本庭園を利用した日において観覧する者をいう。
- 2 「団体」とは、20人以上をいう。
- 3 「高校生・大学生」とは、高等学校の生徒及び大学の学生並びにこれらに準ずる者をいう。
- 4 「小学生・中学生」とは、小学校の児童及び中学校の生徒並びにこれらに準ずる者をいう。
- 5 「一般」とは、小学生・中学生、高校生・大学生及び市内に居住する70歳以上の者以外の者をいう。
- 6 企画展示の金額は、基本展示の観覧料を納付した場合又は第6条第2項の規定による企画展示を観覧しようとする場合に限り適用する。

別表第2 (第16条関係)

区分	単位	特別閲覧料
熟覧	1点1日につき	1,000円
模写		2,000円
模造		2,000円
撮影	1点1回につき	4,000円
写真原版使用		3,000円

備考

- 1 びょうぶは、1双を1点とする。
- 2 一揃いをなす巻子は、1巻を1点とする。
- 3 対幅は、1幅を1点とする。
- 4 その他の歴史資料は、各個を1点とする。

別表第3（第16条関係）

区分		使用料
午前	午前9時から正午まで	1,500円
午後1	午後1時から午後3時30分まで	1,250円
午後	午後3時30分から午後6時まで	1,250円
午前・午後1	午前9時から午後3時30分まで	2,750円
午後1・午後2	午後1時から午後6時まで	2,500円
全日	午前9時から午後6時まで	4,000円

備考

- 第4条ただし書の規定により開館時間を変更した場合の当該変更した時間に係る使用料の額は、1時間（1時間に満たないときは、1時間とみなす。）につき、この表の午前の区分における使用料の額に当該額の25パーセントに相当する額を加算した額の3分の1に相当する額とする。
- 第5条ただし書の規定により休館日を変更した日に利用する場合の使用料の額は、この表による使用料の額に当該額の20パーセントに相当する額を加算した額とする。
- 利用のための準備及び原状回復のための時間は、利用時間を含む。
- 使用料の計算において10円未満の端数が生じた場合は、これを切り上げる。

○静岡市歴史博物館条例施行規則

令和3年11月8日
規則第72号

（趣旨）

第1条 この規則は、静岡市歴史博物館条例（令和3年静岡市条例第60号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（観覧の手続）

第2条 博物館の歴史資料を観覧しようとする者は、観覧券（様式第1号）又は証票の交付を受け、観覧の際、これを携帯しなければならない。

2 条例第7条第2項第1号に規定する者は、観覧の際、その者が同号に規定する要件に該当する者であることを証明する書類を提示し、又は市長が別に定める手続をとるものとする。

3 条例第7条第2項第2号に規定する者は、観覧の際、その者が同号に規定する要件に該当する者であることを口頭その他の方法により申し出るものとする。

（令4規則81・一部改正）

（観覧料の減額又は免除の手続）

第3条 条例第8条の規定により観覧料の減額又は免除を受けようとする者は、あらかじめ歴史博物館観覧料減額・免除承認申請書（様式第2号）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、観覧料の減額又は免除について承認したときは、歴史博物館観覧料減額・免除承認通知書（様式第3号）により当該申請者に通知するものとする。

3 市長は、前2項に規定する手続により難い事情があると認めるときは、これらの規定にかかわらず、市長が別に定める減額又は免除の手続によることができる。

（特別閲覧手続）

第4条 条例第10条第1項の規定により特別閲覧をしようとする者は、特別閲覧許可申請書（様式第4号）を指定管理者に提出しなければならない。

2 前項の場合において、歴史資料のうち第13条の規定による受託物件について模写し、模造し、撮影し、写真原版の使用をし、又は模写し、模造し、撮影し、若しくは写真原版の使用をしたものを印刷物へ掲載し、若しくはこれを販売しようとするときは、前項に規定する申請書に、寄託者の承諾書を添付しなければならない。

3 指定管理者は、条例第10条第1項の規定による許可をしたときは、特別閲覧許可書（様式第5号）を交付する。

（利用の許可の申請等）

第5条 条例第13条第1項の規定により博物館の講座室の利用の許可を受けようとする者は、歴史博物館講座室利用許可申請書（様式第6号）を指定管理者に提出しなければならない。

2 前項の申請書の受付期間は、利用しようとする日（以下「利用日」という。）の3月前から利用日の7日前までとする。ただし、条例第15条各号のいずれかに該当する場合における受付期間は、利用日の6月前から利用日の7日前までとする。

3 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、やむを得ない理由があると認めるときは、同項に規定する受付期間以外の期間においても、申請を受理することができる。

（利用許可書の交付）

第6条 指定管理者は、博物館の講座室の利用を許可したときは、歴史博物館講座室利用許可書（様式第7号）を当該申請者に交付する。

（特別閲覧料等の減額又は免除の手続）

第7条 条例第17条の規定により特別閲覧料又は使用料の減額又は免除を受けようとする者は、特別閲覧料にあっては特別閲覧料減額・免除申請書（様式第8号）を、使用料にあっては歴史博物館講座室使用料減額・免除申請書（様式第9号）を市長に提出しなければならない。

2 歴史博物館講座室使用料減額・免除申請書は、利用日の7日前までに提出しなければならない。ただし、市長がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

3 市長は、特別閲覧料又は使用料の減額又は免除について承認したときは、特別閲覧料にあっては特別閲覧料減額・免除承認通知書（様式第10号）により、使用料にあっては歴史博物館講座室使用料減額・免除承認通知書（様式第11号）により当該申請者に通知するものとする。

（特別閲覧料等の還付の申請）

第8条 条例第18条ただし書の規定により特別閲覧料又は使用料の還付を受けようとする者は、特別閲覧料にあっては特別閲覧料還付申請書（様式第12号）、使用料にあっては歴史博物館講座室使用料還付申請書（様式第13号）に許可書を添えて市長に提出しなければならない。

2 市長は、特別閲覧料又は使用料の還付又は不還付を決定したときは、特別閲覧料にあっては特別閲覧料還付・不還付通知書（様式第 14 号）により、使用料にあっては歴史博物館講座室使用料還付・不還付通知書（様式第 15 号）により当該申請者に通知するものとする。

（利用の許可の取消しの申出）

第 9 条 条例第 18 条第 2 号の規定により博物館の講座室の利用の許可の取消しを申し出ようとする者は、歴史博物館講座室利用許可取消申出書（様式第 16 号）に許可書を添えて指定管理者に提出しなければならない。

（利用者の遵守事項）

第 10 条 博物館の講座室の利用の許可を受けた者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 利用の際、許可書を携帯し、博物館の職員（以下「職員」という。）の要求があったときは、直ちに提示すること。
- (2) 博物館の施設、備品等を汚損し、損傷し、又は滅失したときは、直ちに職員に届け出ること。
- (3) 利用を終わったときは、遅滞なく備品等を所定の位置に戻し、職員の点検を受けること。
- (4) 次条各号に規定する行為をしないこと。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、管理上必要な指定管理者の指示に従うこと。

（入館者の遵守事項）

第 11 条 博物館の入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 火災、爆発その他の危険を生ずるおそれのある行為をしないこと。
- (2) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (3) 動物（身体障害者補助犬法（平成 14 年法律第 49 号）第 2 条第 1 項に規定する身体障害者補助犬を除く。）又は他人に迷惑を及ぼすおそれのある物品を持ち込まないこと。
- (4) 歴史資料、器物又は施設を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。
- (5) 許可を受けずに広告類を掲出し、又はまき散らす行為をしないこと。
- (6) 所定の場所以外の場所へ立ち入らないこと。
- (7) 所定の場所以外の場所で飲食をしないこと。
- (8) 喫煙をしないこと。
- (9) 許可を受けずに寄附金品の募集、物品の販売若しくは陳列又は飲食物の販売若しくは提供をしないこと。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、指定管理者が管理上支障があると認める行為をしないこと。

（資料の寄贈）

第 12 条 博物館に歴史資料を寄贈しようとする者は、当該歴史資料の目録を作成して市長に申し出るものとする。

2 寄贈された歴史資料には、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を表示するものとする。

（資料の寄託）

第 13 条 博物館に歴史資料を寄託しようとする者は、歴史博物館資料寄託申込書（様式第 17 号）を市長に提出

するものとする。

2 市長は、前項の規定による寄託を受けたときは、歴史博物館資料受託証（様式第 18 号）を交付する。

3 受託物件は、特別の場合のほか、博物館所蔵のものと同一の取扱いをする。

（受託物件の返還）

第 14 条 受託物件は、歴史博物館資料受託証と引換えに返還する。

（指定管理者の指定の申請書類）

第 15 条 条例第 26 条の規定による申請は、歴史博物館指定管理者指定申請書（様式第 19 号）に、次に掲げる書類を添えて行うものとする。

- (1) 歴史博物館事業計画書（様式第 20 号）
- (2) 歴史博物館事業計画に関する収支予算書（様式第 21 号）
- (3) 定款若しくは寄附行為又はこれらに準ずるものの謄本
- (4) 役員名簿
- (5) 経営（事業）状況に関する書類
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要であると認める書類

（協定の締結）

第 16 条 市長は、指定管理者を指定したときは、当該指定管理者と博物館の管理に関する協定を締結するものとする。

2 前項の協定には、次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 事業計画に関する事項
- (2) 市が支払うべき管理費用に関する事項
- (3) 管理業務を行うに当たって保有する個人情報の保護に関する事項
- (4) 事業報告に関する事項
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要であると認める事項

（雑則）

第 17 条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、条例の施行の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- (1) 第 15 条及び第 16 条の規定 公布の日
- (2) 第 4 条並びに第 7 条及び第 8 条（特別閲覧料に係る部分に限る。）の規定 条例附則第 1 項第 2 号に規定する規定の施行の日
- (3) 第 2 条及び第 3 条の規定 条例附則第 1 項第 3 号に規定する規定の施行の日

附 則（令和 4 年 12 月 21 日規則第 81 号）

この規則は、静岡市歴史博物館条例（令和 3 年静岡市条例第 60 号）附則第 1 項第 3 号に掲げる規定の施行の日から施行する。

様式第1号 (第2条関係)

No.	No.
静岡市歴史博物館	観覧券
観覧券 原符	区分 Y
区分	静岡市歴史博物館

(注) No. は、それぞれの区分ごとに通し番号とする。

様式第2号 (第3条関係)

歴史博物館観覧料減額・免除承認申請書

年 月 日

(宛先) 静岡市長

住所 (法人にあっては、その主たる
事務所の所在地)
申請者 氏名 (法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名)
電話

静岡市歴史博物館条例第8条の規定により、静岡市歴史博物館の観覧料の減額免除

けたいので、次のとおり申請します。

観 覧 料	観 覧 予 定 日	年 月 日			
	展 示 種 別	基本展示・企画展示			
	区 分	人 数	規 定 額	※ 減 額	※ 差引納付額
	一 般	人	円	円	円
	高校生・大学生及び 静岡市内に居住する 70歳以上の者				
	小学生・中学生				
	計				
減額 免除	申請の理由				
備考					

(注) ※印欄は、記入しないでください。

様式第3号 (第3条関係)

第 号
年 月 日

様

静岡市長 氏 名 印

歴史博物館観覧料減額・免除承認通知書

年 月 日付けで申請のあった静岡市歴史博物館の観覧料の減額免除

は、次のとおり承認したので通知します。

観 覧 料	観 覧 予 定 日	年 月 日			
	展 示 種 別	基本展示・企画展示			
	区 分	人 数	規 定 額	減 額	差引納付額
	一 般	人	円	円	円
	高校生・大学生及び 静岡市内に居住する 70歳以上の者				
	小学生・中学生				
	計				
減額 免除	の条件				

様式第4号 (第4条関係)

特別観覧許可申請書

年 月 日

(宛先) 指定管理者
名 称
代表者氏名

住所 (法人にあっては、その主たる
事務所の所在地)
申請者 氏名 (法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名)
電話

静岡市歴史博物館条例第10条第1項の規定により、特別観覧の許可を受けたので、次のとおり申請します。

観 覧 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
観 覧 目 的			
観 覧 場 所			
観 覧 する 歴 史 資 料			
観 覧 方 法			
連 絡 先	氏 名	電 話	
そ の 他			

(注) ※印欄は、記入しないでください。

様式第5号(第4条関係)

第 号
年 月 日

様

指定管理者
名 称
代表者氏名 ◎

特別閲覧許可書

年 月 日付けで申請のあった特別閲覧については、次のとおり許可します。

閲覧期日	年 月 日から 年 月 日まで
閲覧目的	
閲覧場所	
閲覧する 歴史資料	
閲覧の方法	
特別閲覧料	円
その他	

様式第6号(第5条関係)

歴史博物館講座室利用許可申請書

年 月 日

(宛先) 指定管理者
名 称
代表者氏名

住所 { 法人にあっては、その主たる
事務所の所在地 }
申請者氏名 { 法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名 }
電話

静岡市歴史博物館条例第13条第1項の規定により静岡市歴史博物館の講座室の利用の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

利用目的			
利用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで		
利用予定人数	人		
連絡先	住所		※使用料
	氏名	電話	円
※備考			※領収日付印

(注) ※印欄は、記入しないでください。

様式第7号(第6条関係)

第 号
年 月 日

様

指定管理者
名 称
代表者氏名 ◎

歴史博物館講座室利用許可書

年 月 日付けで申請のあった静岡市歴史博物館の講座室の利用については、次のとおり許可します。

利用目的			
利用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで		
利用予定人数	人		
使用料	円		
許可条件			領収日付印

(注)

- 1 本書をもって領収書に代えます。
- 2 領収印のないものは、無効です。
- 3 利用の際は、本書を係員に提示してください。

様式第8号(第7条関係)

特別閲覧料減額・免除承認申請書

年 月 日

(宛先) 静岡市長

住所 { 法人にあっては、その主たる
事務所の所在地 }
申請者氏名 { 法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名 }
電話

静岡市歴史博物館条例第17条の規定により、特別閲覧料の減額・免除を受けたいので、次のとおり申請します。

閲覧期日	年 月 日から 年 月 日まで		
閲覧目的			
閲覧場所			
閲覧する 歴史資料			
閲覧の方法			
規 定 額	円	※減額	円
		※差引 納付額	円
減額 免除	申請の理由		
備考			

(注) ※印欄は、記入しないでください。

様式第9号(第7条関係)

歴史博物館講座室使用料減額・免除申請書

年 月 日

(宛先) 静岡市長

住所 {法人にあっては、その主たる
事務所所在地}
申請者 氏名 {法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名}
電話

静岡市歴史博物館条例第17条の規定により、静岡市歴史博物館の講座室の使用料の減額免除

を受けたいので、次のとおり申請します。

利用目的					
利用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで				
規定額	円	※減額	円	※差引納付額	円
減額免除	申請の理由				
備考					

(注) ※印欄は、記入しないでください。

様式第10号(第7条関係)

第 号
年 月 日

様

静岡市長 氏 名 印

特別閲覧料減額・免除承認通知書

年 月 日付けで申請のあった特別閲覧料の減額免除については、次のとおり承認したので通知します。

閲覧期日	年 月 日から 年 月 日まで				
閲覧目的					
閲覧場所					
閲覧する歴史資料					
閲覧の方法					
規定額	円	減額	円	差引納付額	円
減額免除	の条件				

様式第11号(第7条関係)

第 号
年 月 日

様

静岡市長 氏 名 印

歴史博物館講座室使用料減額・免除承認通知書

年 月 日付けで申請のあった、静岡市歴史博物館の講座室の使用料の減額免除

については、次のとおり承認したので通知します。

利用目的					
利用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで				
規定額	円	減額	円	差引納付額	円
減額免除	の条件				

様式第12号(第8条関係)

特別閲覧料還付申請書

年 月 日

(宛先) 静岡市長

住所 {法人にあっては、その主たる
事務所所在地}
申請者 氏名 {法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名}
電話

静岡市歴史博物館条例第18条ただし書の規定により、特別閲覧料の還付を受けたいので、次のとおり申請します。

閲覧期日	年 月 日から 年 月 日まで			
閲覧目的				
閲覧場所				
閲覧する歴史資料				
閲覧の方法				
閲覧許可年月日及び許可番号	年 月 日 第 号			
既納の特別閲覧料	円	還付申請額	円	
還付を申請する理由				
※還付額	円			
※備考				

(注) ※印欄は、記入しないでください。

様式第13号(第8条関係)

歴史博物館講座室使用料還付申請書

年月日

(宛先) 静岡市長

住所 (法人にあっては、その主たる
事務所の所在地)
申請者氏名 (法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名)
電話

静岡市歴史博物館条例第18条ただし書の規定により、静岡市歴史博物館の講座室の使用料の還付を受けたいので、次のとおり申請します。

利用日時	年月日 時分から 時分まで
利用許可年月日及び許可番号	年月日 第 号
既納の使用料	円 還付申請額 円
還付を申請する理由	
※還付額	円
※備考	

(注) ※印欄は、記入しないでください。

様式第14号(第8条関係)

第 号
年月日

様

静岡市長 氏 名 印

特別閲覧料還付・不還付通知書

年月 日付けで申請のあった特別閲覧料の還付については、次のとおり 還付 不還付 を決定したので通知します。

閲覧日	年月日から 年月日まで
閲覧する歴史資料	
閲覧の方法	
規定額	円
還付額	円

様式第15号(第8条関係)

歴史博物館講座室使用料還付・不還付通知書

年月日

様

静岡市長 氏 名 印

年月 日付けで申請のあった静岡市歴史博物館の講座室の使用料の還付については、次のとおり 還付 不還付 を決定したので通知します。

利用日時	年月日 時分から 時分まで
規定額	円
還付額	円

様式第16号(第9条関係)

歴史博物館講座室利用許可取消申出書

年月日

(宛先) 指定管理者
名称
代表者氏名

住所 (法人にあっては、その主たる
事務所の所在地)
申出者氏名 (法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名)
電話

静岡市歴史博物館条例第18条第2号の規定により、静岡市歴史博物館の講座室の利用の許可の取消しについて次のとおり申し出ます。

許可年月日及び許可番号	年月日 第 号
利用日時	年月日 時分から 時分まで
許可の取消しを申し出る理由	
備考	この申出書は、歴史博物館講座室利用許可書(様式第7号)を添付の上、提出してください。

様式第17号(第13条関係)

歴史博物館資料寄託申込書

年月日

(宛先) 静岡市長

住所 { 法人にあっては、その主たる
事務所所在地 }
 申込者 氏名 { 法人にあっては、その名称及
び代表者の氏名 }
 電話

静岡市歴史博物館条例施行規則第13条第1項の規定により、静岡市歴史博物館に資料を寄託したいので、次のとおり申し込みます。

寄託物件	
寄託期間	年月日から 年月日まで
寄託理由	
その他 (寄託の条件等)	

様式第18号(第13条関係)

年月日

様

静岡市長 氏名 印

歴史博物館資料受託証

年月日付け申込みのあった資料の寄託については、次のとおり受託します。

受託物件	
受託期間	年月日から 年月日まで
受託条件	<ol style="list-style-type: none"> 1 受託物件が天災その他不可抗力により損傷し、又は滅失した場合は、市はその責めを負いません。 2 受託物件は、歴史博物館所蔵の資料と同一の取扱いをいたします。

様式第19号(第15条関係)

歴史博物館指定管理者指定申請書

年月日

(宛先) 静岡市長

所在地 { 法人以外の団体にあっては、その代
表者の住所 }
 申請者 名称
 代表者氏名
 電話番号

静岡市歴史博物館の指定管理者の指定を受けたいので、静岡市歴史博物館条例第26条及び静岡市歴史博物館条例施行規則第15条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

様式第20号(第15条関係)

歴史博物館事業計画書

事業計画の理念・方針
実施事業の概要(事業の構成及び年間計画表)
実施体制図
特記事項(効果的に事業を行うための方策、市民サービスの向上のための施策等)

様式第 21 号 (第 15 条関係)

歴史博物館事業計画に関する収支予算書

収入			千円
	科目	内容・数量	金額
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円

支出			千円
	科目	内容・数量	金額
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円
			千円

静岡市歴史博物館 年報 令和6年度
指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

発行日：令和7年12月1日
編集発行：静岡市歴史博物館
〒420-0853 静岡市葵区追手町4番16号
TEL 054-204-1005 FAX 054-204-7373
<https://scmh.jp>

